

取扱説明書

日立液晶テレビ

(地上・BS・110度CS デジタルチューナー内蔵)

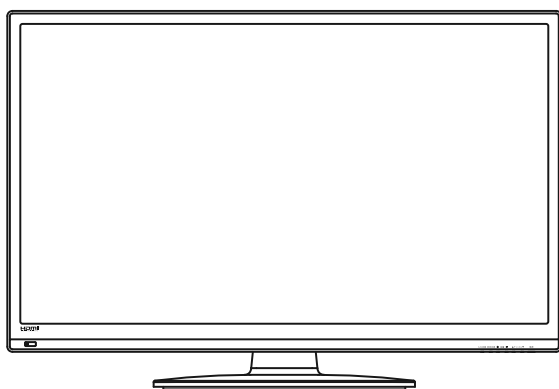
HITACHI
Inspire the Next



型式

エル 3 2 シー 2

L32-C2



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他



このたびは日立液晶テレビをお求めいただき、ありがとうございました。

最初に

この取扱説明書に記載の「使用上のご注意」をお読みください。

本体の取扱い、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。

取扱説明書と保証書は大切に保管してください。『保証書』は梱包箱の上部内側に添付されています。

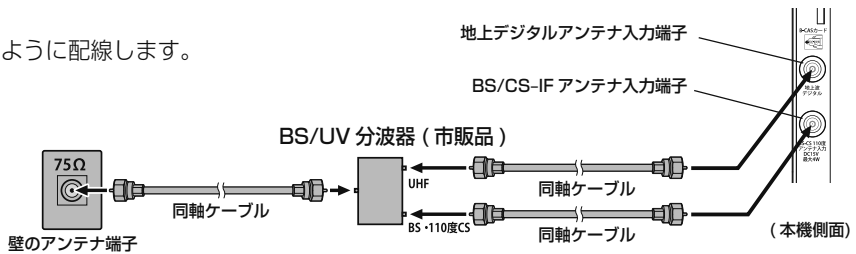
かんたん操作ガイド

テレビを見るためには ...

1

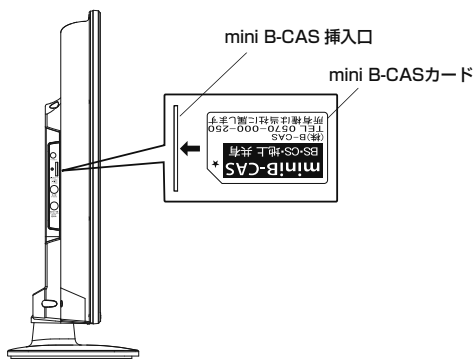
アンテナ線を図のように配線します。

*UHF アンテナが独立の時など、混合器の取り付けが必要な場合は、販売店にご相談ください。



*110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを個別に設置して受信する場合は、アンテナのコンバーターへの電源供給が必要です。

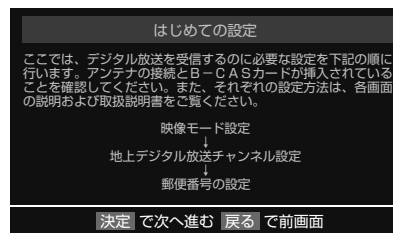
2



テレビの電源プラグをコンセントに接続しない状態で、mini B-CAS カードを上図のように差込みます。

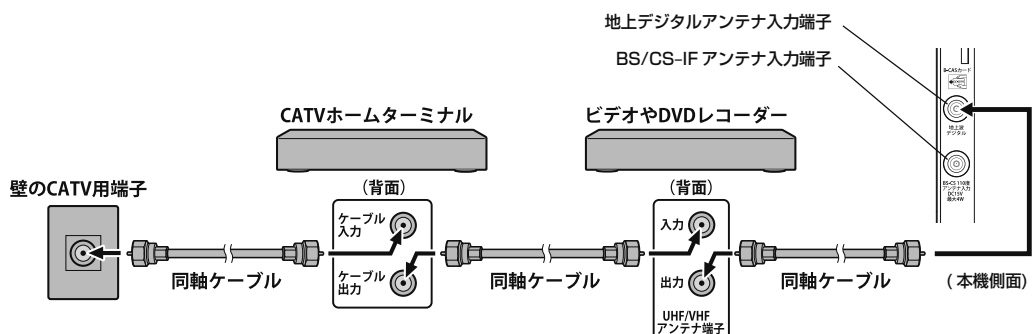
*mini B-CAS カードはデジタル放送の視聴や予約のために必要なカードです。詳しくは「B-CASカードを挿入する(重要)」[28](#)をご覧ください。

3

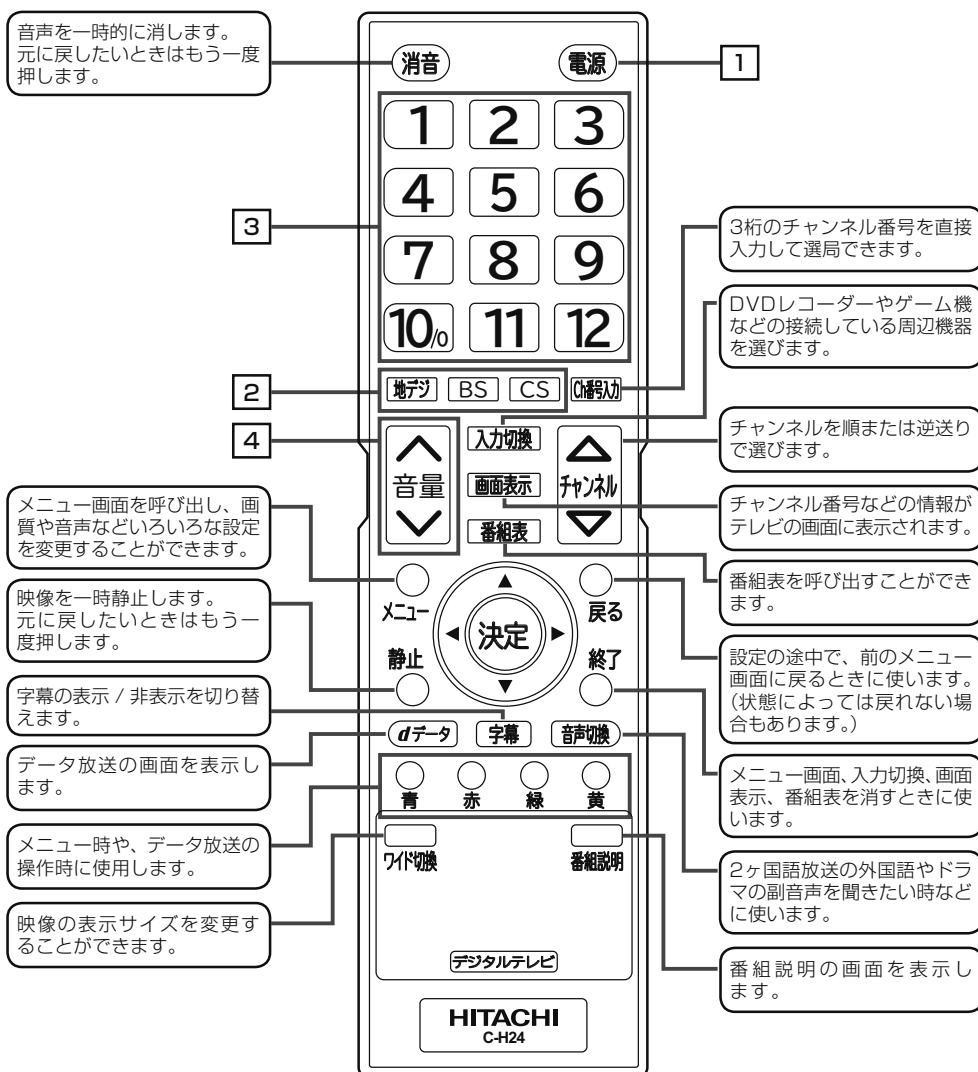


テレビの電源プラグをコンセントに接続し、本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れると、「はじめての設定」画面が表示されます。ガイドに従って設定してください。

CATV (ケーブルテレビ) をご利用のとき



● CATV ホームターミナルによっては端子の名称が異なる場合があります。接続方法や、地上デジタル放送の視聴についてなど、詳しくは、ケーブルテレビ会社にご相談ください。



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

テレビを見る

- 1 「電源」 ボタンを押します。

電源

- 2 ご覧になりたい放送波を選びます。

地デジ BS CS

- 3 ご覧になりたいチャンネルを選びます。

1 2 3
4 5 6
7 8 9
10 11 12

- 4 音量を調節します。

音量

もくじ

かんたん操作ガイド

テレビを見るためには ...	2
CATV（ケーブルテレビ）をご利用のとき	2
テレビを見る	3

はじめに

もくじ	4
本書の見かた	5
付属品について	5
使用上のご注意	6
安全上のご注意	7
お守りください	14
お知らせ	15
お手入れについて	16
留意点	17
主な特長	17
リモコンボタンのなまえと働き	18
本体各部のなまえ	19

テレビを設置する

もくじ	21
テレビにスタンドを取り付ける	22
据え付けについて	23
据え付けるときのご注意	23
転倒・落下防止について	25
リモコンを準備する	26
アンテナと接続する	27
B-CAS カードを挿入する（重要）	28
LAN インターフェースと接続する	29
インターネット環境の準備	29
既存接続環境の確認	30
接続例	31
電源について	33
電源プラグを接続する	33
電源を入れる	33
すぐに操作できるようにする（クイックスタート）	33
はじめての設定	34
メニュー機能の使いかた	36

外部機器を接続する

もくじ	37
お手持ちの機器と接続する	38
HDMI 出力端子付きの BD/DVD レコーダーなどと接続する	38
ビデオ出力端子付きの DVD プレーヤーやゲーム機などと接続する	39
PC（パソコン）と接続する	40
外部機器と接続したときの設定	41
HDMI 連動機能を設定する	41
接続のない入力端子をスキップ設定する	42
HDMI2 の音声入力を設定する	42

テレビを楽しむ

もくじ	43
テレビ放送を見る	44

データ放送を見る	45
電子番組表でお好みの番組を選ぶ	46
番組説明を見る	48
音を一時的に消したいとき	48
複数の映像、音声、データからお好みのものを選ぶ	49
映像に合わせてワイド画面を切り換える	50
ワイドモードの選びかた	50
ワイドモードについて	51
番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき	52
2ヶ国語音声に切り換える	52
字幕放送を見るには	53
文字スーパーを表示するには	53
映像を一時静止にするには	53
インフォメーションを確認する	54
お知らせ・ボードを見る	54
カード情報を見る	54
本体で操作する	55
レコーダーや PC などの映像を見る	56

お好みや使用状態に合わせて設定する

もくじ	57
映像をお好みに合わせて設定する	58
お好みの映像モードを選ぶ	58
映像設定をしたいとき	59
音声をお好みに合わせて設定する	60
ワイド画面を調節する	61
画面のスクリーンモードを設定する	61
画面の位置や幅を調節する	61
消費電力を低減する	62
オンタイマーで自動的に電源を入れる	63
オフタイマーで自動的に電源を切る	64
視聴制限の設定	65
視聴制限を設定する	65
お買い上げ時の設定に初期化したいとき	66

個別に設定したいとき

もくじ	67
お住まいの地域に合わせて設定をする	68
郵便番号を設定する	68
ルート証明番号を確認する	68
地上デジタル放送の受信設定	69
地域名によるチャンネルの合わせかた	69
地上デジタル放送地域名一覧表	70
マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	72
チャンネルを飛び越し選局したいとき	72
アンテナレベルを確認する	73
地デジ難視聴対策衛星放送を設定する	73
BS・CS デジタル放送の受信設定	74
マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	74
チャンネルを飛び越し選局したいとき	74
アンテナレベルを確認する	75
BS・110度CSデジタル用アンテナ電源の設定を変更する	75
衛星の中継器を切り換える	76
降雨対応放送に切り換える	76
LAN 端子の接続を設定する	77
簡易確認テストについて	79
ソフトウェア更新を設定する	80

困ったときは

もくじ	81
故障かな?と思ったら	82
まず確認してください	82
こんな場合は故障ではありません	82
全般について	82
デジタル放送のとき	84
HDMI 入力するとき	85
メッセージ表示一覧	86
デジタル放送について	86

その他

もくじ	87
デジタル放送について	88
受信契約について	89
B-CAS カードによる限定受信システム (CAS) のしくみ	89
BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて	90
110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて	90
メニュー階層	91
仕様	93
外形寸法について	94
ソフトウェアのライセンス情報	96
保証とアフターサービス (必ずご覧ください)	104
お客様ご相談窓口	105
お問い合わせ診断シート	106

本書の見かた

使用しているアイコンについて

⚠ 注意 安全上、守っていただきたいことを記載しています。

🛡️ お守りください 操作上、守っていただきたいことを記載しています。

📢 お知らせ 操作上、知っておいていただきたいことを記載しています。

メモ 知っているると便利な操作・解説を記載しています。

📖 マークは、参照ページを表しています。

付属品について

付属品をお確かめください。



リモコン×1 18



単4乾電池×2 26



B-CAS (mini B-CAS) カード×1 28



B-CAS (ビーキャス) カードカバー×1 28

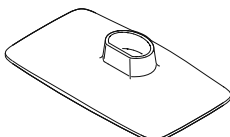


B-CAS (ビーキャス) カードカバー 取付用ネジ (3×8 黒色) 1本 28

保証書 1冊
取扱説明書(本書) ... 1冊
ファーストステップガイド ... 1冊



転倒防止バンド 1本 25



スタンドベース×1 22



スタンドネック×1 22



スタンドネック取付用ネジ (4×10 銀色 ワッシャ付) 4本 22



転倒防止バンド取付用ネジ (4×15 黒色 ワッシャ付) 1本 22



スタンドベース取付用ネジ (4×16 黒色 トガリ先) 4本 22



転倒防止バンド取付用木ネジ (4×20 銀色 トガリ先 ワッシャ付) 1本 25

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

使用上のご注意

商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

表示について



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷*¹を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷*²を負う可能性が想定される内容および物的損害*³のみの発生が想定される内容を示しています。

* 1：重傷とは失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒など後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさしています。

* 2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさしています。

* 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさしています。

図記号の例



気をつけなければならない。「注意」を示します。



感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。



してはいけない。「禁止」を示します。



必ず行う。「強制」を示します。

安全上のご注意

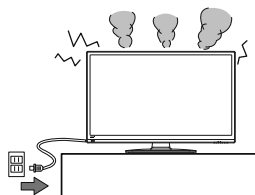
●イラストはイメージであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

異常や故障のとき

警告

- 煙が出ている、へんなにおいや音がするときは、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

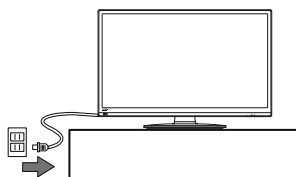
異常のまま使用すると、
火災・感電の原因となります。
煙が出なくなることを確認して
販売店に修理をご依頼ください。



電源プラグをコンセント
から抜け

- 画面が映らない、音が出ないなどの故障の場合には、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

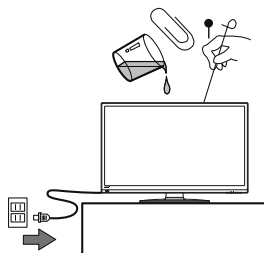
それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると
火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセント
から抜け

- 内部に水や異物などが入った場合は、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

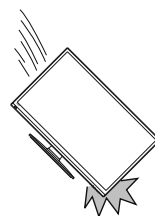
それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグをコンセント
から抜け

- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、
すぐに本機の電源を切り、
必ず電源プラグをコンセントから抜く

それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセント
から抜け

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

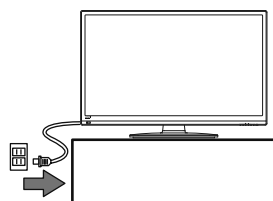
使用上のご注意（つづき）

設置するとき

⚠警告

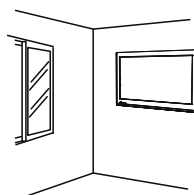
■電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付ける

本機が異常や故障となったとき、
電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと、
火災・感電の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。



■壁に取り付ける場合は、 販売店にお問い合わせの上、 必ず専門の業者に依頼する

専門業者以外の方が壁掛け金具を使用して設置すると、
壁への取り付けがもろい場合に、本機が落下し、
打撲や骨折など大けがの原因となります。



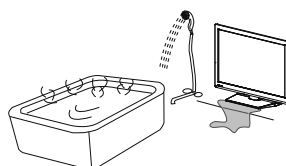
■ぐらついた台の上や傾いた所など 不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



■風呂、シャワー室など水滴がかかる場所で使用しない

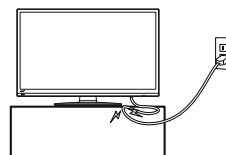
火災・感電の原因となります。



風呂場や
シャワー室で
の使用禁止

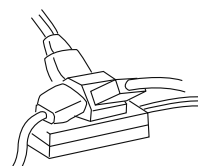
■電源コードの上に重いものをのせたり、 コードを本機の下敷きにしない

コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。
コードを敷物などで覆ってしまうと、
気付かずに重い物をのせてしまうことがあります。



■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や 交流 100V（50/60Hz）以外では使用しない

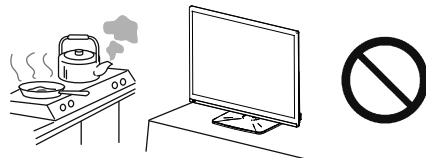
- たこ足配線など、定格を超えると発熱により、
火災・感電の原因となります。
- 表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。



⚠️ 注意

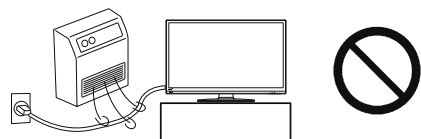
- 湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所やエアコンの下など、水滴が落ちる場合のある場所に置かない

● 火災・感電の原因となることがあります。



- 電源コードを熱器具に近づけない

コードの被ふくが溶けて、
火災・感電の原因となることがあります。

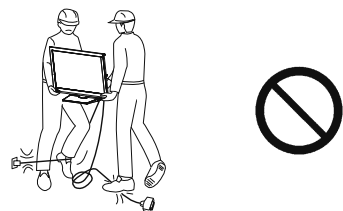


- 移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

● アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。

● 本機は質量が大きく奥行きが無くて不安定なため、一人で作業をすると思わぬけがの原因になります。



- 壁掛けなどスタンドを取り外して使用する際、外したネジは元のネジ穴に戻さず、スタンドと共に保管してください。

● 壁掛けアタッチメントには専用のネジが用意されています。スタンド専用ネジは使用しないでください。

● その他、スタンド用ネジはスタンドを取り付けた状態で正常に機能する長さに設定されています。スタンド無しに装着すると、セットの変形などの原因となります。



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

使用上のご注意（つづき）

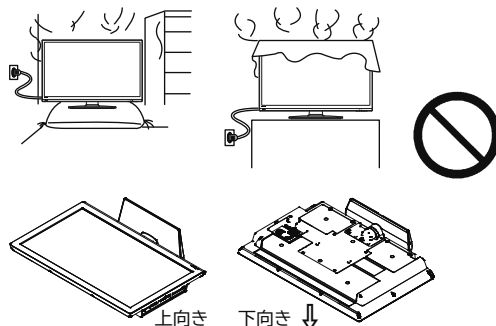
設置するとき（つづき）

⚠注意

■本機の通風孔をふさがない

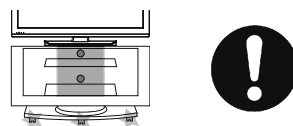
内部に熱がこもり、火災の原因となります。
また、本機の設置は、壁から左右 20cm 以上、
後部は 10cm 以上、上部は 30cm 以上離してください。
特に次のような使い方はしないでください。故障の原因
となります。

- 本機を上向きや横倒し、下向きにする。
- 押入れや本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどを掛ける。



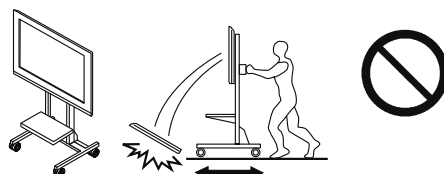
■キャスター付きテレビ台に本機を設置 する場合にはキャスター止めをする

動いて思わぬけがの原因となることがあります。



■移動式スタンドに取り付けて使用しない

移動式スタンドに取り付けてご使用になると、転倒したり、
移動中の振動により、脱落や故障の原因となることがあります。



■転倒・落下防止の処置を行なう

地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、
必ず転倒・落下防止処置を行ってください。
詳細は本書の「テレビを設置する」の「転倒・落下防止について」を参照願います。



■本機を頭や顔、手足などをぶつけるような場所に設置しない

けがの原因になることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 壁掛け・天吊り据え付け時には、
頭などをぶつけることのないように、
取り付けの高さにご注意ください。



■本機を医療機器の近く（同部屋）には設置しないでください

医療機器の誤動作の原因となることがあります。



■アンテナ工事には技術と経験が必要です。販売店にご相談ください

- 送配電線から離れた場所に設置する。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS、CS 放送受信用アンテナは、強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付ける。



警告

■本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

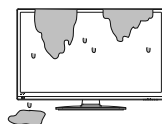


水ぬれ禁止

■本機に水をこぼしたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因となります。

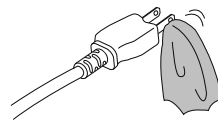
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



水ぬれ禁止

■電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く

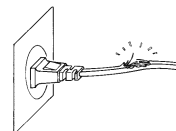
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
定期的（年に1回くらい）に清掃してください。



■電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない

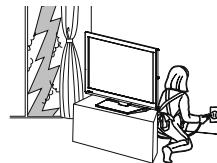
コードが破損して、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。



■雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグには触れない

感電の原因となります。

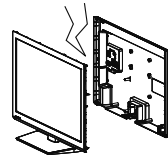


接触禁止

■本機の裏ぶた、前面枠、カバーは外さない、本機を改造しない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。

内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

■電池は、日光、火などの過度の熱にさらさない

電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



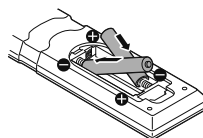
使用上のご注意（つづき）

使用するとき（つづき）

⚠️ 注意

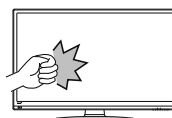
■間違った電池の使い方をしない

- 乾電池は充電しない。
 - 指定以外の電池は使用しない。
 - 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
 - 極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、表示どおりに入れる。
- 電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



■表示パネルには、絶対に衝撃を加えない

本機の表示パネルをたたくなどして衝撃を加えると表示パネルが割れ、火災・けがの原因となります。



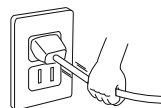
■電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



■電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



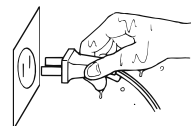
■本機に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



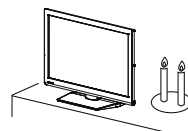
■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



■機器の近くにローソクなどの裸火を置かない

火災・感電の原因となることがあります。



⚠️ 注意

■ 本機の上に重い物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



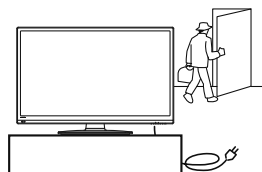
■ 本機に猫などの小動物の尿がかからないようにする

中に入った場合、故障の原因となります。



■ 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く

火災の原因となることがあります。
本機は電源が「切」の状態でも、微弱な電流が流れています。



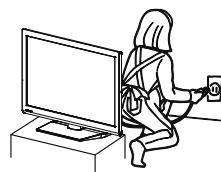
電源プラグをコンセントから抜け

お手入れするとき

⚠️ 注意

■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜け

■ 年に一度くらいは、内部の掃除を販売店などにご相談ください

本機の内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

使用上のご注意（つづき）

お守りください

■高温になるところに置かないでください

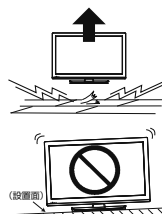
前面枠、バックカバーやその他の部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

- 直射日光や熱器具の近くなど。

■平坦で安定する場所に設置してください

●テレビをフローリングに直接床置きすることはさけてください。フローリングの材質・表面状態によっては床面とスタンドのスベリ止めが強く密着し、テレビを持ち上げた際、フローリングの表面がはがれる場合があります。

- 故障の原因となるため、設置場所は十分な耐荷重強度のある、平坦で安定した場所を選んでください。（傾斜面や、カーペット・畳などの安定しない面、変形する面などに設置しないでください）



■パネルを押したり、物をぶつけたりしないでください

液晶パネル表面には保護ガラスがありません。指・手などで押したり物をぶつけると、液晶セル・ガラスが破損し、故障やけがの原因となります。

■超音波式加湿器のそばに置かないでください

超音波式加湿器をご使用の場合、水質によっては水道水に含まれるカルキやミネラル成分がそのまま霧化され、テレビ内部に白い粉状のものが入り込んで画面の隅が暗くなったり、色ムラ状に見える場合があります。あるいは故障の原因になる恐れがありますのでご注意ください。

■B-CAS カード挿入口に異物を挿入しないでください

B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。また、コインなどの金属物や異物を挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

■輸送する場合は、必ず本機用の梱包箱・クッションをご使用ください

- 引越しや修理などで本機を運搬する場合は、本機用の梱包箱とクッション材をご使用ください。
- 横倒しでの輸送はしないでください。パネルが破損する、または面欠点が増加する可能性があります。

■本機の温度について

本機は、長時間使用したときなどに、上部やパネル表面が熱くなる場合があります。手で触れると熱く感じる場合もありますが、故障ではありません。また、熱で変形しやすいもの（オーディオテープ、ビデオテープなど）を上には置かないでください。

■乾電池を廃棄する場合は、プラス・マイナス端子に絶縁テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください

他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となることがあります。



■テレビをご覧になるときは、適度な距離と明るさでご覧ください

- 画面の縦の長さの約3倍またはそれ以上離れた場所でご覧になれば、見やすく目が疲れにくくなります。
- 暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。
- 長時間連続して画面を見ていると目が疲れます。時々、画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量で隣り近所へ配慮してください

特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたりヘッドホンを利用したりして、隣り近所に対し十分の配慮をして、生活環境を守りましょう。

お知らせ

■面欠点について

パネルは、精密度の高い技術で作られています。画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは故障ではありません。

■残像について

静止画（画面表示、放送局側から送られる時刻表示など）やメニュー表示を表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがあります。自然に回復します。故障ではありません。

■低温度環境での使用について

液晶の特性により、周囲の温度が下がるにつれ液晶の応答速度が遅くなり、映像が残像として見えることがありますが、故障ではありません。常温環境下に戻し、しばらくすると回復します。

■パネル表面温度について

液晶テレビは、内蔵しているバックライトを点灯させることにより映像を表示しています。そのため、液晶パネルの表面温度が高くなる場合があります。

■パネル駆動音について

視聴中に、「ジー」というパネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。

■天候不良によって、画質、音質が悪くなる場合があります

雨の影響により衛星からの電波が弱くなっている場合は、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えます。（降雨対応放送が行われている場合）降雨対応放送に切り換わったときは、画面にメッセージが表示されます。

降雨対応放送では、画質や音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合があります。

■110度CSデジタル放送をご覧になるには

110度CSデジタル放送に対応したアンテナが必要です。また、ブースターや分配器などをご使用の場合は、2150MHz またはそれ以上の周波数対応の伝送機器が必要です。詳しくは販売店にご相談ください。

■アンテナの点検・交換について

アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

■ラジオや無線機器について

本機の近くでラジオや無線機器を使用しますと、ラジオや無線機器の音声に雑音が入る場合があります。

本機より離してご使用ください。

■本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください

本機の受信周波数帯域（470MHz～2072MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをご使用ください。

■本機に記憶される個人情報などについて

● 本機には、放送局とデータの送受信を行うために入力したお客様の個人情報が記録されます。また、インターネットを利用したネットワークサービスをご利用の場合、各サービスが使用するお客様ごとの識別情報などが本機のメモリーに記録されます。本機を廃棄、譲渡する場合には「設定の初期化」**66**を実施して、本機内のメモリーに記録されているデータを消去することを強くお勧めします。

● お客様または第三者が本機の手続きを誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障、修理のときなどに、本機に記憶または保存されたデータなどが変化、消失する恐れがあります。これらの場合の損害や不利益について、当社は何ら責任を負うものではありません。

■インターネットへの接続について

地上・BSデジタル放送では、インターネット網への接続により、さらに多様な双方向データサービスを利用することができます。本機で、このサービスを利用するには、常時接続の回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。インターネット網への接続をしていないと、双方向データサービスを利用できない場合があります。

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

使用上のご注意（つづき）

お知らせ（つづき）

■本機の電源プラグは常時コンセントに接続しておいてください

長期間留守にされる場合や本機に異常が発生したとき以外は、テレビの電源プラグをコンセントから抜いたままにしないでください。本機は電源オフ（スタンバイ）状態でも、自動的にデジタル放送の情報を受信したり、ソフトウェア更新のためダウンロードを行ったりする場合があります。

■ダウンロードについて

放送運用などに変更が生じた場合、本機のソフトウェアを更新して対応させるために、放送によるダウンロードサービスを行ないます。このサービスを受けるには、ご使用にならないときは、リモコンで電源を切った状態にしておくことをお勧めします。電源プラグを抜いた場合はこのサービスを受けられません。

■インターネットの接続状況について

インターネット接続のためにお客様がご利用になっている機器や、お客様がご契約になっているインターネット網への接続方法によっては、サービスが必要としている通信速度を得られず、十分なサービスを受用できない場合があります。また、各サイトのアクセスの状況や、回線の状況により通信速度が変化することもあります。

■赤外線通信機器について

赤外線コードレスマイクや赤外線コードレスヘッドホンなどの通信機器は、通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

お手入れについて



■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う
感電の原因となることがあります。

■お手入れ方法

- 本機の表面（表示パネル、前面枠、バックカバー、スタンド）をお手入れの際は、柔らかいきれいな布（生地の表面が起毛された綿素材や、クリーニングクロスなど）で軽くほこりを払ってください。
- 指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で100倍以上に薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、よく絞ってから軽く拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- スピーカー一部の穴は、布で拭くときほこりがテレビの内部に入ってしまう場合があります。先端に柔らかなブラシのついた掃除機で軽く吸い取ってください。



■注意事項

- 本機の表面（表示パネル、前面枠、バックカバー、スタンド）を汚れた手などで触れないようにご注意ください。特にパネル表面は汚れが落ちにくいので、ご注意ください。
- パネル表面は特殊なフィルムや特殊コーティングが施されています。また前面枠やスタンドの光沢部分は傷が付きやすいので、固い布で拭いたり、こすったりしないよう、お取扱いは特にご注意ください。
- ガラス用クリーナー、スプレー式クリーナー、化学ぞうきん、アルコール、ベンジン、シンナー、酸性 / アルカリ性 / 研磨剤入り洗剤、みがき粉、粉石鹼、OAクリーナー、カーワックス、などは、その成分により本機の表面が変色したり、変質したりする恐れがあるので、ご使用にならないでください。化学成分、その影響、注意などについては、それぞれのメーカーへお問い合わせください。また殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。同じく変色や変質の原因となることがあります。
- 洗剤を直接かけたり、水滴が内部に入らないようご注意ください。故障の原因になります。
- 表示パネルは高額商品です。お客様の過失や故意によって傷や汚れが付いた場合の部品交換は、保証期間内でも有償となりますので、あらかじめご了承ください。



主な特長

留意点

- 付属の B-CAS カードは、デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。破損や紛失などの場合は、ただちに B-CAS「(株) ビーエス・コンディショナル アクセス システムズ」カスタマーセンターへご連絡ください。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 万一、本機の不具合によりインターネットのサービスが受けられなかった場合の補償についてはご容赦ください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
- この説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。チャンネル番号、チャンネル名、番組名などを含め、実際に表示される内容については画面でご確認ください。
- 本機の仕様および機能などは、ダウンロードなどにより変更することがあります。
- ダウンロードとは、デジタル放送を受信してダウンロードデータを取り込み、本機のプログラムを最新のものに書き換える機能です。お買上げ時はダウンロードを自動で行なう「ダウンロードする」設定になっています。「ダウンロードしない」設定にもできますが、最新のプログラムでお楽しみいただくため、通常は「ダウンロードする」の設定でご使用ください。

地上デジタルチューナー内蔵

地上デジタル放送は、従来のアナログテレビと同じ UHF 電波を利用した放送です。

アナログ放送では得られない高画質で高音質な放送を楽しむことができます。

※本機はデジタル放送専用のテレビです。

オンスクリーン表示

映像調整、音声調整など、画面を見ながら設定ができます。

映像 / 音声調整

お好みの映像と音声を選ぶことができます。

「映像モード」、「コントラスト」、「黒レベル」、「色の濃さ」、「色合い」、「シャープネス」、「バックライト」、「色温度」をお好みの映像に調整して記憶させることができます。音声も「バランス」、「高音」、「低音」、「高音強調」、「低音強調」をお好みの音声に調整することができます。

サラウンド

臨場感あふれる躍動的な音声を楽しめます。

オフタイマー

おやすみ前にタイマーをセットしておく、自動的に電源を切ることができます。

(切、30分、60分、90分、120分)

HDMI 端子

DVD プレーヤーなどの AV 機器と接続して高品位な映像を楽しむことができます。

HDMI 連動機能

HDMI-CEC 対応機器と連携した快適操作が可能です。

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

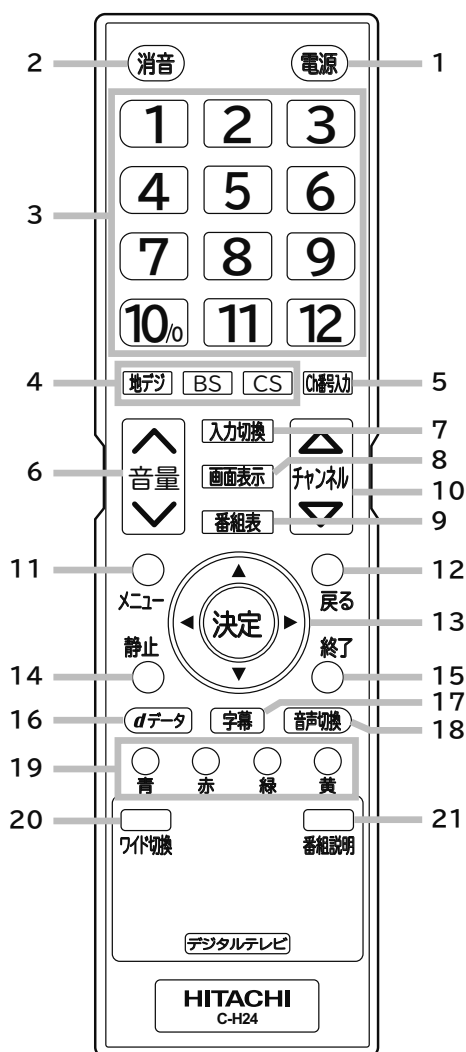
お好みや使用状態
に合わせて
設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

リモコンボタンのなまえと働き



- 1 電源ボタン **55**
本体の電源のオン / オフに使用します。
- 2 消音ボタン **48**
消音するときに使用します。
- 3 ダイレクトチャンネルボタン **44**
チャンネルの直接入力やメニュー操作時に使用します。
- 4 地デジ / BS / CS ボタン **44**
地上デジタル放送 / BS / CS チャンネルを切り換えます。
- 5 Ch 番号入力ボタン **44**
チャンネルなど、3桁の番号入力に使用します。
- 6 音量 **▲ / ▼** ボタン **44**
音量の調節に使用します。
- 7 入力切替ボタン **56**
外部入力の切り換えに使用します。
- 8 画面表示ボタン **52**
画面表示のオン / オフに使用します。
- 9 番組表ボタン **46**
番組表を表示します。
- 10 チャンネル **▲ / ▼** ボタン **44**
チャンネルを切り換えます。
- 11 メニューボタン **36**
メニュー画面を呼び出します。
- 12 戻るボタン
メニュー操作時に、一つ前の画面に戻るときに使用します。
- 13 **▲ / ▼ / ◀ / ▶** 決定ボタン
メニュー項目の移動や、項目の確定時に使用します。
- 14 静止ボタン **63**
映像を一時静止するときに使用します。
- 15 終了ボタン **36**
メニュー画面、入力切替画面、画面表示、番組表を消すときに使用します。
- 16 dデータボタン **45**
テレビ放送に連動したデータ放送がある場合は、連動データ放送が視聴できます。データ放送ではメニュー画面によって操作方法が異なります。**▲ / ▼ / ◀ / ▶**や決定、青・赤・緑・黄などのボタンで操作します。
- 17 字幕ボタン **63**
字幕の表示 / 非表示を切り換えます。
- 18 音声切替ボタン **52**
音声多重放送時の音声を切り換えます。
- 19 青 / 赤 / 緑 / 黄ボタン
メニュー時や、データ放送の操作時に使用します。
- 20 ワイド切替ボタン **73**
映像の表示サイズを変更することができます。
- 21 番組説明ボタン **48**
デジタル放送受信時に番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

お守りください

本機では、付属品のリモコンのみ使用してください。

本体各部のなまえ

前面

スタンバイ / 受像ランプ 33

スタンバイ状態 : 赤
受像状態 : 緑
電源「切」状態 : 消灯
オンタイマー「入」状態 : 橙

リモコン受信窓 26

本体操作ボタンは本体下側
(底面)にあります。

入力切換ボタン 55

放送切換ボタン 55

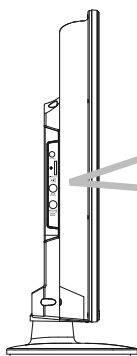
音量+ / -ボタン 55



電源ボタン 55

チャンネル▲ / ▼ 55

側面



ヘッドホン (ミニ) 端子

ヘッドホン

mini B-CAS カード挿入口 28

B-CASカード

地上デジタルアンテナ入力端子 27

地上波
デジタル

BS/CS-IF アンテナ入力端子 27

BS-CS 110度
アンテナ入力
DC15V
最大4W

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

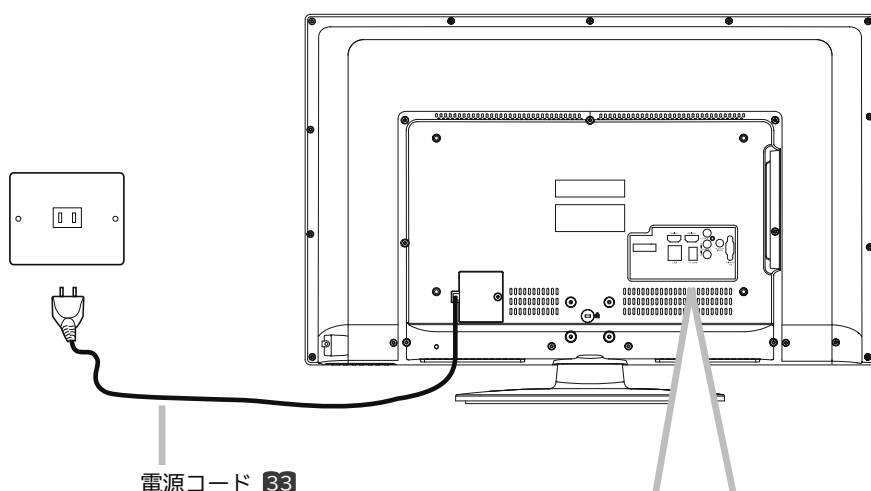
個別に設定
したいとき

困った
ときは

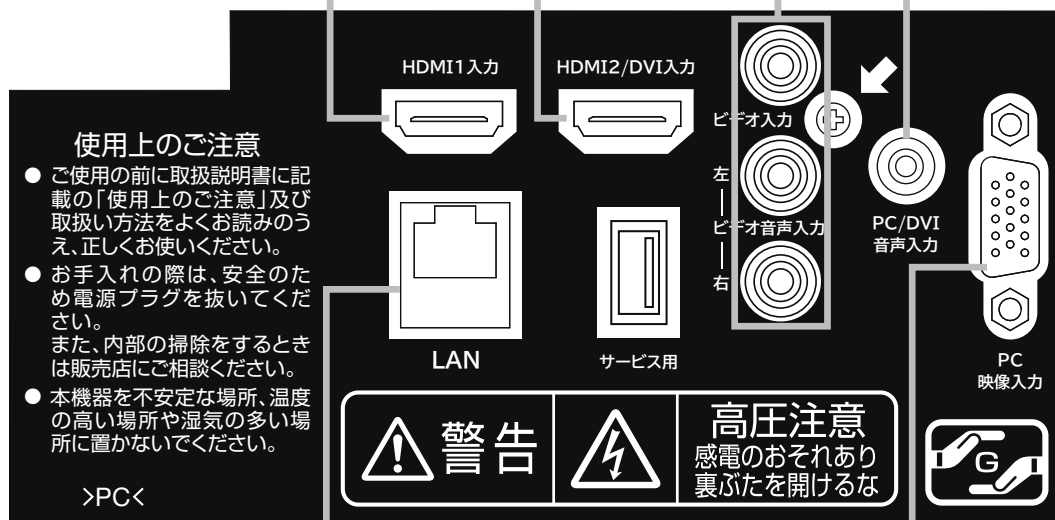
その他

本体各部のなまえ（つづき）

後面



HDMI1 入力端子 38 HDMI2/DVI 入力端子 38 ビデオ入力端子 39 PC/DVI 音声入力端子 38 40



LAN 入力端子 30

PC 映像入力端子 40

テレビを設置する

テレビにスタンドを取り付ける.....	22
据え付けについて.....	23
■ 据え付けるときのご注意	23
■ 転倒・落下防止について	25
リモコンを準備する.....	26
アンテナと接続する.....	27
B-CAS カードを挿入する（重要）	28
LAN インターフェースと接続する	29
■ インターネット環境の準備	29
■ 既存接続環境の確認	30
■ 接続例	31
電源について.....	33
■ 電源プラグを接続する	33
■ 電源を入れる	33
■ すぐに操作できるようにする（クイックスタート）	33
はじめての設定.....	34
メニュー機能の使い方.....	36

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

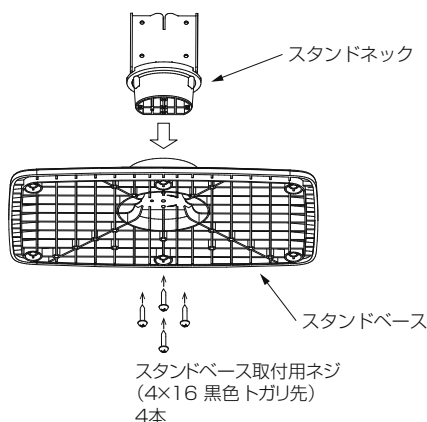
その他

テレビにスタンドを取り付ける

①～④の手順にて、スタンドを取り付けてください。

1

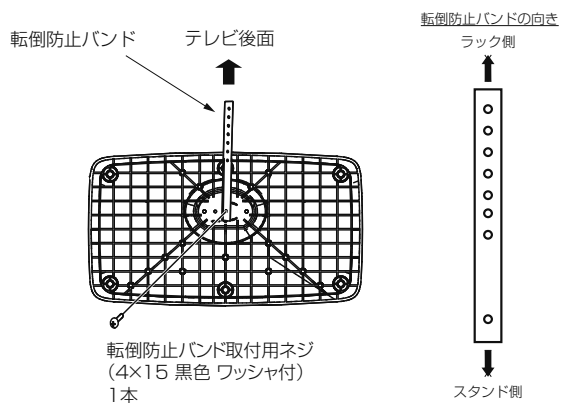
付属のスタンドベース取付用ネジ4本で
スタンドベースをスタンドネックに取り付ける



2

付属の転倒防止バンド取付用ネジ1本で
転倒防止バンドをスタンドベースに取り付ける

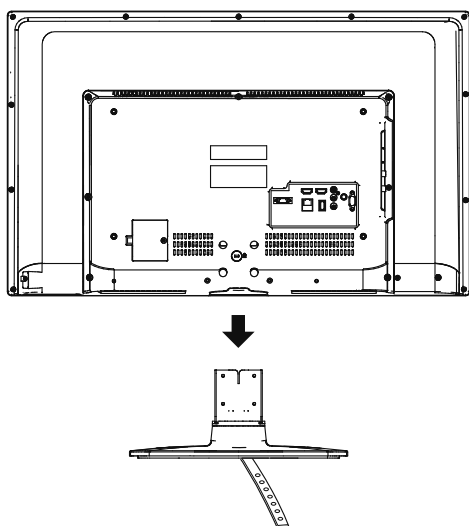
転倒防止バンドによるテレビの固定方法については
25をご確認ください。



中央のネジ穴に取り付けてください。

3

スタンドを設置台に置き、テレビ本体をスタンドの
先端に差し込む

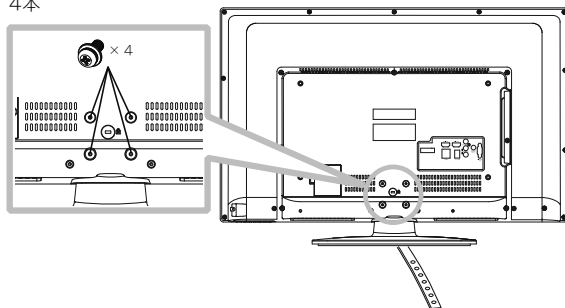


テレビ後面側に向けてください。

4

スタンドネック取付用ネジ4本で
スタンドネックを固定する

スタンドネック取付用ネジ
(4×10 銀色ワッシャ付)
4本



テレビ本体が左右に傾いている場合は、このネジを一旦緩めて、
テレビ本体の傾きを調整しながらネジを締め付けてください。

⚠ 注意

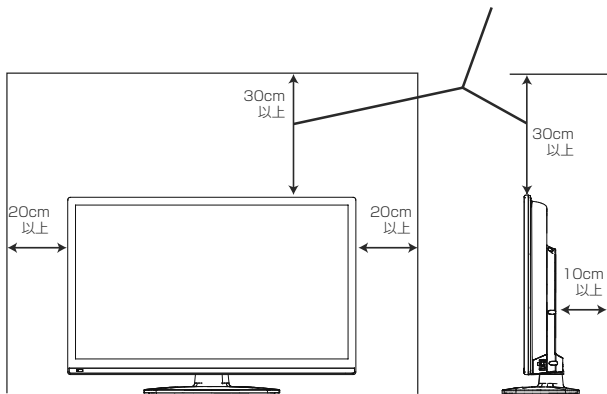
- テレビ本体の取り出しは、必ず二人以上で作業してください。
- ネジはしっかりと締め付けてください。
ネジがしっかりと締め付けられていないと、倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

据え付けについて

据え付けるときのご注意

- 1 本機の周囲は放熱のための空間を十分に確保してください。
- 2 密閉したケースや棚などに設置したり、通風孔をふさいだりすると内部に熱がこもり故障や火災の原因となることがあります。
- 3 強い衝撃や振動が加わらない場所に設置してください。

上部は放熱効果を高めるため、
30cm 以上離してください。



⚠ 注意

本機の据え付けには、性能および安全性を維持するために必ず付属スタンドをご使用ください。付属スタンドを使用せずに、別の取り付け強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して火災・感電・けがの原因となります。

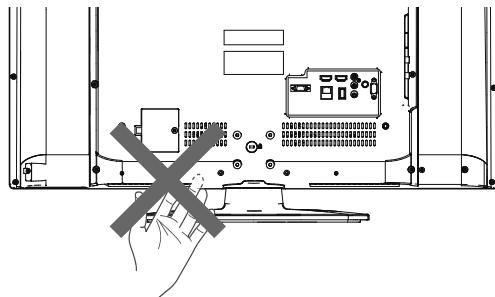
⚠ 注意

通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

据え付けるとき

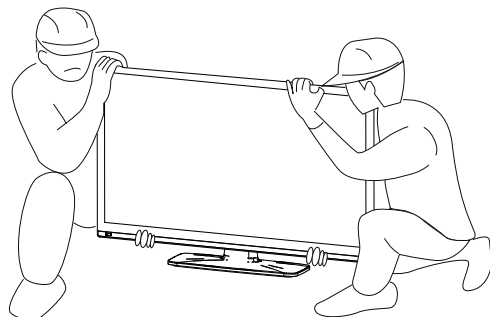
⚠ 注意

据え付けるときにスタンド取り付け部の近いところに手や指を入れないでください。手や指が挟まれてけがの原因となることがあります。



移動するとき

- 移動するときには、二人作業で持ち運びしてください。
- 本機を持つときは、スタンドの底面を持たず、両手で本体の上下を持ってください。
- 液晶パネル面に触れないようにしてください。



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

据え付けについて（つづき）

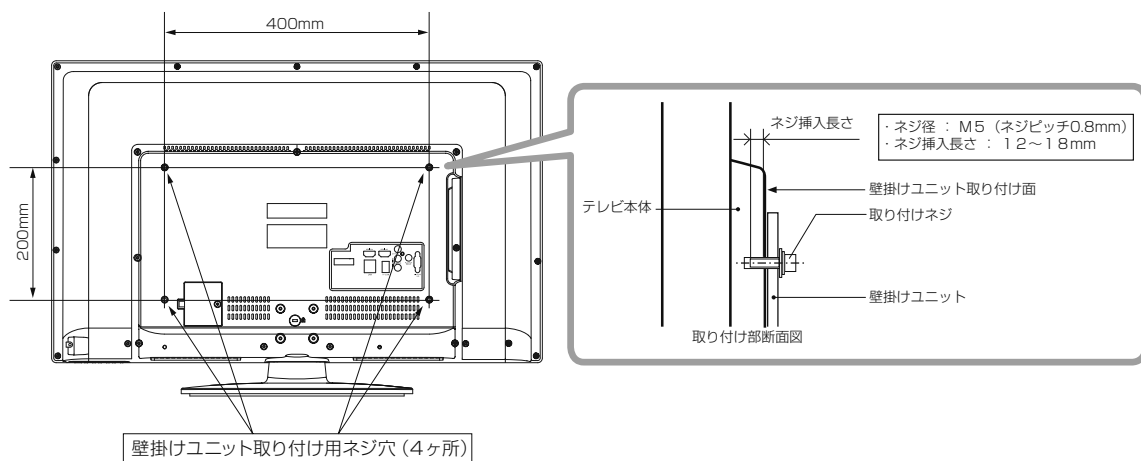
壁掛け設置の場合

⚠ 注意

- 本機を壁掛け設置する場合は、販売店にお問い合わせの上、適合する壁掛けユニットをご使用ください。
- 本機は角度可変型の壁掛けユニットや天吊りユニットには対応していません。
必ず角度固定型の壁掛けユニットを使用し、テレビ画面が垂直な状態に設置してください。
- 危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工事業者に依頼してください。
- 取り付けに使用するネジの長さは、必ず下記指定のものを使用してください。
ネジの長さが短かすぎるとテレビ本体の重さを保持することが出来ず、落下してけがの原因となることがあります。また、長すぎるとネジを完全に締め付けることができません。

- 壁掛け設置する場合は、付属の「スタンドベース」「スタンドネック」「転倒防止バンド」をテレビ本体に取り付けずに設置してください。付属の「スタンドベース」「スタンドネック」「転倒防止バンド」及びそれらの取付用ネジはスタンドをお使いになる際に必要となりますので、大切に保管してください。

- 壁掛けユニットをテレビ本体へ取り付ける際は、下図4ヶ所の取り付けネジ穴を利用し、下記に指定されたネジ径と長さのネジを必ず使用してください。



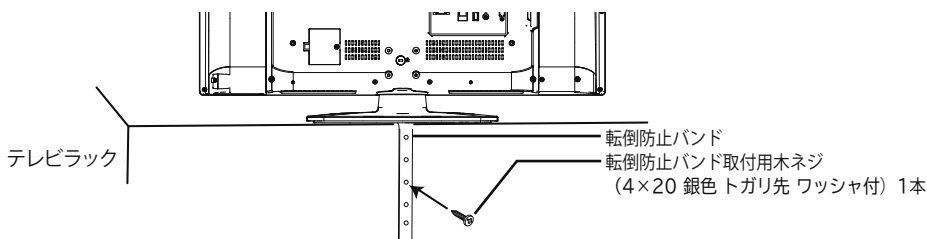
転倒・落下防止について

地震等による製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、必ず下記2つ（転倒防止バンドによる固定及びひもによる固定）の転倒・落下防止対策を行ってください。

転倒防止バンドによる固定

1

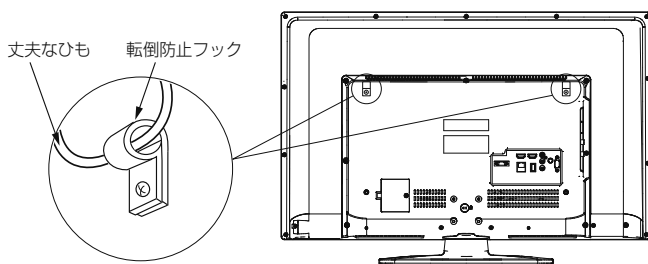
付属の転倒防止バンド取付用木ネジ1本でテレビラックなどにテレビを固定する。



ひもによる固定

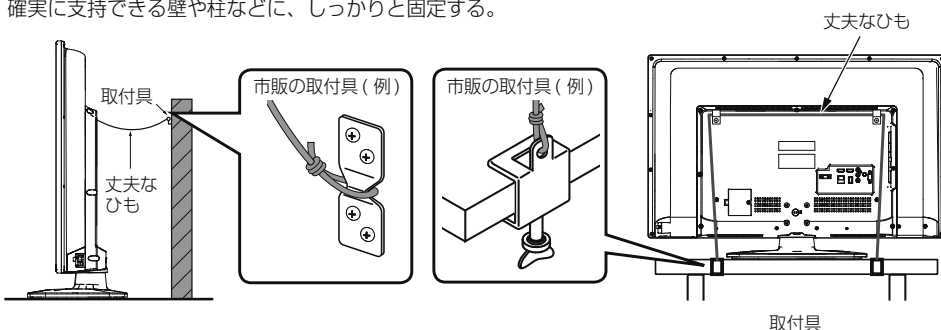
1

後面上部の転倒防止フック（2カ所）に市販の丈夫なひもを通す。

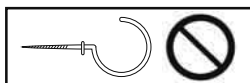


2

確実に支持できる壁や柱などに、しっかりと固定する。



- 丈夫なひも、取付具、及びその固定方法は、販売店にご相談の上、少なくともテレビ質量の3倍以上の引っ張り強度が保てるように選定、固定してください。
- テレビ台は目立オプション品をご利用ください。
- C型ヒートン（下図）はひもが抜ける恐れがあるので環状の取付具をご使用ください。



⚠ 注意

転倒・落下防止器具を取り付ける壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したものです。また、この転倒・落下防止対策は、テレビの前面側への転倒・落下を防止するものです。テレビの背面にお子様などが入らないよう、必ず壁面に沿って設置願います。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

リモコンを準備する

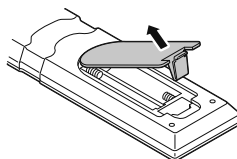
⚠ 注意

乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラスとマイナスの向きに注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

1 電池ぶたをはずす

電池ぶたを押しながら矢印の方向に開きます。

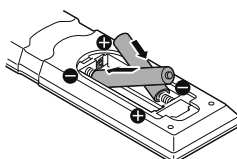


2 乾電池を入れる

単 4 形乾電池を⊕、⊖の表示通りに入れます。

お守りください

- ・極性（⊕/⊖）を間違えないように入れてください。
- ・先に（⊖）を装着してください。

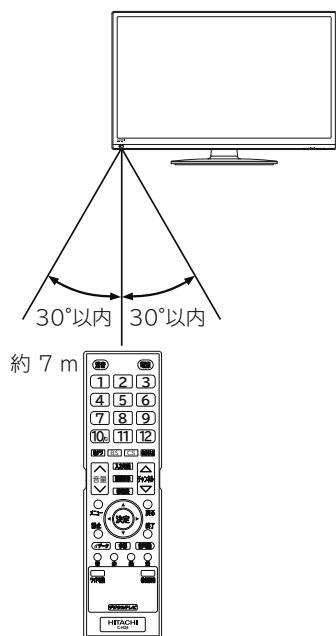
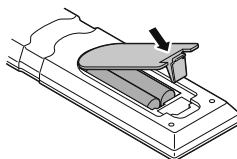


3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。

お守りください

操作しにくくなったら 2 本とも電池を交換してください。



- リモコンは、本体のリモコン受信窓に向けて操作します。
- リモコンは、リモコン受信窓の正面から約 7 メートル、左 30 度、右 30 度の範囲内でお使いください。

お守りください リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなった場合は、乾電池を交換してください。
(付属の乾電池は動作確認用です。早めに新しい単 4 形乾電池と交換してください。)
乾電池を入れる前に、乾布などで電池端子部をきれいにふいてください。端子部が汚れていると、接触不良のために正常に動作しないことがあります。
- リモコン受信窓 19 に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。
- リモコン受信窓の前に物を置かないでください。正常に動作しなくなる場合があります。
- 電子レンジなどの加熱料理器に、リモコン送信機・乾電池を入れて加熱しないでください。発熱により火災・故障の原因になります。
- ふた無しで使用すると、金属物などで乾電池がショートし発熱、液もれ、破裂などの恐れがありますので、必ずふたを閉めてご使用ください。
- 薬品等でボタン部を清掃すると表示がはがれる恐れがあります。

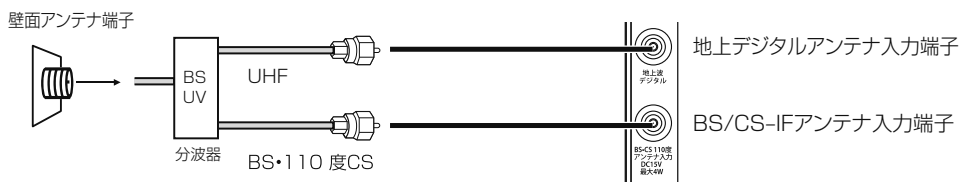
アンテナと接続する

ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により市販品の変換プラグを取り付け、本機と接続します。アンテナをつなぐときは、かならず電源を切ってください。

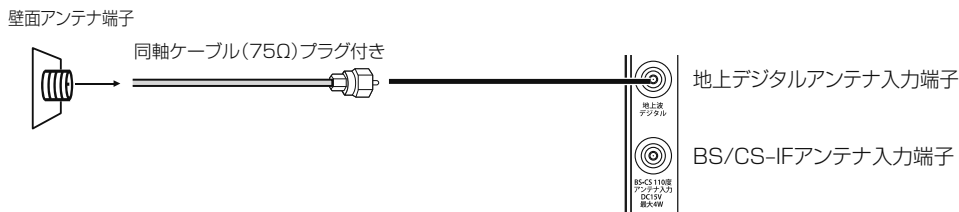
BS/110度CSアンテナ



UHF/BS/110度CS混合アンテナ



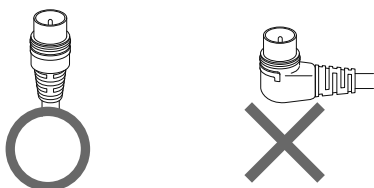
UHFアンテナ



お守りください

- アンテナをつなぐ際には同軸ケーブル（市販品）をご使用してください。フィーダー線のご使用は避けてください。
- F型コネクタ（ネジ式）のアンテナ線をおすすめします。本機のアンテナ端子との接触が悪いと、受信できなかったり、画像が乱れることがあります。
- 地上デジタル放送を受信するアンテナは、これまで使用していた地上アナログ放送のUHFアンテナを使用できる場合があります。ただし、現在お使いのアンテナがUHFアンテナでも、調整や取り替えが必要な場合もありますので、販売店にご相談ください。
- 古いBSアンテナは性能の劣化やBSデジタル放送受信に必要な性能が確保されていない場合があり、特定チャンネルが受信できないなどBSデジタル放送を安定して受信できないことがあります。このような場合はBSアンテナの製造元やお買い求めの販売店にご相談ください。
- BSアナログ用のアンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。110度CSデジタル放送の受信には110度CS対応BSデジタルアンテナをご使用ください。
- BS/110度CSチャンネルを視聴する前に、**75**を参考にメニューの「コンバーター電源」の設定をしてください。

- フィーダー線付変換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、市販品の変換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。
- 一部のアンテナプラグの形状は、アンテナ端子への挿入が困難な場合があります。アンテナプラグをご確認ください。



⚠ 注意 アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

B-CAS カードを挿入する（重要）

本機に付属の B-CAS カードは、本機の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1

B-CAS カードを挿入する

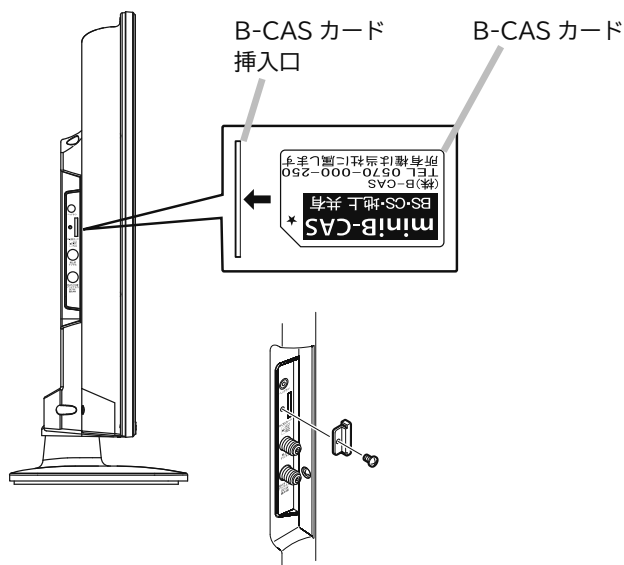
B-CAS カードを図の向きにして挿入口に合わせ、カチッと音がするまでゆっくりと差し込みます。(プッシュロック機構付き)

2

B-CAS カードカバーを取り付ける

カードの脱落や紛失を防止するために、カードカバーの取り付けが必要です。

1. B-CAS カードカバーを本体の挿入口に合わせる。
2. 付属の B-CAS カードカバー取付用ネジ (3 × 8 黒色) で固定する。



メモ

B-CAS カード番号 (カード ID) は、カードを挿入したままでも本機で確認することができます。
操作方法は、「インフォメーションを確認する」[54](#) をご覧ください。

B-CAS カードについて

本機に付属の B-CAS カードには 1 枚ごとに違う番号 (B-CAS カード番号) が付与されています。B-CAS カード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。

B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。

お守りください

B-CAS カード取り扱い上の留意点

- B-CAS カードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CAS カードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CAS カードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CAS カードの IC チップ (集積回路) 部には手をふれないでください。
- B-CAS カードの分解加工は行わないでください。
- B-CAS カードは上記手順をご覧のうえ、本機の B-CAS カード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CAS カードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中に B-CAS カードの抜き差しはしないでください。デジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CAS カードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、B-CAS カードを一度奥に押し、カチッと音がしてロックが解除したら、ゆっくり B-CAS カードを抜いて下さい。B-CAS カードには IC チップ (集積回路) が組み込まれているため、画面に B-CAS カードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

お知らせ

- 本機専用の B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えると B-CAS カードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CAS カードの登録のほかに個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。[90](#)

LAN インターフェースと接続する

本機では、インターネット接続サービスやデジタル放送の新しい双方向サービスに対応するため、インターネット網に常時接続環境で接続する LAN インターフェースを装備しています。

インターネット環境の準備

インターネットに接続するには、ブロードバンド環境が必要です。

以下の流れを参考に、インターネットへの接続環境を準備してください。

プロバイダーとの契約

本機でインターネットサービスを楽しむためには、まず回線業者やインターネット接続サービスを行う接続業者“インターネットサービスプロバイダー（ISP）”との契約が必要です。これまでインターネットをお使いになるための契約を行っていない場合は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとインターネットに接続するための契約を行ってください。

契約によって、本機をインターネット網に常時接続するための各種設定情報を入手することができます。

インターネット網との接続

ADSL 接続環境、CATV 接続環境、光ファイバー（FTTH）接続環境と、ご利用の環境に応じて、**81** のように、インターネット網と本機を接続してください。接続に使用する機器は、回線業者やインターネットサービスプロバイダーに指定された製品を使い、指定された各種設定情報をパソコンまたは本機で設定してください。

使用するブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要となる場合もあります。このような機器を使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。

ブロードバンドモデム、ブロードバンドルーターの設定

ADSL モデムやケーブルモデムなどのブロードバンドモデム、ブロードバンドルーター（以下、ルーター）の設定については、接続する環境や使用するモデム、ルーターごとに異なります。回線業者やインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

なお、インターネットからの不正アクセスなどを防止するために、本機のインターネット接続にはルーターをご使用になることを推奨します。

ルーターへの接続設定

ご利用のルーターと本機を接続するために、本機に IP アドレスの設定が必要な場合には、**77** のように設定します。お買い上げ時における本機の IP アドレス設定は、ルーターから自動的に DHCP で取得するモードに設定されていますので、ご利用のルーターが DHCP を用いて接続可能な場合には、この設定は不要です。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

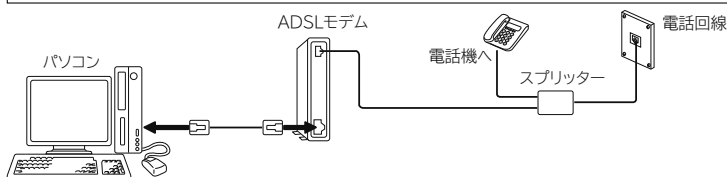
その他

LANインターフェースと接続する(つづき)

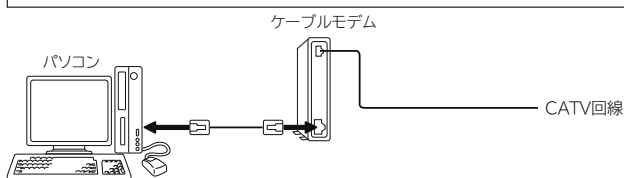
既存接続環境の確認

すでに常時接続環境をお使いの場合、次の図のように ADSL モデムやケーブルモデム、ONU に1台のパソコンを直接接続されている場合は、ブロードバンドルーターなどの機器を追加したり、設定を変更したりする必要があります。

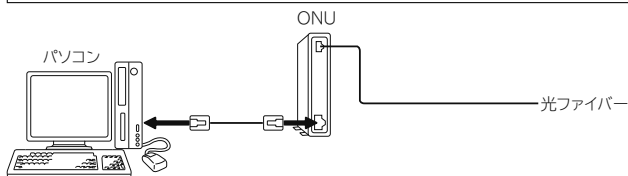
ADSL モデムにパソコンを直接つないでいる



ケーブルモデムにパソコンを直接つないでいる



ONU（光回線終端装置）にパソコンを直接つないでいる



これらの環境でパソコンのインターネット接続をしている場合は、本機を接続するために以下の点にご注意ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っていない場合

パソコン1台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、別途市販のブロードバンドルーターを追加する必要があります。また、プロバイダーが PPP (PPPoE) で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をブロードバンドルーターに設定する必要があります。接続例の「ADSL 接続の場合(1)」、「CATV 接続の場合(1)」、「FTTH の場合(1)」をご覧ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っているがルーター機能を使わない設定になっている場合

パソコン1台だけが接続できる環境になっています。本機を接続するためには、ルーター機能を使う設定にする必要があります。プロバイダーが PPP (PPPoE) で接続するタイプの場合、プロバイダーから提供される情報をルーターに設定する必要があります。お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

●モデムや ONU がルーター機能を持っていて機能しているが、LAN インターフェースがパソコンに占有されている場合

本機を接続するために、別途市販のハブを追加する必要があります。接続例の「ADSL 接続の場合(2)」、「CATV 接続の場合(2)」をご覧ください。

お知らせ

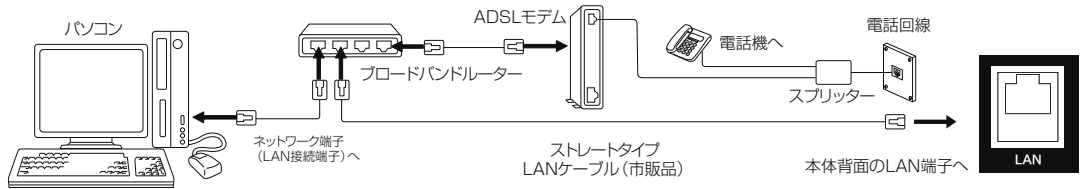
プロバイダーや回線業者によっては契約の内容によって接続できる機器の台数を制限している場合があります。ご契約内容やブロードバンドルーターなどのネットワーク機器の追加については、お使いのプロバイダーや回線業者にご確認ください。また、ご自身でブロードバンドルーターやハブを追加される場合は、それぞれの機器の販売店等にご相談ください。

接続例

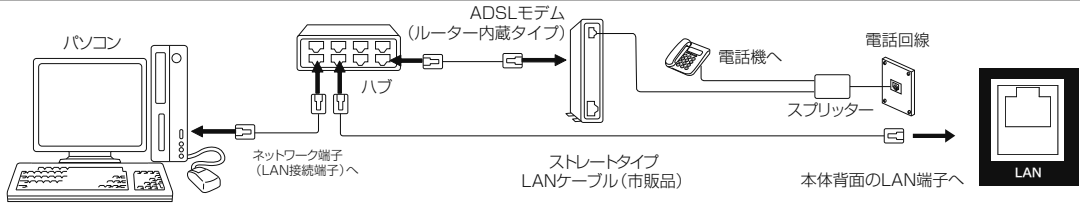
ご利用の環境に応じ、以下の例を参考にして本機のLAN インターフェースを接続してください。

なお、以下の図ではパソコンを含んだ接続を例として記載していますが、本機でご利用にあたり、パソコンは必須ではありません。

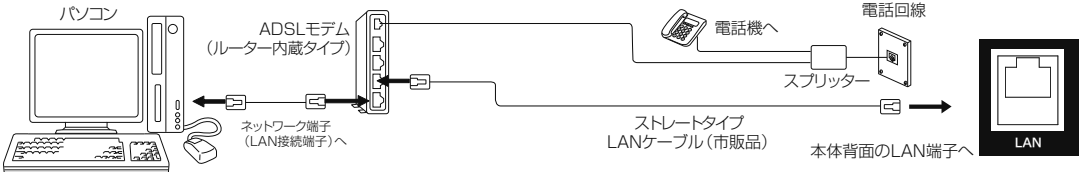
ADSL の場合 (1) : ADSL モデム (ルーター非内蔵タイプ) との接続



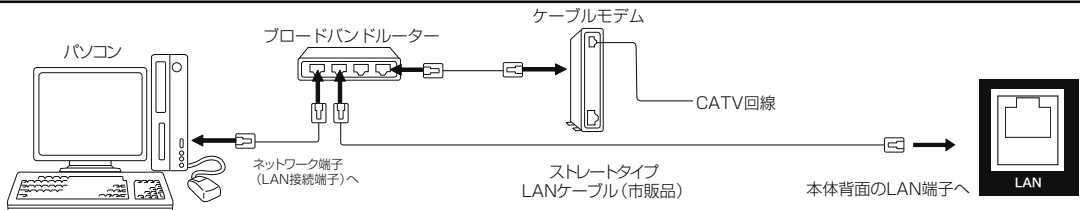
ADSL の場合 (2) : ADSL モデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがない場合)



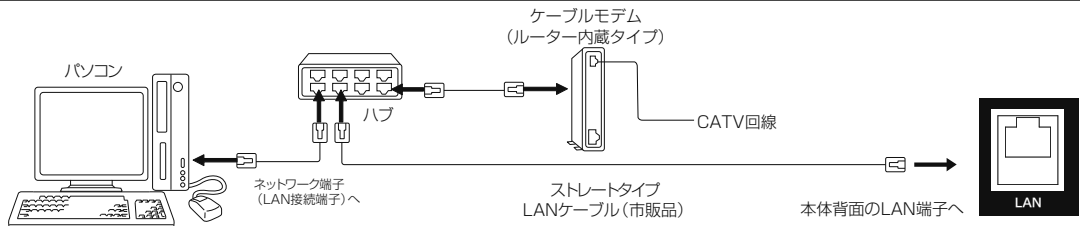
ADSL の場合 (3) : ADSL モデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがある場合)



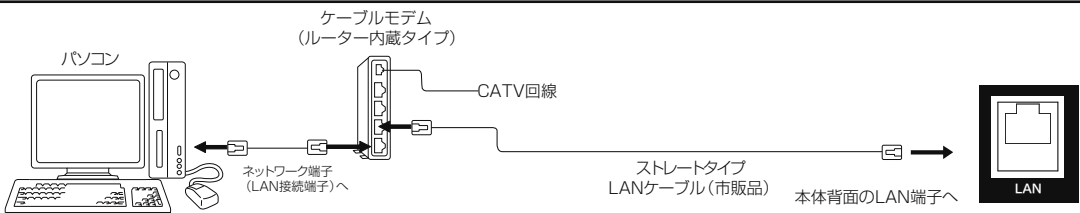
CATV の場合 (1) : ケーブルモデム (ルーター非内蔵タイプ) との接続



CATV の場合 (2) : ケーブルモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがない場合)



CATV の場合 (3) : ケーブルモデム (ルーター内蔵タイプ) との接続 (LAN 接続端子に空きがある場合)



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

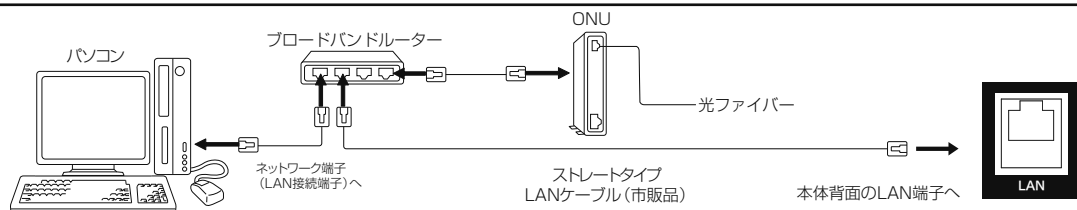
個別に設定
したいとき

困った
ときは

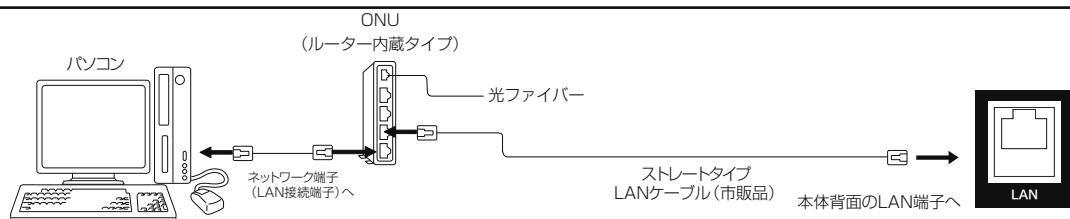
その他

LANインターフェースと接続する(つづき)

FTTHの場合(1): ONUまたはメディアコンバーター(ルーター非内蔵タイプ)との接続



FTTHの場合(2): ONUまたはメディアコンバーター(ルーター内蔵タイプ)との接続



お守りください

- 電話用のモジュラーケーブルは、LAN 端子の接続には使用できません。無理に挿入すると故障の原因となります。

お知らせ

- ADSLモデムやケーブルモデムとブロードバンドルーターやハブの接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機でインターネット網に接続するには、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約が必要です。未契約の場合は、回線業者やプロバイダーと契約してください。
- 回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 本機のインターネット接続は、アナログモデムおよびISDNによるダイヤルアップ接続には対応していません。
- 本機は、10BASE-T/100BASE-TX規格に準拠したLANインターフェースを装備しておりますので、この規格に準拠したLANケーブルを使用してください。
- 本機には、無線LAN機能は内蔵していません。無線LAN接続する場合、通信速度が安定しない場合など映像が乱れたり、途切れたりする場合がありますので、LANケーブルによる接続をおすすめします。
- ADSLモデムやスプリッター、ケーブルモデム、ブロードバンドルーター、ハブ、ケーブルなどは、回線業者やインターネットサービスプロバイダーとの契約をご確認の上、指定された製品を使って、接続や設定を行ってください。
- ADSLモデムやケーブルモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やCATV事業者またはインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターに固定IPで接続する場合は、LAN端子設定について 77 で「IPアドレス自動取得」を「しない」に選択し、必要な項目を設定してください。
- ブロードバンドルーターによっては、パソコンによる設定が必要な場合があります。このようなルーターを使用する場合は、パソコンを接続して設定を行ってください。
- 本機では、電話回線接続による双方向データ放送サービスはご利用できません。
- 本機をルーターおよびモデム等に接続する場合は、必ず電気通信端末機器の技術基準認定品を使用してください。

メモ

- ADSL(Asymmetric Digital Subscriber Line)について
従来の電話用メタリックケーブル上で実現される高速デジタル伝送方式の一つです。すでに一般家庭に広く普及している電話線を使って、インターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する技術です。
- FTTH(Fiber To The Home)について
光ファイバーを家庭まで直接引き込み、超高速・広帯域の通信環境を提供するサービスのことで、CATVやADSLを超える高速通信が可能です。
- ONU(Optical Network Unit)とメディアコンバーターについて
光ファイバー加入者通信網における、パソコンなどの端末機器をネットワークに接続するための装置で、加入者宅に設置されます。

電源について

電源プラグを接続する

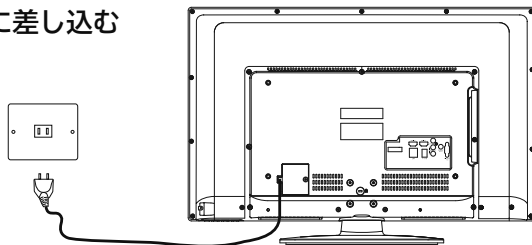
⚠ 警告

指定の電源電圧でご使用ください。表示された電源電圧以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- 電源プラグをすぐに抜くことができるように本機を据え付けてください。本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。
- 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 テレビの電源プラグをコンセントに差し込む



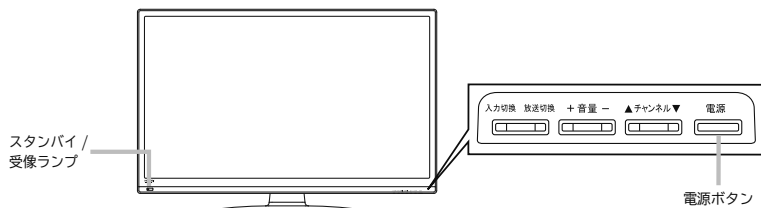
電源を入れる

1 本体の電源ボタンを押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。

- 電源を「切」にするときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ / 受像ランプが消灯し、電源が切れます。
- 電源を「スタンバイ」状態にするときは、リモコンの電源ボタン (電源) を押します。スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯し、電源がスタンバイ状態になります。



お知らせ

スタンバイ / 受像ランプについて

- スタンバイ / 受像ランプが赤色に点灯しているときに、リモコンの (電源) を押すと電源が入ります。
- 電源を「入」にしたあと、画面が出るまでに約 10 秒程度時間がかかります。
- スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。
- 電源「切」時、スタンバイ / 受像ランプが消灯している場合でも、微弱な電流が流れています。
- オンタイマー機能が設定されているときは、電源「入」「スタンバイ」のどちらの場合もスタンバイ / 受像ランプは橙点灯します。

すぐに操作できるようにする (クイックスタート)

電源がスタンバイ状態からリモコンの電源ボタンを押してすぐに操作ができるように設定できます。

メニュー「各種設定」の「クイックスタート」を設定してください。62

お知らせ

- 「クイックスタート」を設定すると、リモコンの電源ボタンで電源をスタンバイ状態にしたときの待機消費電力が増加します。
- 本体のスタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、クイックスタートは働きません。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

はじめての設定

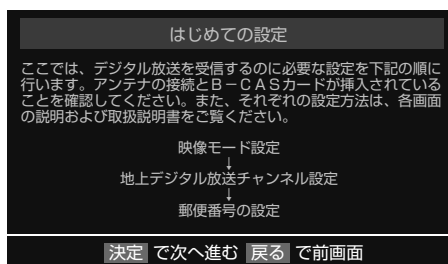
本機の電源をはじめて入れると、「はじめての設定」画面が自動的に表示されます。「はじめての設定」はテレビ放送の視聴に必要な設定を行うための機能です。

メニューの「各種設定」－「初期設定」画面の「はじめての設定」から再度行うことができます。

「はじめての設定」画面表示後・・・

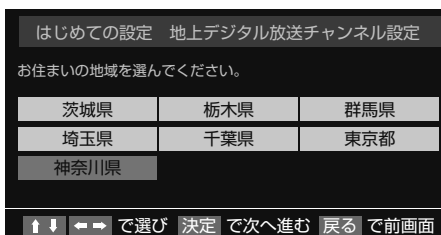
1

アンテナ接続とB-CASカードを確認し、**決定**を押す



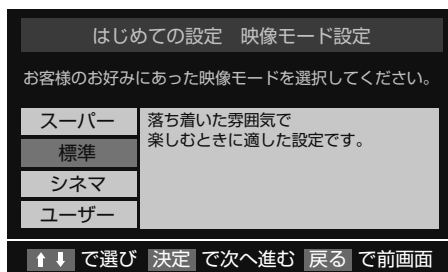
4

決定でお住まいの地域を選んで、**決定**を押す



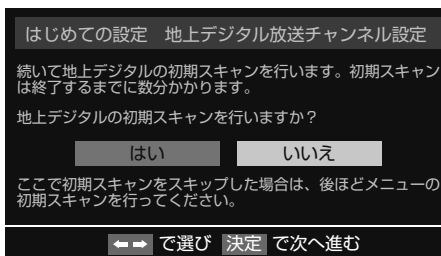
2

決定で映像モードを選択し、**決定**を押す



5

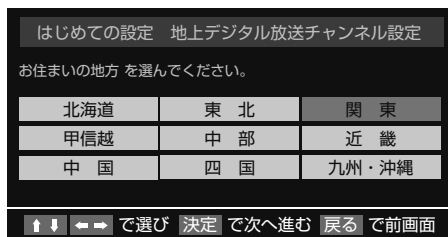
決定で「はい」を選び、**決定**を押す



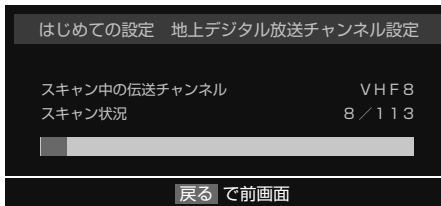
地上デジタルの受信設定をする

3

決定でお住まいの地方を選んで、**決定**を押す



地上デジタル放送チャンネルの初期スキャンが始まります。終了するまでしばらくお待ちください。



お知らせ

- メニューを表示したまま一定の時間が経過すると、自動的にメニュー表示が消えます。
- 戻る**を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。
- メニュー画面の最下部に、簡易操作ガイドが表示されます。

6

初期スキャン終了後、**○**で「はい」を選び、**決定**を押す

チャンネルの設定結果を確認し、**決定**を押す

はじめての設定 地上デジタル放送チャンネル設定		
リモコン	チャンネル	放送局
1	テレビ	放送局1
2	テレビ	放送局2
3	テレビ	放送局3
4	テレビ	放送局4
5	テレビ	放送局5
6	テレビ	放送局6

↑↓でページ切替 **決定**で次へ進む

- 自動設定された内容を変更したい場合は、メニューの「CH 設定」-「手動設定」**72**で設定しなおすことができます。

郵便番号の設定

7

お住まいの地域の郵便番号を **1**～**10** で入力し、**決定**を押す

お住まいの地域に密着したデータ放送(天気予報・選挙速報など)を視聴したりするための設定です。郵便番号を設定することで、地域が指定されます。

はじめての設定 郵便番号の設定

デジタル放送では、それぞれの地域に適した番組を放送する場合があります。この設定をすることによって、お住まいの地域に適した番組を視聴することができます。

お住まいの郵便番号を入力してください。

-

1 ~ **10** /0 で番号入力
← で訂正 **決定** で次へ進む

- 間違えて入力したときは、**○**でカーソルを戻してからもう一度入力します。
- 郵便番号入力で、上3ケタを入力して**決定**を押すと残りの4ケタは自動的に「0」が入力されます。

8

決定を押し、「初めての設定」を終了します

はじめての設定

以上ではじめての設定は完了です。

【設定内容】

映像モード : 標準

地方/地域 : 関東/神奈川県

郵便番号 : 123-4567

決定を押す

- BS デジタル放送をご覧になる場合は、BS アンテナのコンバーター電源の設定をしてください。**75**

かんたん
操作
ガイドは
じ
め
にテ
レ
ビ
を
設
置
す
る外
部
機
器
を
接
続
す
るテ
レ
ビ
を
楽
し
むお
好
み
や
使
用
状
態
に
合
せ
て
設
定
す
る個
別
に
設
定
し
た
い
と
き困
っ
た
と
き
はそ
の
他

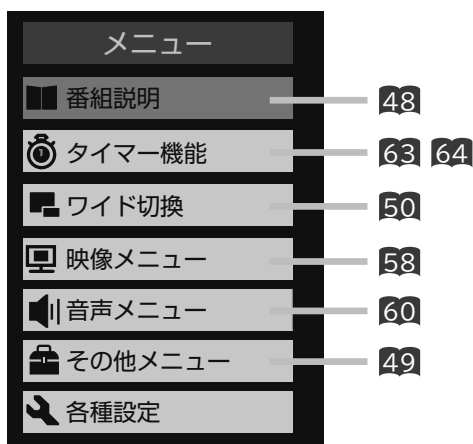
メニュー機能の使いかた

メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使ってほとんどの機能の設定ができます。




1 を押す

メニュー画面が現れます。

2 で項目を選び、を押す



3 選んだ項目に従って操作する

- メニューを表示したまま一定の時間が経過すると、自動的にメニュー表示が消えます。
- を押すと、ひとつ前のメニューに戻ります。
- メニュー画面の最下部に、簡易操作ガイドが表示されます。
- でグレー色文字の項目を選んだときは、設定を切換えたり、で操作することはできません。

4 設定が終了したら を押して、メニューを消す

外部機器を接続する

お手持ちの機器と接続する	38
■ HDMI 出力端子付きの BD/DVD レコーダーなどと接続する	38
■ ビデオ出力端子付きの DVD プレーヤーやゲーム機などと接続する	39
■ PC（パソコン）と接続する	40
外部機器と接続したときの設定	41
■ HDMI 連動機能を設定する	41
■ 接続のない入力端子をスキップ設定する	42
■ HDMI2 の音声入力を設定する	42

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

お手持ちの機器と接続する

お守りください

接続時のご注意

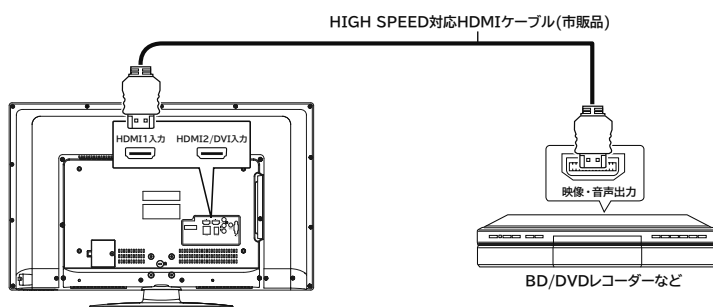
- 他の機器と組み合わせてご使用になるとときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子を間違えて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、テレビの画面または画面の後面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。

HDMI 出力端子付きの BD/DVD レコーダーなどと接続する

本機は、HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができます。

HDMI 出力端子付き機器の場合

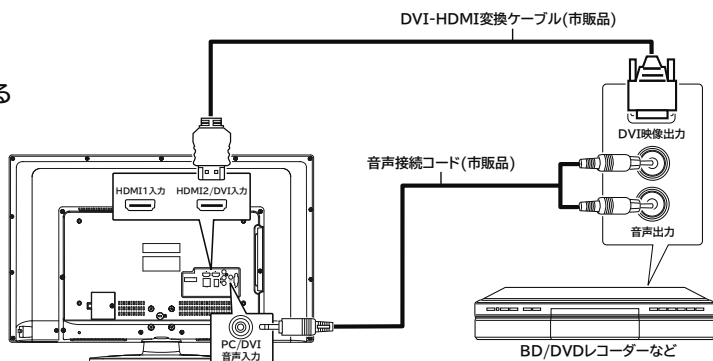
HDMI1、2 入力端子に接続する



DVI 出力端子付き機器の場合

HDMI2/DVI入力端子に接続する
音声はPC/DVI音声入力端子に接続する

メニューの「HDMI2音声入力設定」**42**を
「アナログ」に設定してください。



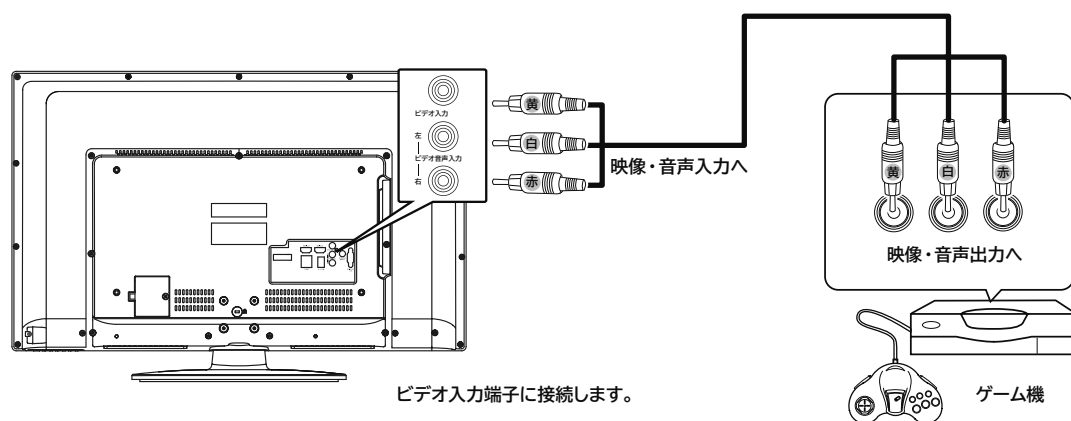
お知らせ

- HDMI 規格に適合していないケーブルは使用できません。HDMI ロゴの表示があるケーブルを使用してください。
- 1080p の映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED 対応品をご使用ください。
- 本機は HDMI または DVI 出力端子付き機器との接続ができますが、一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- DVI 出力端子付き機器は、HDMI2/DVI 入力端子と PC/DVI 音声入力端子に接続してください。HDMI1 入力端子は、映像信号のみの場合に使用できます。
- 出力する機器側の信号切り換えや操作により画面や音声にノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。
- HDMI1、HDMI2/DVI 入力は、リモコンまたは本体の入力切替ボタンで選択することができます。
- 対応する信号について
映像信号: 480i、480p、1080i、720p、1080p(24Hz/60Hz)

・ HDMI/DVI PC 信号

信号名	解像度	水平周波数 (KHz)	垂直周波数 (Hz)	ドットクロック (MHz)
VGA60	640 × 480 @60Hz	31.469	59.940	25.175
SVGA60	800 × 600 @60Hz	37.879	60.317	40.000
XGA60	1024 × 768 @60Hz	48.363	60.004	65.000
SXGA60	1280 × 1024 @60Hz	63.981	60.020	108.000
WXGA60(1280)	1280 × 768 @60Hz	47.776	59.870	79.500
WXGA60(1360)	1360 × 768 @60Hz	47.712	60.015	85.500

ビデオ出力端子付きの DVD プレーヤーやゲーム機などと接続する



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

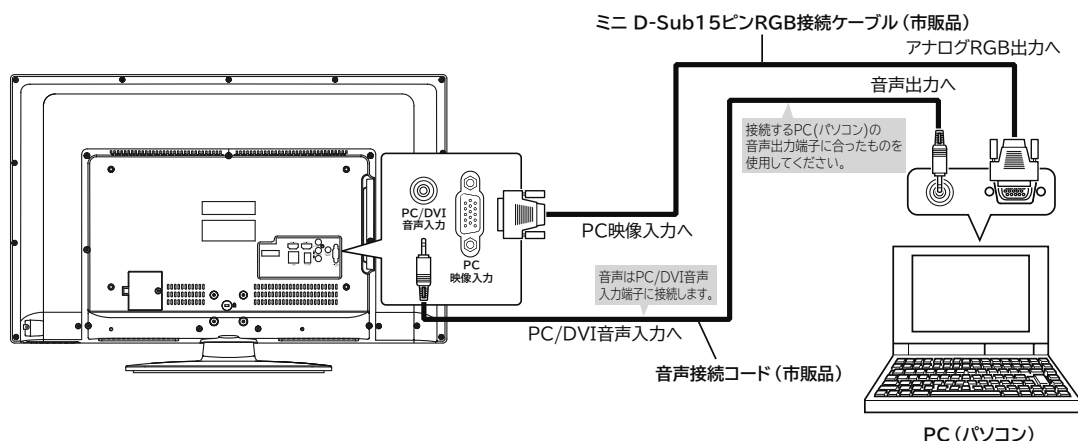
お知らせ

- ビデオ入力端子に入力された映像、音声信号はわずかに時間が遅れて画面表示、スピーカー出力されます。入力された信号をデジタル処理しているために遅れが発生するもので、故障ではありません。
- ・ゲーム機のコントローラを使用される場合は、コントローラの操作に対して、画面がわずかに遅れて表示されます。
- ・カラオケ機器などをビデオ入力端子に接続した場合、カラオケ機器本体のスピーカー音声に対して、テレビのスピーカー音声がわずかに遅れて出力されます。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラの取扱説明書をご覧ください。

お手持ちの機器と接続する（つづき）

PC（パソコン）と接続する

本機の PC 入力端子に PC（パソコン）を接続することにより、PC（パソコン）の映像・音声を楽しむことができます。



お知らせ

- PC（パソコン）を接続するときは、RGB 接続ケーブル（市販品）が必要です。
- PC（パソコン）によっては、PC（パソコン）でオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。
- RGB 接続ケーブルに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。
- PC（パソコン）の音声出力は、PC / DVI 音声入力端子に接続してください。
- 本機は、VESA DDCには対応していません。

対応信号について

- 本機は下記の信号に対応しています。

信号名	解像度	垂直周波数
VGA	640×480	60Hz
SVGA	800×600	60Hz
XGA	1024×768	60Hz
SXGA	1280×1024	60Hz
WXGA	1360×768	60Hz

- 接続するPC（パソコン）の対応出力フォーマットは、接続するPC（パソコン）の仕様をご確認ください。
- PC（パソコン）を接続する前に、PC（パソコン）の画面設定（解像度、周波数）を確認し、表示できる設定に変更してください。
- 接続するPC（パソコン）によっては、内容を正しく表示できない場合があります。
- PC 入力は Dot by Dot には対応しておりません。適正解像度でも若干のにじんだ表示になる場合があります。

外部機器と接続したときの設定

HDMI 連動機能を設定する

HDMI 連動機能に対応した機器を接続して、HDMI 連動機能を使用するときに設定します。



36の操作で「各種設定」の「CEC設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 「HDMI 連動設定」で、を押す




2 で設定項目を選び、を押し、で選択項目を選び、を押す



HDMI 連動設定項目		設定のポイント
HDMI 連動制御	する / しない	「する」 : HDMI 連動機能を使用するとき 「しない」 : HDMI 連動機能を使用しないとき
接続機器を選択	—	・本機に接続された HDMI 連動機器の一覧を表示します。 ・  を押すと、HDMI の接続を再検出します。
連動機器 →テレビ入力切換	する / しない	「する」 : HDMI 連動機器の再生操作をしたときに、本機が自動的に入力切換をして、その機器を選択するとき（本機の電源が「入」の場合） 「しない」 : 連動させないとき
TV 連動オン設定	する / しない	「する」 : HDMI 連動機器の電源を入れたときに、本機の電源を「入」にすると 「しない」 : 連動させないとき
システムオフ設定	する / しない	「する」 : 本機の電源を切ったときに、HDMI 連動機器の電源を「切」にすると 「しない」 : 使用しないとき

4 を押し、メニューを消す

お知らせ

- HDMI 連動機能は、HDMI-CEC(Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール方式を使用しています。
- HDMI 連動機能に対応した機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合、本機が正しく認識しないことがあります。その時は、下記設定を行ってください。
 - ①すべての接続機器の電源を入れる。
 - ②「接続機器を選択」画面でを押して、HDMI の接続を再検出する。
- HDMI 連動機能に対応した機器であっても、一部の連動動作ができない場合があります。
- 「システムオフ」設定を「する」にしても接続された機器が録画中などの場合、電源が「切」にならない場合があります。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

外部機器と接続したときの設定（つづき）

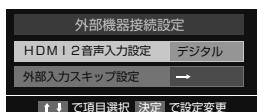
接続のない入力端子をスキップ設定する

入力切換ボタンを押したときに、空いている入力端子を飛び越して、はやく画面を切り換えることができます。

36の操作で「各種設定」の「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、を押す

2 で「外部入力スキップ設定」を選び、を押す



3 で設定を変更したい入力端子を選び、を押す

を押すたびに「スキップ」が「する」、「しない」に交互に切り換わります。



「ビデオオート」を選択しているとき

- ・「する」.....ビデオ入力端子に何も接続していない場合、入力切換時にビデオ入力をスキップします。
- ・「しない」...入力切換時にビデオ入力をスキップしません。

「HDMI 1」、「HDMI 2」を選択しているとき

- ・「する」.....入力切換時にスキップします。
- ・「しない」...入力切換時にスキップしません。

4 を押し、メニューを消す

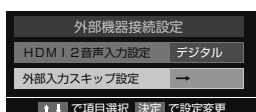
HDMI2 の音声入力を設定する

HDMI2 入力端子に DVI 出力機器を接続した場合でも、音声を聴くことができます。

36の操作で「各種設定」の「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「外部機器接続設定」を選び、を押す

2 で「HDMI2 音声入力設定」を選び、を押す



3 で「デジタル」または「アナログ」を選び、を押す



- ・デジタル ...HDMI 入力 2 端子に映像、音声とともに入力する場合は、この設定にします。
- ・アナログ ...HDMI 入力 2 端子につないだ機器の音声を、PC / DVI 音声入端子から入力する場合は、この設定にします。(DVI 出力機器接続時)

4 を押し、メニューを消す

テレビを楽しむ

テレビ放送を見る.....	44
■ データ放送を見る	45
電子番組表でお好みの番組を選ぶ.....	46
番組説明を見る.....	48
音を一時的に消したいとき.....	48
複数の映像、音声、データからお好みのものを選ぶ.....	49
映像に合わせてワイド画面を切り換える.....	50
■ ワイドモードの選びかた	50
■ ワイドモードについて	51
番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき.....	52
2ヶ国語音声に切り換える	52
字幕放送を見るには.....	53
文字スーパーを表示するには.....	53
映像を一時静止にするには.....	53
インフォメーションを確認する.....	54
■ お知らせ・ボードを見る	54
■ カード情報を見る	54
本体で操作する.....	55
レコーダーやPCなどの映像を見る	56

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

テレビ放送を見る

本機は、地上デジタル放送（地デジ）、BS デジタル放送（BS）および 110 度 CS デジタル放送（CS）をご覧になることができます。

1

電源を押す

本体のスタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。
電源を切るときは、もう一度押します。

- スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2

地デジ BS CS を押して、ご覧になりたいデジタル放送を選ぶ



地デジ BS CS を押すと、最後に選んでいたチャンネルが選局されます。

3

チャンネルボタンで選ぶ

1 ~ 12 でチャンネルを選ぶ

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。

- を使ってチャンネルを順逆送りでも選ぶこともできます。
- デジタル放送によって複数チャンネルで放送されている場合、チャンネルボタンで選んだあと、を使ってサブチャンネルを選ぶこともできます。

番号で直接選ぶ（番号入力選局）

選局したいチャンネル番号があらかじめ分かっている場合は、3桁のチャンネル番号を入力して選局できます。

① を押す

チャンネル番号入力画面が表示されます。



地デジ ---

②ご覧になりたいチャンネル番号を入力する（1 ~ 100）

例：チャンネル番号 021 を選局する場合



- 地上デジタル放送の場合、3桁のチャンネル番号が県外の放送局と重複する場合があります。この場合は、表示される選択画面でチャンネルを選んで選局してください。
- メニューの「その他メニュー」－「チャンネル番号入力」でも3桁のチャンネル番号を入力して選局することができます。

番組やチャンネルのその他の選びかた

■番組表 46

（番組表を見ながら選局や視聴予約ができます。）

4

番組を楽しむ（視聴する）

そのまま楽しむことができます。

現在時刻以降の番組

自動的に視聴したい番組に切り換える「視聴予約」が可能です。46

視聴制限対象になる番組

ご覧になるには、暗証番号の入力が必要です。

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合 65 をご覧ください。
設定方法については、視聴制限の設定 65 をご覧ください。
お買い上げ時、視聴制限は「しない」に設定されています。

5



音量を調節する

データ放送を見る

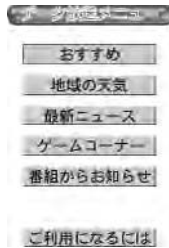
デジタル放送を視聴中に、天気予報やニュースなどいろいろな情報をデータ放送でご覧になることができます。データ放送の内容や操作方法は放送局、番組により変わります。ここでは、一般的な操作方法について説明します。

1 **dデータ** を押す

データ放送画面が表示されます。

2 ④で項目を選び、**決定**を押す

項目の選択方法や選択状態を示す方法、操作するボタンなどは番組によって異なります。画面の指示に従って操作してください。



3 データ放送を終了したい場合は、**dデータ**を押す

メニューの「その他メニュー」－「データ放送終了」でも終了することができます。

4 ラジオ・独立データ放送を楽しむ

- ① デジタル放送を見ているときに、**入力**を押す
- ② ④で「その他メニュー」を選び、**決定**を押す
- ③ ④で「テレビ/ラジオ/データ切換」を選び、**決定**を押す
- ④ ④で切り換えたい項目（「テレビ」「ラジオ」「データ」）を選び、**決定**を押す

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

お知らせ

- データ放送画面は、チャンネルや画面内容によっては、表示されるまでにかなり時間がかかる場合（2分位）がありますが、故障ではありません。
- データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。画面の指示に従って次のボタンを使用します。
カーソルボタン / 戻るボタン / 数字ボタン（**1**～**10**） / カラーボタン（青、赤、緑、黄） / 決定ボタン / **dデータ**ボタン
- データ放送画面の操作説明で**dデータ**ボタンは、「データボタン」、「データ放送ボタン」と表示される場合があります。

電子番組表でお好みの番組を選ぶ

本機はデジタル放送の番組表を、新聞のテレビ欄のように表示できます。
表示される番組は、BS、CS、地上デジタル放送ごとにサービス別で表示されます。

1

番組表を押す

デジタル放送を見ているときに[番組表]を押すと、受信している放送の番組表画面が表示されます。
放送の種類を変更するには、[地デジ]、[BS]、[CS]のいずれかを押します。

2

で番組を選ぶ

- 放送中の番組を選び、[決定]を押すと番組説明が表示されます。また、その番組を選局するときは「この番組をみる」を選び、[決定]を押します。
- 左右端から④で1チャンネルごとに表示チャンネルが切り換わります。
- 上下端から④で1時間ごとに、表示時間が切り換わります。

視聴予約を設定するには

- ①これから放送される番組を選び、[決定]を押す
- ②「視聴予約をする」を選び、[決定]を押す
- ③番組表の画面で、予約した番組のボックスに赤いマーク(●)が付く

視聴予約後の注意点

- 視聴予約を設定後、電源を切ると予約は取り消されます。

視聴予約を取り消すには

- ①予約した番組を選び、[決定]を押す
- ②「視聴予約を取消」を選び、[決定]を押す
- ③番組表の画面で、予約した番組のボックスの赤いマーク(●)が消える

3

を押して、番組表を消す

お知らせ

- 番組情報は、本機内部に事前に受信した内容が表示されます。お買い上げ時や電源を入れたときなどは、しばらく何も表示されないことがあります。④で空欄の部分を選び、「番組情報の取得」[47]を行ってください。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。
- 番組情報は送られていない場合もあります。番組情報が表示されていないときは、放送中の時間でも選局できません。
- 番組間が青色で表示されている部分には、番組名を表示できない放送時間の短い番組が存在します。

番組表の見かた

5 時間分の番組表が表示されます。
④で時間帯が移動します。

6 チャンネル分の番組表が表示されます。
④でほかのチャンネルに移動します。

現在日時表示

選択している番組枠の日にち

地デジテレビ		1月10日(木) PM 1:26		1月10日(木)の番組表	
		1 011	2 021	4 041	6 061
PM 5	000	サッカー世界選手権アジア最終予選	000	000	000
	000	「日本」対「オーストラリア」	000	000	000
PM 6	000	▽激戦の...	000	000	000
	000	▽激戦の...	000	000	000
PM 7	000	000	000	000	000
	000	000	000	000	000
PM 8	000	000	000	000	000
	000	000	000	000	000
PM 9	000	000	000	000	000
	000	000	000	000	000

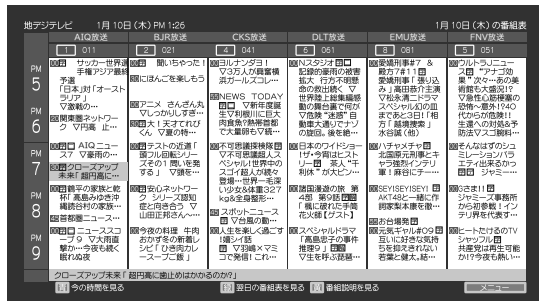
選択している番組枠の情報が表示されます。

お好みに合わせて設定する

お好みに合わせて、電子番組表の表示内容を変更することができます。

1 番組表を押す

番組表が表示されます。



2 設定項目を選び、決定を押す

決定で設定内容を選び決定を押します。

設定項目	設定内容
番組情報の取得 / 番組情報の取得中止	番組情報の取得を開始したり、中止することができます。
マルチ表示 / 1CH 表示	「マルチ表示」: 1つのチャンネルに複数のサービスがある場合、複数のサービスを表示します。 「1CH 表示」: 1つのチャンネルに複数のサービスがある場合、任意の1チャンネル分を表示します。
文字サイズ変更	番組表に表示される文字の大きさを「大」「中」「小」に設定することができます。
番組記号一覧	番組記号の説明が表示されます。(表示されるのは番組記号の一部です)
その他の設定 スキップチャンネル表示設定	「CH スキップ設定」72 74で「スキップ」に設定したチャンネルを番組表示に「表示する」または「表示しない」に設定することができます。
その他の設定 テレビ / ラジオ / データ切換	テレビ、データ放送、ラジオのサービスに切り換えることができます。 サービスが行われていない場合は、選択できません。

3 終了を押して、番組表を消す

お知らせ

番組表について

番組表のチャンネル表示の並び順を任意に変更することはできません。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは


その他

番組説明を見る

本機はデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

1  を押す

番組説明画面が表示されます。
メニューの「番組説明」でも表示できます。

2  を押して、番組説明を消す

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなどに便利です。




1  を押す



音が消えて、画面に図のような表示が出ます。
もう一度押すと、もとの音量に戻ります。







複数の映像、音声、データからお好みのものを選ぶ


番組により、映像や音声、データの信号を切り換えて楽しむことができます。
切り換え可能な信号の内容は番組によって異なります。切り換えた信号が有料な場合もあります。

1 を押し、で「その他メニュー」を選び、を押す

2 で「信号切換」を選び、を押す

3 で切り換えたい信号（「映像信号切換」、「音声信号切換」、「データ信号切換」）を選び、を押す

4 で視聴したい映像、音声、データを選び、を押す

- 「信号切換」のメニューに表示される「音声信号切換」「音多切換」は、ボタンを押して切り換える機能と同じものです。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

お知らせ

- 映像や音声の名称が放送局側から送られている場合は、送られてきた名称を表示します。

映像に合わせてワイド画面を切り換える

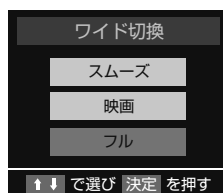
本機は横長のワイド画面を採用していますので、現行テレビ放送の映像も、映画など横長サイズの映像も、ワイド機能を使って画面一杯に拡大してお楽しみいただけます。

ワイドモードの選びかた

1 を押す

ワイド切換画面が表示されます。
メニューの「ワイド切換」でも設定できます。

2 でワイドモードを選び、 を押す



- ハイビジョンのデジタル放送
→ スムーズ ↔ 映画 ↔ フル ←
- ハイビジョン以外のデジタル放送(4:3番組)・ビデオ入力時
→ スムーズ ↔ 映画 ↔ 映画字幕 ↔ フル ↔ ノーマル ←
- HDMI入力(480i、480p)時
→ Dot By Dot ↔ スムーズ ↔ 映画 ↔ 映画字幕 ↔ フル ↔ ノーマル ←
- HDMI入力(720p)時
→ Dot By Dot ↔ スムーズ ↔ 映画 ↔ フル ↔ ノーマル ←
- HDMI入力(1080i、1080p)時
→ スムーズ ↔ 映画 ↔ フル ↔ ノーマル ←

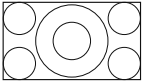

- お買い上げ時は、「フル」が設定されています。
- ラジオ放送などの映像のない番組や受信途中で映像情報を取得できない場合は、正しく切り換えできないことがあります。
- HDMI PC信号入力時は、入力信号により選択できるワイドモードが異なる場合があります。
- PC入力時はワイドモードは切り換えできません。

お知らせ

- このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選びますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。
- このテレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、ワイド機能を使った拡大状態で使用されますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像をスムーズモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、Dot By Dot、ノーマルモード(16:9映像の場合はフルモード)でご覧になれます。

ワイドモードについて

画面の見えかたについて

	ワイドモード	画面の見えかた	説 明
SD	スムーズ		4：3 の映像をワイド画面で楽しむモードです。画面左右の端にいくほど映像が引き伸ばされます。
	映画		上下が黒い帯になっている映画などのワイド映像（レターボックスといい、DVD ソフトなどではケース背面などに「LB」と表示されています）を拡大して楽しむモードです。上下に黒い部分が出ることがあります。
	映画字幕		レターボックスのワイド映像の下に字幕がはいっている場合に、字幕を隠れにくくするモードです。上に黒い部分が出ることがあります。
	フル		DVD などのスクイーズ映像（縦に伸びて見える映像）を、ワイド映像で表示するモードです。
	ノーマル		4：3 の映像をそのままの横と縦の比で表示します。
	Dot By Dot		入力信号の1画素を、パネルの1画素に対応させて表示するモードです。
HD	フル		16：9 の映像を画面内にすべて表示するモードです。映像の信号によっては、周囲の映像が少し画面の外に隠れる場合があります。 ※「スキャン切換」 61 で画面に表示する情報量を変更することができます。
	映画		上下左右に帯のある 16：9 の映像をワイド画面で楽しむモードです。
	スムーズ		左右に帯のある 16：9 の映像をワイド画面で楽しむモードです。画面左右の端にいくほど映像が引き伸ばされます。
	Dot By Dot		入力信号の1画素を、パネルの1画素に対応させて表示するモードです。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

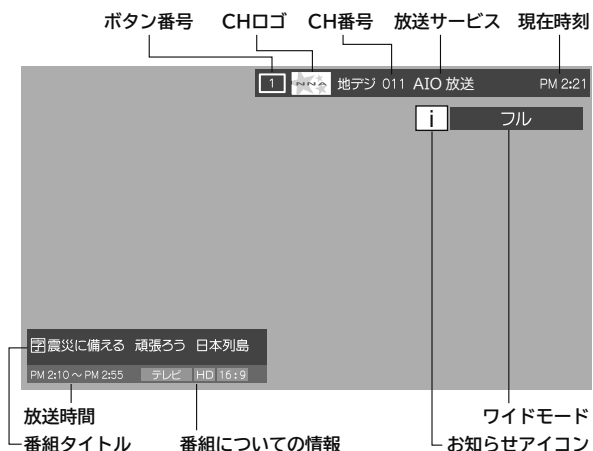
その他

番組タイトルやチャンネル番号などを知りたいとき

1

画面表示 を押す

ご覧のチャンネルの番号、番組タイトル、現在時刻等が番組情報画面に表示されます。



「お知らせアイコン」について

このアイコンは、デジタル放送の未読メールがあるときに表示されます。表示を消すこともできます。54



しばらくすると、画面下部の表示は消えて上部の表示だけになります。

2

表示を消すには、もう一度 **画面表示** を押す

2ヶ国語音声に切り換える

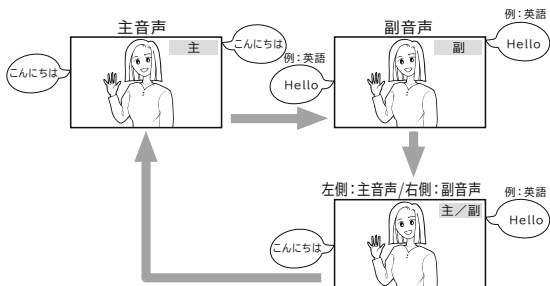
二重音声放送および複数音声放送のときは、2ヶ国語（二重）音声や音声内容を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

1

音声切換 を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



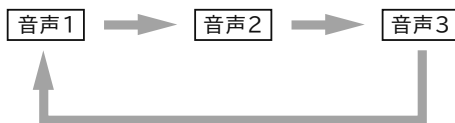
●画面に音声モードが表示されている時に、**音声切換** を押して切り換えてください。

複数音声放送のとき

1

音声切換 を押す

ボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



お知らせ

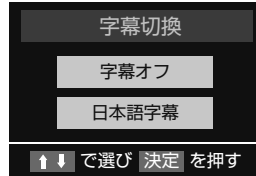
- 受信している放送によって音声表示は異なります。
- 切り換える音声がない場合には「音声多重放送でないため、切り換えられません。」と表示されます。

字幕放送を見るには

字幕のある番組では字幕を表示することができます。

1 字幕を押す

字幕切換画面が表示されます。
メニューの「その他メニュー」－「信号切換」－「字幕切換」でも切り換えることができます。



お知らせ

- 字幕のある番組で一度字幕ありに設定すると、字幕のある番組では常に字幕を表示します。

2 ①で「字幕オフ」「日本語字幕」を選び、決定を押す

「字幕オフ」：字幕は表示されません。
「日本語字幕」：字幕のある番組では字幕を表示します。
お買い上げ時は、字幕は「字幕オフ」に設定されています。

文字スーパーを表示するには

文字スーパーは、見ている番組とは連動せずに速報ニュースなどを表示するものです。

36 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「文字スーパー表示」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「文字スーパー表示設定」を選び、決定を押す

2 ①で「する」「しない」を選び、決定を押す

「する」を選択すると、優先して表示する言語の選択画面を表示します。
①で言語を選び、決定を押します。

3 終了を押して、メニューを消す

映像を一時静止にするには

視聴者プレゼントの宛先や、お料理番組のレシピのメモを取るときなどに、映像を一時静止にすると便利です。

1 静止を押す

解除するときは、静止 をもう一度押します。
一時静止中でも音声は流れ続けます。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは



その他

インフォメーションを確認する


お知らせを見るには、「放送局からのお知らせ」と「本機に関するお知らせ」があります。
未読のお知らせがあると、チャンネル切換時や **画面表示** を押したときに画面に「お知らせアイコン」が表示されます。


「お知らせ・ボード」を見る

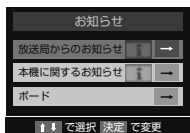
36 の操作で「各種設定」画面を表示し、次の操作で確認ができます。

1  で「お知らせ」を選び、 を押す





2  でお知らせの種類を選び、 を押す



未読のお知らせがある場合
 が黄色で表示されます。




- ・ 放送局からのお知らせ：デジタル放送局からのお知らせです。
- ・ 本機に関するお知らせ：ダウンロードの案内や結果等について本機が発行したお知らせです。
- ・ ボード：110度CSデジタル放送の視聴者に向けたお知らせです。


3  で読みたいお知らせを選び、 を押す

「本機に関するお知らせ」を削除する場合

- ・ 削除できるのは「本機に関するお知らせ」のみです。
 - ① 「本機に関するお知らせ」の画面で  を押す
 - ②  で「はい」を選び、決定を押す
- ※「本機に関するお知らせ」がすべて削除されます。

4 内容を確認する

続きの内容を見るときは、 を押します。

5  を押して、メニューを消す



お知らせ

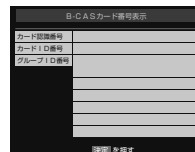
- 「放送局からのお知らせ」は、地上デジタルが7通まで記憶され、BS デジタルと110度CS デジタルは、合わせて24通まで記憶されます。（放送局の運用によっては、それよりも少ない場合もあります）記憶できる数を超えて受信した場合は、古いものから順に削除されます。
- 「本機に関するお知らせ」は既読の古いものから順に削除される場合があります。


カード情報を見る


B-CAS カードの番号の確認ができます。

36 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で確認を行います。

1  で「B-CAS カード番号表示」を選び、 を押す



2 カード情報を確認したら、 を押す

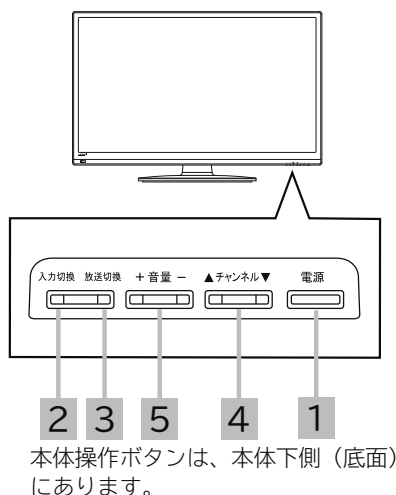
3  を押して、メニューを消す

お知らせ

グループIDは表示されないことがあります。

本体で操作する

お手近にリモコンがないときは、テレビ本体での操作もできます。



本体操作ボタンは、本体下側（底面）にあります。

1 電源を入れる

本体の電源ボタンを押すと電源が入り、スタンバイ / 受像ランプが緑色に点灯します。

- 電源を切るときは、本体の電源ボタンを押します。スタンバイ / 受像ランプが消灯し、電源が切れます。
- スタンバイ / 受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、入力が切り換わります。（お買い上げ時）



選択画面

- 地上デジタル放送を選択するには、地上デジタルチャンネルの設定（地上デジタル自動設定 **69**）を行う必要があります。

3 放送切換ボタンで放送を選ぶ

放送切換ボタンを押すごとに、放送を「地上デジタル」、「BS」、「110度CS」の順で切り換えることができます。

4 チャンネルを選ぶ

ボタンを押すごとに、チャンネルを順逆送りで選局することができます。

地上デジタル、BS、CS デジタル放送は選んだ番組によって、以降の操作が異なります。

- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき **65**

5 音量を調節する

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

× モ

チャンネルアップ / ダウン選局について

空きチャンネルの飛び越しスキップ選局の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

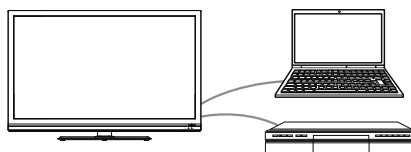
- 地上デジタル放送のとき **72**
- BS・CS デジタル放送のとき **74**

レコーダーや PC などの映像を見る

準備

お手持ちのレコーダーや PC（パソコン）などを本機の入力端子に接続します。

接続方法については、**38～40**をご覧ください。



1

電源 を押す

前に見ていたチャンネルが現れます。
(前にビデオを見ていたときは、ビデオなどの外部入力画面になります。)

- スタンバイ/受像ランプが消灯しているときは、リモコンでは電源は入りません。本体の電源ボタンを押してください。

2

入力 を押して、外部入力画面を選ぶ

押すごとに、入力が切り換わります。
(お買い上げ時)
お手持ちの機器が接続されている外部入力を選びます。



選択画面

- 選択画面が表示されているときは、**○** で外部入力を選択することもできます。このときは、**決定** を押すとすぐに選択できます。

3

レコーダーなどを再生する

HDMI 入力拡張切換で選ぶ

複数の HDMI 連動機器を接続している場合は、接続機器一覧から選択した HDMI 入力に切り換えることができます。

1

メニュー を押し、**○** で「その他メニュー」を選び、**決定** を押す

2

○ で「HDMI 入力拡張切換」を選び、**決定** を押す

HDMI 接続機器一覧が表示されます。

3

○ で切り換えたい機器を選び、**決定** を押す

選んだ機器の HDMI 入力に切り換わります。

- AV アンプに接続したレコーダーなどを選んだ場合、本機は AV アンプを接続した HDMI 入力に切り換わりませんが、AV アンプの入力はレコーダーに自動で切り換わりません。AV アンプを操作して入力を切り換えてください。

メモ

外部入力選択中にテレビを見るには

途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンまたは、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

お好みや使用状態に合わせて設定する

映像をお好みに合わせて設定する.....	58
■ お好みの映像モードを選ぶ	58
■ 映像設定をしたいとき	59
音声をお好みに合わせて設定する.....	60
ワイド画面を調節する.....	61
■ 画面のスキャンモードを設定する	61
■ 画面の位置や幅を調節する	61
消費電力を低減する.....	62
オンタイマーで自動的に電源を入れる.....	63
オフタイマーで自動的に電源を切る.....	64
視聴制限の設定.....	65
■ 視聴制限を設定する	65
お買い上げ時の設定に初期化したいとき.....	66

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

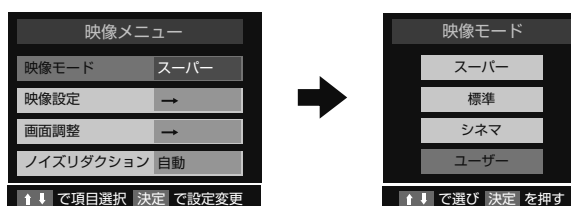
映像をお好みに合わせて設定する

お好みの映像モードを選ぶ

設置場所や映像内容に合わせて「スーパー」、「標準」、「シネマ」、「ユーザー」の4つからお好みの映像モードを選ぶことができます。


1 を押し、で「映像メニュー」を選び、を押す


2 で「映像モード」を選び、を押し、で設定する



映像モード	内 容
スーパー	鮮明でコントラストのある映像に調整します。 明るい部屋で、メリハリのある映像を楽しむときに適したモードです。
標準	標準的な映像です。 ご家庭で通常のテレビ番組、BD/DVD 再生などを楽しむときに適したモードです。
シネマ	映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、落ちついた明かりのインテリア照明を設置したりリビングなどで長時間視聴に適したモードです。
ユーザー	お好みの画質に調整して楽しむことができます。

●映像モードは、テレビ（地デジ、BS、CS）、ビデオ、HDMI1、HDMI2 の各モードごとに設定することができます。

3 設定が終了したらを押す

4 を押して、メニューを消す

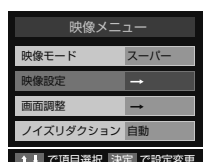
映像設定をしたいとき

コントラスト、黒レベル、色の濃さ、色あい、シャープネス、バックライト、色温度の設定をお好みに調整して“ユーザー”として保存することができます。

1 〇を押し、〇で「映像メニュー」を選び、決定を押す

映像メニュー画面が表示されます。

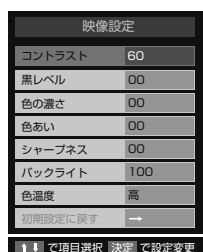
2 〇で「映像設定」を選び、決定を押す



3 〇で設定したい項目を選び、

決定を押し、〇で設定する

お好みに合わせ調整してください。
調整した内容は、「ユーザー」として保存され、映像モードで選択することができます。



(例)コントラストを調節する場合



映像設定項目	〇		内 容
コントラスト	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすくなるように設定します。
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るくなる	黒髪の濃さに合わせて、見やすくなるように設定します。
色の濃さ	色が淡くなる	色が濃くなる	お好みの濃さに設定します。(やや薄めの方が自然です。)
色 あ い	赤っぽくなる	緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように設定します。
シャープネス	やわらかな画質になる	くっきりとした画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには一側に設定します。
バックライト	暗くなる	明るくなる	お好みに合わせて見やすい明るさに設定します。
色 温 度	高 / 中 / 低		室内照明などによる影響から色調を補正するときに設定します。
初期設定に戻す	はい / いいえ		「はい」を選び決定を押すと、映像モード「ユーザー」の映像設定を、お買い上げ時の設定に戻します。

4 設定が終了したら決定を押す

- 他の項目を設定するときは、手順 3、4 をくり返します。
- 設定後は、チャンネル切り換えや電源を切っても記憶されます。

5 〇を押して、メニューを消す

ノイズリダクションを設定する

映像ノイズを減らすことができます。「自動」を選ぶと映像のノイズを検出して自動で軽減します。

1 「映像メニュー」画面で、〇で「ノイズリダクション」を選び、決定を押す

2 〇で自動 / 強 / 中 / 弱 / 切のいずれかを選び、決定を押す

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する



個別に設定
したいとき


困った
ときは

その他

音声をお好みに合わせて設定する

お好みに合わせてバランス、高音、低音、高音強調、低音強調、サラウンドなどの設定ができます。

1  を押し、 で「音声メニュー」を選び、 を押す



2 「音声調整」で、 を押す


3  で設定したい項目を選び、 を押し、 /  で設定する




(例) バランスを調節する場合



音声調整項目	 / 		内 容
バランス	左スピーカーの音が強調される (－)	右スピーカーの音が強調される (＋)	－ 50 ～ ＋ 50 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
高 音	高音がおさえられる	高音が強調される	それぞれ－ 50 ～ ＋ 50 までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低 音	低音がおさえられる	低音が強調される	
高音強調	入 / 切		ドラマやセリフや楽器の輪郭を明瞭にして聞きやすくします。お好みの設定にします。
低音強調	強 / 弱 / 切		低音の効果を強くすることができます。設定値が強いほど豊かな低音を再生します。
サラウンド	入 / 切		音場を拡大することができます。お好みの設定にします。

3 設定が終了したらを押す

4 ^{終了}を押して、メニューを消す

ワイド画面を調節する

画面のスキャンモードを設定する

画面の表示範囲を切り換えることができます。

- ワイドモードがフル、ノーマル以外の場合は調整できません。
- 映像の種類とワイドモードによっては、調整できない場合があります。

1 を押し、 で「映像メニュー」を選び、 を押す

2 で「画面調整」を選び、 を押す

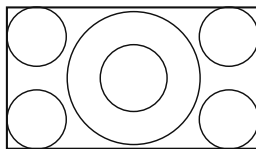
「画面調整」メニューを選ぶと、画面右下に画面情報が表示されます

放送／端子：
信号：16:9 映像
画面サイズ：フル

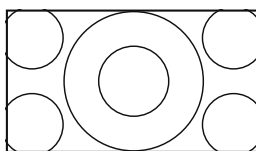
3 で「スキャン切換」を選び、 を押す

4 で「フルHD」または「スタンダード」を選び、 を押す

- ・フルHD : 16:9の映像を画面内にすべて表示します。ワイドモードが「フル」の場合の画面の見え方



- ・スタンダード : 16:9の映像を少し大きめに表示します。ワイドモードが「フル」の場合の画面の見え方



5 を押し、メニューを消す

画面の位置や幅を調節する

画面の位置や幅を調整することができます。

- ワイドモードがフル、ノーマルの場合は調整できません。
- 映像の種類とワイドモードによっては、調整できない場合があります。

1 を押し、 で「映像メニュー」を選び、 を押す

2 で「画面調整」を選び、 を押す

3 で調整したい項目を選び、 を押す

- ・上下振幅調整：映像の縦のサイズを調整します。
- ・上下画面位置：映像の表示位置を上下に調整します。
- ・左右振幅調整：映像の横のサイズを調整します。

4 でお好みの状態に調整し、 を押す

上下振幅調整と左右振幅調整は-03 ~ +03、上下画面位置の表示位置は-10 ~ +10の範囲で調整できます。
調整画面では を押さないと数秒でメニュー画面に戻ります。

5 を押し、メニューを消す

画面調節をお買い上げ時の状態に戻すには

1 上記の手順 3 で「標準に戻す」を で選び、 を押す

2 で「はい」を選び、 を押す

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

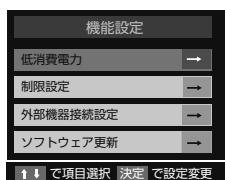
困った
ときは

その他

消費電力を低減する

36の操作で「各種設定」の「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「低消費電力」を選び、を押す

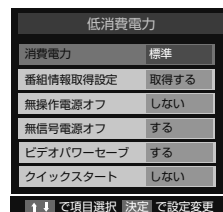



お知らせ


消費電力について


●映像モード、コントラスト、バックライト設定により効果が少ない場合があります。

2 で設定したい項目を選び、を押し、で設定する



設定項目		内容
消費電力	標準 / 低減 (弱) / 低減 (強)	明るさを抑えることにより、消費電力を低減することができます。
番組情報取得設定	取得する / 取得しない	「取得する」に設定すると、電源がスタンバイ状態のときに地上デジタル放送の番組情報を自動的に取得します。
無操作電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、リモコンや本体操作の無い状態が約3時間以上続いたときに、自動的に電源がスタンバイ状態になります。
無信号電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、放送受信中に無信号になったときに、約15分後に自動的に電源がスタンバイ状態になります。
ビデオパワーセーブ	する / しない	「する」に設定すると、外部入力選択時に映像信号が無い状態が約15分間続くと、自動的に電源がスタンバイ状態になります。
クイックスタート	する / しない	「する」に設定すると、電源がスタンバイ状態のときにリモコンの電源ボタンを押すと「クイックスタート: しない」に比べ早く画面が表示されます。ただし、スタンバイ時の消費電力が増加します。

3 設定が終了したらを押す

4 を押して、メニューを消す

オンタイマーで自動的に電源を入れる

指定した時刻に自動的に電源を入れることができます。オンタイマーは、デジタル放送を受信していない場合や、現在時刻情報を取得していない場合は使用できません。

1 を押し、 で「タイマー機能」を選び、 を押す

2 で「オンタイマー」を選び、 を押す

3 「オンタイマー」で設定する項目を で選び、 を押す



オンタイマー機能

オンタイマーを使用する、使用しないを設定します。

- ① で「オンタイマー機能」を選び、 を押す
- ② で「入」を選び、 を押す
 - ・オンタイマーを設定したあとにオンタイマーを解除したい場合は、上記の手順で「切」を選びます。

日時

オンタイマーで本機の電源を「入」にする日時を設定します。

- ① で「日時」を選び、 を押す
- ② で設定する項目を選び、 で日時を選ぶ
 - ・曜日は「毎日」、「毎週（日）」～「毎週（土）」、「月～木」、「月～金」「月～土」の中から選びます。



③設定が終わったら、 を押す

チャンネル

オンタイマーで電源が「入」になったときに、画面に映すチャンネルを設定します。

- ① で「チャンネル」を選び、 を押す
- ② で設定項目を選び、 でチャンネルを選ぶ
 - ・放送の種類：地デジ／BS／CS
 - ・チャンネル：指定された放送の種類やメディアに該当するチャンネル

③設定が終わったら、 を押す

音量

オンタイマーで電源が「入」になったときの音量を設定します。

- ① で「音量」を選び、 を押す
- ② で好みの音量を選び、 を押す

4 「オンタイマー」を「入」にした後は、リモコンの電源ボタンで電源を切る

- 本体の電源ボタンで電源を切らないでください。本体の電源ボタンで電源を切るとオンタイマーは動作しません。
- オンタイマー動作後、無操作状態が約 1 時間続くと、画面には「まもなく電源が切れます。」と表示され、自動的に電源が切れます。

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する




個別に設定
したいとき



困った
ときは




その他

オフタイマーで自動的に電源を切る

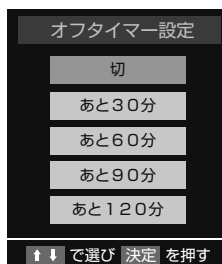
指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
おやすみのときなどにご利用ください。

1 を押し、で「タイマー機能」を選び、
を押す

2 で「オフタイマー」を選び、を押す

3 で好みの時間を選び、を押す
を押すごとに下図のように切り換わります。

切 / あと 30 分 / あと 60 分 / あと 90 分 / あと 120 分



- オフタイマーの設定時間は 30 分間隔で最大 120 分までです。
- 時間を設定したときからタイマー動作が始まります。

オフタイマーを確認・変更 / 解除したいとき

- ① **1** の操作を行います。
オフタイマーの残量時間が 1 分間隔で確認できます。
- ② オフタイマーを変更 / 解除するときは、**2・3** の操作で設定時間変更または「切」に設定します。

お知らせ

- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になり停電が復帰すると、テレビの電源が入り、オフタイマーは解除されます。

視聴制限の設定

重要

暗証番号を忘れた場合の消去は有料になります。暗証番号を忘れないようにご注意ください。暗証番号を忘れた場合は、105 ページに記載の「エコーセンター」にご連絡ください。サービスマンの対応となり、有料となります。また、それまでに設定していた内容（地上デジタル放送のチャンネルの設定や、データ放送で登録した個人情報、お客様のポイント数など）は消去されます。


視聴制限を設定する


視聴制限（視聴可能年齢）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。暗証番号を設定し視聴制限を有効にすると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴できません。お買い上げ時は、暗証番号は未設定で視聴制限は無効に設定されています。

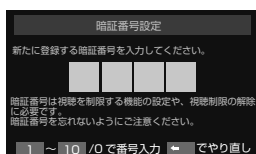
36 の操作で「各種設定」の「機能設定」画面を表示する

1  で「制限設定」を選び、 を押す

制限設定画面が表示されます。



2  で「暗証番号設定」を選び、 を押す

3 数字ボタンで暗証番号を入力し、 を押す




- 暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
- 暗証番号が登録されると、「視聴制限」は有効になります。
- 登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。

視聴制限設定をする場合

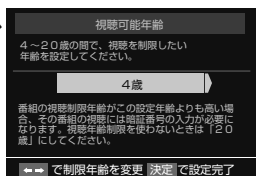
4  で「視聴可能年齢」を選び、 を押す

暗証番号の入力画面が表示されます。


5 数字ボタンで暗証番号を入力し、 を押す

6  で年齢を設定し、

 を押す






- 設定できる年齢は、4 歳から 20 歳までとなります。
- 「20 歳」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。

7  を押し、メニューを消す

暗証番号を削除する場合

1 「制限設定」画面で、 で「暗証番号解除」を選び、 を押す


2 数字ボタンで暗証番号を入力し、確認画面で、 を押す

3 確認画面で、 で「はい」を選び、 を押す

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。

暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、 を押す

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

お買い上げ時の設定に初期化したいとき

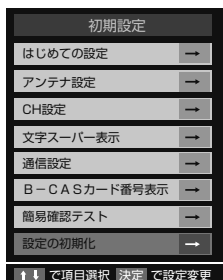
本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

重要

初期化をすると、初期化前の状態に戻すことはできませんのでご注意ください。



36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「設定の初期化」を選び、を押す



2 「すべての初期化」で を押す

●暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。

3 初期化する場合は、で「はい」を選び、を押す

- 初期化したあとに初期化前の状態に戻すことはできません。
- 初期化中は電源を切らないでください。

4 初期化終了の画面が表示されたら、電源ボタンで電源を切る

次に電源を入れたときは、「はじめての設定」画面が自動的に表示されます。

個別に設定したいとき

「はじめでの設定」で基本的な設定は完了します。

さらに、不要なチャンネルをとばしたり、チャンネルを追加することもできます。

お住まいの地域に合わせて設定をする	68
■ 郵便番号を設定する	68
■ ルート証明番号を確認する	68
地上デジタル放送の受信設定	69
■ 地域名によるチャンネルの合わせかた	69
■ 地上デジタル放送地域名一覧表	70
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	72
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき	72
■ アンテナレベルを確認する	73
■ 地デジ難視対策衛星放送を設定する	73
BS・CS デジタル放送の受信設定	74
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する	74
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき	74
■ アンテナレベルを確認する	75
■ BS・110 度 CS デジタル用アンテナ電源の設定を変更する	75
■ 衛星の中継器を切り換える	76
■ 降雨対応放送に切り換える	76
LAN 端子の接続を設定する	77
簡易確認テストについて	79
ソフトウェア更新を設定する	80

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

お住まいの地域に合わせて設定をする

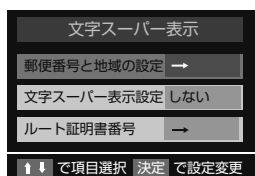
郵便番号を設定する

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送やデータ放送を受信することができます。

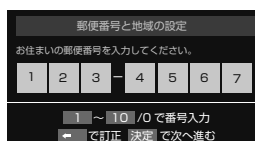
36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ①で「文字スーパー表示」を選び、②を押す

③で「郵便番号と地域の設定」を選び、④を押す



- 2 お住まいの地域の郵便番号（7桁）を①～⑩で押し、④を押す



- 3 ①でお住まいの地方を選んで、④を押す
⑤でお住まいの地域を選んで、④を押す

- 4 ⑥を押す、メニューを消す

ルート証明番号を確認する

ルート証明番号は、地上デジタル放送の双方向サービスで、本機と接続するサーバーの認証をする際に使用されます。通常は確認の必要はありません。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で確認します。

- 1 ①で「文字スーパー表示」を選び、②を押す

③で「ルート証明番号」を選び、④を押す

- 2 ルート証明番号を確認し、④を押す

- 3 ⑥を押す、メニューを消す

お知らせ

- 郵便番号を入力している途中で修正するときは、②をくり返し押して、修正したいところまで戻してください。
- 郵便番号入力で、上3ケタを入力して④を押すと残りの4ケタは自動的に「0」が入力されます。

地上デジタル放送の受信設定



地域名によるチャンネルの合わせかた

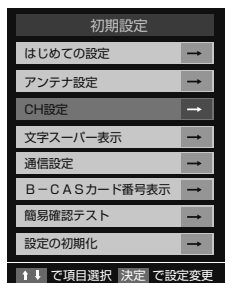
お住まいの地域で放送されているチャンネルを設定します。地上デジタル放送を受信するためには、初期スキャンが必要です。

引越などでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。



新しく追加された放送局を追加する場合は再スキャンを行ってください。







36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「CH 設定」を選び、を押す






CH 設定画面が表示されます。


2 で「地上デジタル自動設定」を選び、を押す

3 で「初期スキャン」を選び、を押す
でお住まいの地方を設定し、を押す
でお住まいの地域を設定し、を押す

全チャンネルを自動でスキャンします。



4 初期スキャン終了後、で「はい」を選び、を押す



チャンネルの設定結果を確認し、を押す

5 を押し、メニューを消す

チャンネル設定をお買い上げ時の状態に戻すには

すべてのチャンネル設定と、「登録されている郵便番号」、「音量」をお買い上げ時の状態に戻します。

1 「CH設定」画面で、で「初期設定に戻す」を選び、を押す

2 で「はい」を選び、を押す

お知らせ

- 地上デジタル放送では、CH ボタン（1 ～ 12）の番号に対応した 3 桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この 3 桁のチャンネル番号が表示されます。
1 つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この 3 桁のチャンネル番号の下 1 桁が異なります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ 3 桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう 1 桁番号が付加されています。（付加される番号を枝番といいます。）
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、**2**の操作の後「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

〔地上デジタル放送地域名一覧表〕

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
北海道（札幌）	011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌		051 STV 札幌	061 HTB 札幌	071 TVH 札幌	081 UHB 札幌				
北海道（函館）	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館		051 STV 函館	061 HTB 函館	071 TVH 函館	081 UHB 函館				
北海道（旭川）	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川		051 STV 旭川	061 HTB 旭川	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川				
北海道（帯広）	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広		051 STV 帯広	061 HTB 帯広	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広				
北海道（釧路）	011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路		051 STV 釧路	061 HTB 釧路	071 TVH 釧路	081 UHB 釧路				
北海道（北見）	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見		051 STV 北見	061 HTB 北見	071 TVH 北見	081 UHB 北見				
北海道（室蘭）	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭		051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭				
青森	011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森		051 青森 朝日放送	061 ATV 青森テレビ						
岩手	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡		041 テレビ 岩手	051 岩手朝日 テレビ	061 IBC テレビ		081 めんこい テレビ				
宮城	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	041 ミヤギ テレビ	051 KHB 東日本放送			081 仙台放送				
秋田	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田		041 ABS 秋田放送	051 AAB 秋田 朝日放送			081 AKT 秋田テレビ				
山形	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形		041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー 山形		081 さくらんぼ テレビ				
福島	011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島		041 福島中央 テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー 福島		081 福島 テレビ				
茨城	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
栃木	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
群馬	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬 テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
埼玉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレ玉	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
千葉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 チバ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
東京	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京 MX テレビ			121 放送大学
神奈川	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 tvk	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
新潟	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟		041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ 21	061 BSN		081 NST				
富山	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山			061 チューリップ テレビ		081 BBT 富山テレビ				
石川	011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢		041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO		081 石川 テレビ				
福井	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井					071 FBC テレビ	081 福井 テレビ				
山梨	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府		041 YBS 山梨放送		061 UTY						
長野	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野		041 テレビ 信州	051 a b n 長野 朝日放送	061 SBC 信越放送		081 NBS 長野放送				

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
岐阜	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ		081 岐阜 テレビ				
愛知	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ				101 テレビ 愛知		
三重	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ〜テレ	071 三重 テレビ					
静岡	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡		041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS		081 テレビ 静岡				
滋賀	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大津	031 BBC びわこ放送	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
京都	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
大阪	011 NHK 総合・大阪	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ	071 テレビ 大阪	081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
兵庫	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大阪	031 サン テレビ	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
奈良	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	101 よみうり テレビ		
和歌山	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
鳥取	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
島根	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
岡山	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
香川	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
広島	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ			081 TSS				
山口	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TVS テレビ山口	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日							
徳島	011 NHK 四国放送	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島									
愛媛	011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山		041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ		081 テレビ 愛媛				
高知	011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知		041 高知放送		061 テレビ 高知		081 さんさん テレビ				
福岡	011 KBC九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡	041 RKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送		071 TVQ 九州放送	081 TNC テレビ西日本	021、031は、NHK教育・北九州、NHK総合・北九州が設定されることがあります。			
佐賀	011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ									
長崎	011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送	041 NIB長崎 国際テレビ	051 NCC長崎 文化放送			081 KTN テレビ長崎				
熊本	011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 RKB 熊本放送	041 KKK くまもと県民	051 KAB熊本 朝日放送			081 TKU テレビ熊本				
大分	011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送	041 TOS テレビ大分	051 OAB大分 朝日放送							
宮崎	011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎			061 MRT 宮崎放送						
鹿児島	011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島	041 KYT鹿児島 読売TV	051 KKB 鹿児島放送			081 KTS 鹿児島テレビ				
沖縄	011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ		051 QAB琉球 朝日放送			081 沖縄テレビ (OTV)				

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

マニュアルでCHボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「CH 設定」を選び、を押す
で「手動設定」を選び、を押す
- 2 で「地上デジタル」を選び、を押す
- 3 で登録を変えたいボタン番号を選び、を押す
- 4 で「チャンネル」を選び、
でチャンネルを変更し、を押す
- 5 を押し、設定を完了する
- 6 ^{終了}を押し、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し（スキップ）して早く選局できます。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「CH 設定」を選び、を押す
で「CHスキップ設定」を選び、を押す
- 2 で「地上デジタル」を選び、を押す
- 3 でスキップ設定を変更したいチャンネルを選び、を押す

地上デジタルチャンネルスキップ設定		
チャンネル	放送局	スキップ
地デジ 011	AIQ放送	スキップ
地デジ 021	BJR放送	受信
地デジ 041	CKS放送	受信
地デジ 061	DLT放送	受信
地デジ 081	EMU放送	受信
地デジ 051	FNW放送	受信

- を押すたびに「受信」⇄「スキップ」と交互に切り換わります。
- デジタル放送の放送メディア（テレビ / ラジオ / データ）を変えるときは、 を押します。

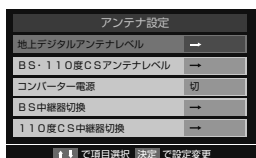
- 4 ^{終了}を押し、メニューを消す

アンテナレベルを確認する

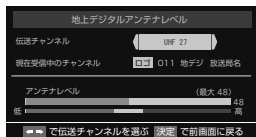
「はじめての設定」をしても地上デジタル放送が正しく受信できないときは、正しく受信できないチャンネルを選局した後、アンテナレベルの数値を確認してください。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で確認を行います。

- 1 ①で「アンテナ設定」を選び、②を押す
③で「地上デジタルアンテナレベル」を選び、④を押す



- 2 アンテナレベルを確認する



- 受信中のチャンネルを変更する場合は、お住まいの地域の地上デジタル放送に使用されている伝送チャンネルを選んでください。
⑤を押すたびに以下のように切り換わります。

VHF1~VHF12 ⇄ UHF13~UHF62 ⇄ CATV13~UHF63

- メニューの「その他メニュー」→「アンテナレベル」でも確認できます。

- 3 ⑥を押す、メニューを消す

メモ

地上デジタル放送の受信レベルについて

- 地上デジタル放送の受信レベルの目安は、アンテナレベル48以上です。アンテナレベルが48以下の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「アンテナレベル」の数値が最大となるように、地上デジタル受信アンテナの向きを調整したり、接続状況（接栓・分配・混合など）やブースター等の調整、アンテナの劣化が無いかなどを確認してから、再度初期スキャンを行ってください。
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信C/Nの換算値（信号と雑音の比率）で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。ブースター等の調整で、アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

地デジ難視対策衛星放送を設定する

お買い上げ時、本機は地デジ難視対策衛星放送の視聴や番組表表示ができないようになっています。利用できるようにするには、以下の設定が必要です。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ①で「CH 設定」を選び、②を押す
③で「地デジ難視対策衛星放送」を選び、④を押す

- 2 ⑤で「利用する」を選び、⑥を押す

「地デジ難視対策衛星放送受付センター」への利用申込手続が完了した時点で視聴などができるようになります。（手続完了前は、設定しても視聴などはできません。）

- 3 ⑦を押す、メニューを消す

お知らせ

地デジ難視対策衛星放送について

地デジ難視対策衛星放送とは、地上デジタル放送が送られにくい地区にお住まいの方に、テレビ放送を視聴いただけるように、暫定的に衛星放送を利用して地上デジタル放送の番組をご覧いただくものです。この放送は総務省の補助と放送事業者の負担によって、社団法人デジタル放送推進協会（Dpa）が実施しています。

<http://www.dpa.or.jp/chideji/safetynet.html>

- ・視聴制御（スクランブル）をかけて対象地区を限定した放送です。
- ・実施期間が2015年3月末までに限定された放送です。
- ・視聴できるのはNHKおよび地域民放と同系列の東京の放送局の番組です。
- ・地上デジタル放送と画質や利用できるサービスに違いがあります。（ハイビジョン画質ではなく標準画質となります。データ放送および双方向サービスは利用できません）

ご利用やお申込みについてご不明な点は、以下の窓口にお問い合わせください

地デジ難視対策衛星放送についてのお問い合わせ先

地デジ難視対策衛星放送受付センター

【電話】（通話料がかかります）



0570-08-2200

(045-345-0522)

【受付時間】9時から18時まで（年中無休）

かんたん
操作ガイド

はじめてに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

BS・CS デジタル放送の受信設定

マニュアルでCH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「CH 設定」を選び、 を押す
 で「手動設定」を選び、 を押す

2 例：「BS」を選んだとき

- で「BS」を選び、 を押す

CS デジタルの放送を変更する場合は、「110 度 CS」を選びます。

- 3 で登録を変えたいボタン番号を選び、 を押す

- 4 で「チャンネル」を選び、 でチャンネルを変更し、 を押す

- 5 を押し、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「CH 設定」を選び、 を押す
 で「CH スキップ設定」を選び、 を押す

2 例：「BS」を選んだとき

- で「BS」を選び、 を押す

CS デジタル放送の設定を変更する場合は、「110 度 CS」を選びます。

- 3 でスキップ設定を変更したいチャンネルを選び、 を押す

BSチャンネルスキップ設定		
チャンネル	放送局	スキップ
BS 101	放送局1	スキップ
BS 102	放送局2	受信
BS 103	放送局3	受信
BS 104	放送局4	受信
BS 141	放送局5	受信
BS 142	放送局6	受信

- を押すたびに「受信」⇄「スキップ」と交互に切り換わります。
- デジタル放送の放送メディア (テレビ / ラジオ / データ) を変えるときは、 を押します。

- 4 を押し、メニューを消す

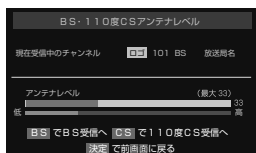
アンテナレベルを確認する

BS・CS デジタル放送が正しく受信できないときは、正しく受信できないチャンネルのアンテナレベルを確認してください。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で確認を行います。

- 1 ①で「アンテナ設定」を選び、②を押す
③で「BS・110度CS アンテナレベル」を選び、④を押す

- 2 アンテナレベルを確認する



- 受信中のチャンネルを変更する場合は、**BS** または **CS** を押して、放送の種類 (BS または 110 度 CS) を選び、**決定** を押して、チャンネルを選んでください。

- メニューの「その他メニュー」－「アンテナレベル」でも確認できます。

- 3 終了を押し、メニューを消す

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

メモ

BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

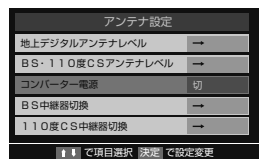
- BS・CS デジタル放送の受信レベルの目安は、BS デジタルがアンテナレベル 25 以上、110 度 CS デジタルがアンテナレベル 17 以上です。
- アンテナレベルが上記の目安未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「アンテナレベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信用アンテナの向き (仰角・方位角) を調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やアンテナの劣化が無いかなどを確認してください。
- 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。
アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

BS・110度CSデジタル用アンテナ電源の設定を変更する

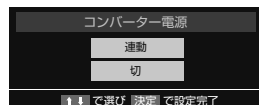
本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「切」に設定されています。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 ①で「アンテナ設定」を選び、②を押す
③で「コンバーター電源」を選び、④を押す



- 2 ①で設定し、**決定**を押す



連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

- 3 終了を押し、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意

共聴受信などで視聴されるとき (電源供給を必要としないとき) は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

- アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- 本機の電源を入れないで、DVD レコーダー単独で録画するときなどは、本機以外からアンテナ電源を供給する必要があります。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他



BS・CS デジタル放送の受信設定(つづき)



衛星の中継器を切り換える

衛星の中継器が故障したときに、他の中継器に切り換えると、故障した中継器以外の放送を受信することができます。通常は切換えの必要はありません。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「アンテナ設定」を選び、を押す

2 で「BS 中継器切換」または「110度 CS 中継器切換」を選び、を押す

3 で中継器を切り換え、放送が受信できたら、を押す




選択できる中継器は、

● BS デジタル放送の場合：

BS1、BS3、BS5、BS7、BS9、BS11、BS13、BS15

● 110度 CS デジタル放送の場合：

ND2、ND4、ND6、ND8、ND10、ND12、ND14、ND16、ND18、ND20、ND22、ND24


4 を押し、メニューを消す



降雨対応放送に切り換える

BS デジタル放送、110度 CS デジタル放送を視聴中に、雨や雪などで衛星からの電波が弱まったときには、放送局が運用していれば、降雨対応放送に切り換えて見ることができます。



※以下のメッセージが表示された場合は、降雨対応放送に切り換えてください。


電波の受信状態が良くありません。
メニューから降雨対応放送に切り換えられます。
コード:E201

1 を押す

2 で「その他メニュー」を選び、を押す

3 で「信号切換」を選び、を押す

4 で「降雨対応放送切換」を選び、を押す

5 で「降雨対応放送」を選ぶ

降雨対応放送の視聴をやめるには、「通常の放送」を選んでください。

お知らせ

外部機器からの電波の妨害などで一部の的中継器が受信できない場合、他の中継器に切り換えると受信できることがあります。

LAN 端子の接続を設定する

お買い上げ時は、IP アドレスを自動で取得するモードに設定されています。ご利用のブロードバンドルーターが接続可能な場合は、この設定の変更は不要です。通信が正しく行われなときやご利用のプロバイダから設定内容の指定があるときは、手動で設定することができます。

36 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ① で「通信設定」を選び、② を押す

「通信接続設定」で、③ を押す

「LAN 端子設定」で、④ を押す



2 ⑤ で設定したい項目を選び、⑥ を押し、以下の表の手順に従って設定する



3 設定を有効にするには、本体の電源ボタンで電源を切り、もう一度電源を入れる

項 目		説明および操作手順
LAN 端子設定	IP アドレス設定	<p>●インターネットに接続するために本機に割り当てられる、固有の番号を設定します。</p> <p>※「IP アドレス自動取得」を「しない」に設定した場合は、「DNS 設定」の「DNS アドレス自動取得」は、自動的に「しない」に設定されます。その場合は、DNS アドレスを手動で設定してください。</p> <p>① ⑤ で「IP アドレス設定」を選び、⑥ を押す</p> <p>② IP アドレスを自動取得できる場合は、⑦ で「IP アドレス自動取得」を「する」に設定する</p> <p>■ IP アドレスを自動取得できないネットワーク環境の場合</p> <p>1) ⑤ で「IP アドレス自動取得」を「しない」に設定する</p> <p>2) ⑤ で「IP アドレス」を選び、⑧ ～ ⑩ で入力する</p> <p>3) ⑤ で「サブネットマスク」を選び、⑧ ～ ⑩ で入力する</p> <p>4) ⑤ で「デフォルトゲートウェイ」を選び、⑧ ～ ⑩ で入力する</p> <p>・ 2) ～ 4) では 0 ～ 255 の範囲の数字（左端の欄は 0 以外）を 4 箇所の欄に入力します。</p> <p>・ ⑤ で選び、⑧ ～ ⑩ で番号入力、⑥ で訂正、⑥ で設定完了します。</p> <p>③ ⑥ を押す</p>

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ






























お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

LAN 端子の接続を設定する（つづき）

項 目	説明および操作手順
LAN 端子設定（つづき）	<p>DNS 設定</p> <p>●ドメイン名を IP アドレスに置き換える機能を持ち、IP アドレスで特定されている DNS サーバーを設定します。 ※「IP アドレス自動取得」を「しない」に設定した場合は、「DNS アドレス自動取得」は自動的に「しない」に設定され、「する」にはできません。DNS アドレスを手動で設定してください。</p> <p>①  で「DNS 設定」を選び、 を押す</p> <p>② DNS アドレスを自動取得できる場合は、 で「DNS アドレス自動取得」を「する」に設定する</p> <p>■ DNS アドレスを自動的に割り当てられないネットワーク環境の場合</p> <p>1)  で「DNS アドレス自動取得」を「しない」に設定する</p> <p>2)  で「DNS アドレス（プライマリ）」を選び、 ～  で入力する</p> <p>3)  で「DNS アドレス（セカンダリ）」を選び、 ～  で入力する</p> <p>・ 2) と 3) では 0 ～ 255 の範囲の数字（左端の欄は 0 以外）を 4 箇所の欄に入力します。</p> <p>・ 欄を移動するには、 を押します。</p> <p>③  を押す</p>
	<p>プロキシ設定</p> <p>●インターネットとの接続時にプロキシ（代理）サーバーを経由する場合に設定します。</p> <p>●ご契約のプロバイダーから指定がある場合にだけ設定してください。</p> <p>●ここでのプロキシ設定は HTTP に関するものです。</p> <p>①  で「プロキシ設定」を選び、 を押す</p> <p>②  で「使用する」を選び、 を押す</p> <p>③  で「サーバー名」を選び、 を押す</p> <p>④ サーバー名を入力する</p> <p>・ 文字入力モードを切替えるには、 を押し、 で入力モードを選択し、 を押します。</p> <p>・ 入力できる文字は半角英字／半角数字で、記号は半角です。</p> <p>⑤  で「ポート番号」を選び、 ～  でポート番号を入力する</p> <p>⑥  で「設定完了」を選び、 を押す</p>
MAC アドレス	<p>●ネットワーク上につながっている機器を識別するために本機に割り当てられている番号です。</p> <p>①  で「MAC アドレス」を選び、 を押す</p> <p>② MAC アドレスを確認したら、 を押す</p>

■ サービス専用について

- ・ サービスマン専用の機能であり、お客様はご使用にならないでください。

簡易確認テストについて

引越などでチャンネル設定を変えた場合や、B-CAS カードの状態を確かめたいときなどに、簡単な確認テストをすることができます。

36の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ①で「簡易確認テスト」を選び、②を押す

確認テストが始まります。テスト結果については下表をご覧ください。

簡易確認テスト	
地上デジタル受信テスト	伝送チャンネル UHF 27 正常に受信できています。
BS・110度CS受信テスト	正常に受信できています。
カードテスト	正常に動作しています。

①で地デジの伝送チャンネルを選ぶ ②で簡易確認テスト完了

「地上デジタル受信テスト」の伝送チャンネルを変えるには

① ①で伝送チャンネルを選ぶ

- 受信テストが始まり、結果が表示されます
- 他の伝送チャンネルをテストする場合も同じ操作をします。

2 簡易確認テストが終了したら、③を押す

テスト項目	テスト結果の表示	内容または対処のしかた
地上デジタル受信テスト 地上デジタル放送が受信できることをテストします。	「正常に受信できています。」	—
	「正しく受信できません。」	・アンテナの接続とアンテナレベルを確認してください。
BS・110度CS受信テスト BS デジタル放送と110度CS デジタル放送が受信できることをテストします。	「正常に受信できています。」	—
	「正しく受信できません。」 または「BS (110度CS) は受信できませんが110度CS (BS) が受信できません。」	・アンテナの接続と設定・調整を確認してください。 ・75の手順でアンテナの電源の設定を確認してください。
カードテスト 本機で使えるB-CAS カードかどうかテストします。	「正常に動作しています。」	—
	「B-CAS カードを正しく挿入してください。」	・B-CAS カードを正しい向きで挿入後、もう一度簡易確認テストをしてください。
	「このB-CAS カードはご使用になれません。正しいB-CAS カードを挿入してください。」	
	「このB-CAS カードはご使用になれません。」 「B-CAS カードが故障しています。」	・B-CAS カードを確かめてください。 ・B-CAS カードを交換してください。 ・カードに記載のB-CAS カスタマーセンターにお問い合わせください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

ソフトウェア更新を設定する

ソフトウェア更新とは、BS デジタル放送 / 地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

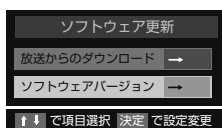
本機には、自動でソフトウェア更新する自動ダウンロード機能とダウンロードする日時を指定するダウンロード予約機能があります。

自動ダウンロードの設定をする

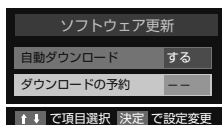
36の操作で「各種設定」の「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「ソフトウェア更新」を選び、 を押す

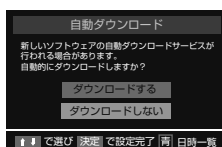
で「放送からのダウンロード」を選び、 を押す



- 2 「自動ダウンロード」を選び、 を押す



- 3 で「ダウンロードする」、「ダウンロードしない」のいずれかを選び、 を押す



ダウンロードする	ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードと更新を行います。
ダウンロードしない	ダウンロード情報を「お知らせ」の「本機に関するお知らせ」にお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「ダウンロードする」に変更してください。

- 4 を押し、メニューを消す

お知らせ

- お買い上げ時は、「ダウンロードする」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。
- 本体の電源ボタンで電源を「切」にしている場合は、「ダウンロードする」に設定していてもダウンロードを行いません。

ダウンロードを予約する

36の操作で「各種設定」の「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

- 1 で「ソフトウェア更新」を選び、 を押す

で「放送からのダウンロード」を選び、 を押す

- 2 「ダウンロードの予約」を選び、 を押す

「ダウンロードの予約」がグレー色で表示される場合は、ダウンロードの予約はできません。

- 3 画面の説明を読み、ダウンロード予約する場合は、 で「はい」を選び、 を押す

- 4 で予約日時を選び、 を押す

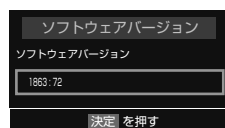
- 5 画面のメッセージを読み、 を押す

- 予約できるダウンロードは一つです。
- 終了したら、 を押します。
- 予約の開始時刻の前までに、リモコンの電源ボタンで電源をスタンバイ状態にしてください。

ソフトウェアのバージョンを確認する

現在のソフトウェアのバージョンを確認することができます。

- 1 「ソフトウェア更新」画面で、 で「ソフトウェアバージョン」を選び、 を押す



- 2 を押して、メニューを消す

困ったときは

故障かな？と思ったら	82
■ まず確認してください	82
■ こんな場合は故障ではありません	82
■ 全般について	82
■ デジタル放送のとき	84
■ HDMI 入力するとき	85
メッセージ表示一覧	86
■ デジタル放送について	86

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠ 警告

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

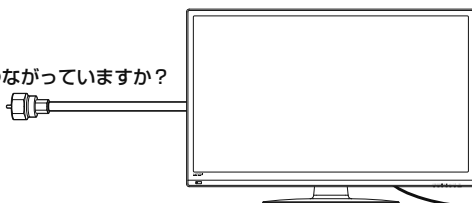
⚠ 注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。

まず確認してください

電源が入らなかったり、放送が映らなかったりした場合は、まず以下を確認してください。

アンテナは正しくつながっていますか？







電源プラグは正しくつながっていますか？



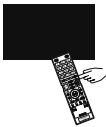

こんな場合は故障ではありません

- 画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ピシッ」というきしみ音がする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機の内部から「カチッ」という音がする
本機は、電源がスタンバイ状態のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

全般について

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない 音も出ない 	スタンバイランプが消えている場合	①電源コードが抜けている。 ②電源ブレーカーが落ちている。 ③本体の電源ボタンで電源を「切」にしている。	33
	受像ランプが橙色の場合	オンタイマー機能が「入」で、スタンバイ状態となっている。	63
	受像ランプが緑色の場合	選択した入力端子に何も接続されていない。	38 ~ 40 56
映像が出ない (音は出る) 	選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。	選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	—
映像が止まっている (音は出る) 	一時静止機能が動作している。	静止ボタンを押して、一時静止を解除してください。	53
音が出ない (映像は出る) 	①音量調節が0になっている。	①音量ボタン（∧）を押してみてください。	44
	②消音ボタンを押している。	②もう一度消音ボタンを押してみてください。	48
	③ヘッドホンプラグが差し込まれている。	③ヘッドホンプラグを抜いてください。	—
	④選択した入力端子の機器の接続に誤りがある。（映像・音声コードが正しく接続されていない。）	④選択した入力端子の機器との接続に問題が無いか確認してください。	—

全般について (つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
リモコンで テレビが 操作できない 	①リモコン送信機の乾電池が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③本体の電源ボタンで電源を切っている。(スタンバイ/受信ランプが消灯している) ④リモコンが本体のリモコン受信窓に向いていない。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。 ③本体の電源ボタンを押し、電源を入れてください。 ④リモコンを正しく向けてお使いください。	26 26 26 26
勝手に電源が 切れる 	スタンバイ / 受信ランプが赤色 (常時点灯) の場合 ①オフタイマーの設定をしている。 ②無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。	①オフタイマーの設定を確認してください。 ②低消費電力機能の設定を確認してください。	64 62
赤外線ヘッドホンなど、赤外線通信に異常がでる	赤外線通信機器は通信障害により、使用できない場合があります。これは故障ではありません。		—
ラジオに雑音がはいる	近くでラジオを使用しますと、雑音ははいる場合があります。テレビより十分に離れてご使用ください。		—
テレビから「ジー」と音がする	ご使用中に、パネルの駆動音が聞こえることがありますが、故障ではありません。 テレビと背面の壁が近いと、「ジー」音が壁に反射して大きく聞こえる場合があります。このような場合は、テレビを背面の壁と十分に離して設置してください。		—
テレビの上部および背面が熱い	テレビは、長時間使用したときなどに、上部が熱くなる場合があります (50 ~ 60℃くらい; 室温 25℃にて) が、故障ではありません。		—
テレビの表面温度が高い	液晶テレビは液晶パネルに内蔵されたバックライトを点灯しています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合があります (50 ~ 60℃くらい; 室温 25℃にて) が、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。		—
映像内容が変わったときに、前の映像が残って見える	静止画 (画面表示、放送局側から送られてくる時刻表示など) やメニュー表示を表示し、映像内容が変わったときに前の静止画が残像として見えることがありますが、自然に回復します。故障ではありません。		—
電源を入れてから、映像・音声が出るまで時間がかかる	①電源を入れてから、映像・音声が出るまでに 15 秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。 ②メニューの「クイックスタート」を「する」に設定すると、リモコンの電源ボタンを押してすぐに操作できるようにすることができます。		33 62
「お知らせアイコン」が消えない	「お知らせ」の内容を確認していない。	「放送局からのお知らせ」や「本機に関するお知らせ」の内容を表示すると消えます。	54
未読の「お知らせ」がなくなっている ・放送局からのお知らせ ・本機に関するお知らせ ・ボード	①「設定の初期化」を行っている。 ②「お知らせ」の最大件数を超過している。 ③ボードは、そのとき受信したものしか表示されません。	①お買い上げ時の設定に初期化すると「お知らせ」は削除されます。 ②「放送局からのお知らせ」や「本機に関するお知らせ」は、最大数を超過して受信した場合は未読でも自動的に削除されることがあります。 ③—	66 54 54

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

故障かな？と思ったら（つづき）

デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
（地上デジタル放送のとき） ●映像や音声がでない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする 	① UHF アンテナの向きがずれている。 ② UHF アンテナが地上デジタル放送に対応していない。 （特定チャンネル対応の場合など） ③ ●ブースターの調整が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。 ④ UHF アンテナから入る電波が強すぎる。	① 「地上デジタルアンテナレベル」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ② 地上デジタル放送に対応していない場合は、対応する UHF アンテナを使用してください。 ③ ブースターの調整を見直して、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。 ④ アッテネーター（市販品）を使用すると改善される場合があります。	73 — — —
（地上デジタル放送のとき） 地上デジタル放送が受信できない	① 地上デジタル放送の受信設定をしていない。 ② B-CAS カードが正しく挿入されていない。	① 地上デジタル放送の受信設定をしてください。 ② B-CAS カードを正しく挿入してください。	69 28
（地上デジタル放送のとき） 視聴中の放送の番組表しか情報が表示されない	設置後、選局した放送以外の電子番組表が表示されない。	地上デジタル放送では、電子番組表情報はそれぞれの放送ごとに送られています。表示されない放送をチャンネルボタンで選局後、しばらく視聴してから表示してください。メニューの「番組情報取得設定」 62 も参照ください。	—
（BS、110度CSデジタル放送のとき） ●映像や音声がでない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、途切れたりする 	① BS/CS アンテナの向きがずれている。 ② 雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	① 「BS・110度CSアンテナレベル」でアンテナ入力レベルが最大になる角度に BS/CS アンテナを調節してください。 ② 天候が回復すると元に戻ります。	— 75
（BS、110度CSデジタル放送のとき） 110度CSデジタル放送が受信できない	① アンテナが 110度CS デジタル放送に対応していない。アンテナ線やブースター、分配器が 110度CS デジタル放送に対応していない。 ② B-CAS カードが正しく挿入されていない。	① アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110度CS デジタル放送に対応したものを使用してください。 ② B-CAS カードを正しく挿入してください。	27 28
（BS、110度CSデジタル放送のとき） 特定のチャンネルの映像や音声がなくなったり、または時々出なくなる	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良い BS・CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	—
（BS、110度CSデジタル放送のとき） 急に画質や音質が少し悪くなった	降雨対応放送になっている。	雨の影響により受信電波が弱まっている場合は、天候が回復すると元に戻ります。また 76 の操作により受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。	—
（BS、110度CSデジタル放送のとき） 有料放送の視聴ができない	① B-CAS カードが正しく挿入されていない。 ② 有料放送を視聴するための手続きがされていない。	① B-CAS カードを正しく挿入してください。 ② 視聴手続きを行ってください。	28 90

HDMI 入力するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
映像が出ない、乱れる	① HDMI ケーブルの接続を確認してください。 ②一部の機器では、正常に動作しないことがあります。 ③本機および接続機器の電源を「切」→「入」にしてください。 ④接続機器の設定を対応信号にしてください。		38
HDMI 連動機能が動作しない、 正しく動作しない	① HDMI 連動機能に対応した機器を接続してください。 ② HDMI 連動機能設定を確認してください。 ③ HDMI 連動機能対応機器をつなぎ変えたり、取りかえた場合は、正しく動作しないことがあります。HDMI 連動機能設定を再設定してください。 ④ HDMI 連動機能対応機器側の設定を確認してください。 (詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください) ⑤ HDMI 規格に適合したケーブルを使用してください。1080p の映像信号を入力する場合は、HIGH SPEED 対応品をご使用ください。	— 41 41 — 38	

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

メッセージ表示一覧

代表的なメッセージ表示について説明します。

デジタル放送について

メッセージ	対処のしかた
電波の受信状態が良くありません。 メニューから降雨対応放送に切り換えられます。 コード：E201	• 雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換えが可能な状態になりました、降雨対応放送に切り換えてください。 76
放送が受信できません。 ・アンテナの接続や設定をご確認ください。 ・ [青] でアンテナレベルをご確認ください。 コード：E202	• 雨などの影響により、一時的に受信レベルが低下しています。しばらくお待ちください。アンテナの接続が正しく行われているかも確認してください。
現在放送されていません。 コード：E203	• 放送を休止しているチャンネルを選局しています。別のチャンネルを選局してください。
該当するチャンネルはありません。 コード：E204	• 選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
チャンネルが設定されていません。	• チャンネルが割り当たっていない数字キーを押したときに表示されます。
B-CAS カードが正しく挿入されていません。 B-CAS カードをご確認ください。	• B-CAS カードが挿入されていないときや、正しくロックされていないときに表示されます。
このB-CASカードは使用不能です。 ご覧のチャンネルのカスタマー センターへご連絡ください。 コード：*****	• B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターにご連絡ください。

*****には、英数字が表示されます。

その他

デジタル放送について.....	88
受信契約について.....	89
■ B-CAS カードによる限定受信システム (CAS) のしくみ	89
■ BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて	90
■ 110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて	90
メニュー階層.....	91
仕 様.....	93
外形寸法について.....	94
ソフトウェアのライセンス情報.....	96
保証とアフターサービス (必ずご覧ください)	104
お客様ご相談窓口.....	105
お問い合わせ診断シート.....	106

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

デジタル放送について

デジタル放送には、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送があります。BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送は、それぞれ東経 110 度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF 帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応した UHF アンテナを使用することにより、受信することができます。

デジタルハイビジョン放送

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線 1125 本（有効 1080 本）飛び越し走査の 1080i と走査線 750 本（有効 720 本）順次走査の 720p 放送の 2 種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、従来のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

多チャンネル放送

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送が行えます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送も行われます。

データ放送

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。データ放送では、インターネット網へ接続して行う視聴者参加番組やショッピングなどの双方向サービスも行われています。電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。（インターネット網への接続が必要な場合もあります）

電子番組表（EPG：Electronic Program Guide）

デジタル放送では、それぞれの放送に対して最大 8 日分の電子番組表情報を送信しています。画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、事前に視聴予約したりすることができます。

BS デジタル放送について

BS デジタル放送は、東経 110 度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送と有料放送があります。

基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110 度 CS デジタル放送について

110 度 CS デジタル放送は、東経 110 度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BS デジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテインメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

地上デジタル放送について

地上デジタル放送は、地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどがあります。（有料放送はありません。）

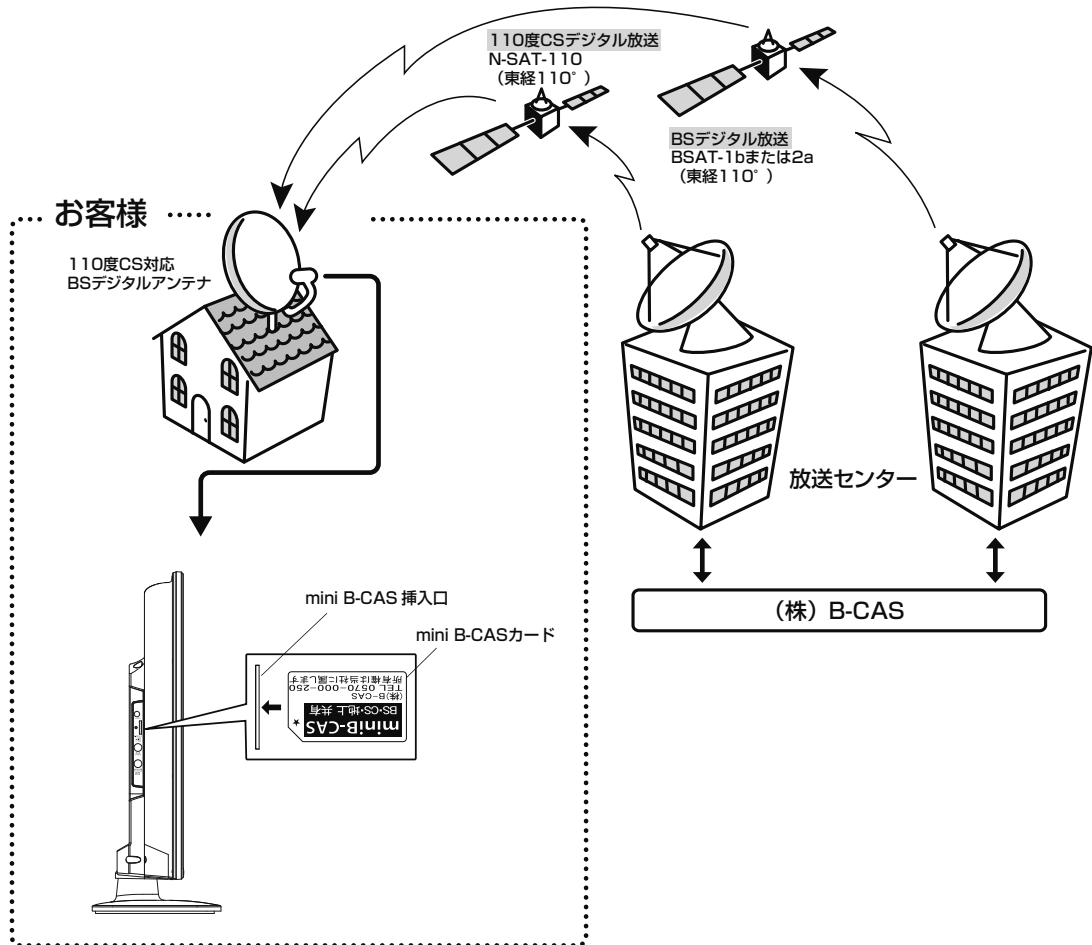
お知らせ

- 本機に同梱しております「ファーストステップガイド」内の各放送事業者への申し込み書は、差出有効期限が過ぎたものでもお客様にご迷惑をお掛けすることなく郵送されますので、そのままご投函ください。

受信契約について

B-CAS カードによる限定受信システム (CAS) のしくみ

BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送では、限定受信システム (CAS) により本機に付属の B-CAS カードを挿入しておく、有料放送の契約情報が B-CAS カードに記憶され、お客様がご契約された有料放送をご覧いただくことができます。



デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。

B-CAS カードは、有料放送の契約や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為にコピー制御にも利用されています。

お知らせ

- B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
- B-CAS カードについてのお問い合わせ先

B-CAS カスタマーセンター

TEL : 0570 - 000 - 250

受付時間 : 10 : 00 ~ 20 : 00 (年中無休)

<http://www.b-cas.co.jp>

受信契約について（つづき）

BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- WOWOW、スター・チャンネルなどのBS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CAS カード（赤カード）の登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
- 有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投函してください。
- 詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えないようお願いいたします。

2013年7月現在のBS デジタル放送局（NHKと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ ホームページアドレス	BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ ホームページアドレス
NHK BS1 NHK BS プレミアム (101、103ch)	0120 - 151515 (受信契約専用フリーダイヤル) 受付時間 9:00 ~ 22:00 (月~金) 9:00 ~ 20:00 (土・日・祝日) http://www.nhk.or.jp/jushinryo/	WOWOW (191、192、193ch)	0120 - 580 - 807 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00 ~ 20:00 (年中無休) http://www.wowow.co.jp/
NHK 衛星放送受信契約をされていない方は、NHK と衛星放送受信契約が必要です。		WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送（791ch）は無料放送です。	
スター・チャンネル (200、201、202ch)	0570 - 013 - 111 受付時間 10:00 ~ 18:00 (年中無休) PHS、IP 電話のお客様は 045-650-4724 http://www.star-ch.jp/	BS スカパー！ (241ch)	0570 - 039 - 888 受付時間 10:00 ~ 20:00 (年中無休) PHS、IP 電話のお客様は 03-4334-7777 http://www.bs-sptv.com/
スター・チャンネルはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送（800ch）は無料放送です。		BS スカパー！はテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送（840ch）は無料放送です。	

お知らせ

- NHK では、BS デジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでにNHK と衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CAS カードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CAS カードを挿入して30日経過後、NHK - BS デジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にNHKへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示されるNHKのフリーダイヤルにお電話いただき、B-CAS カード番号（赤カード）、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
- 一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110度CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

- 110度CS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BS デジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー！/」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
- 110度CS デジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
- 詳しくは、カスタマーセンターへお問い合わせください。
- お問い合わせの際は、電話番号はお間違えないようお願いいたします。

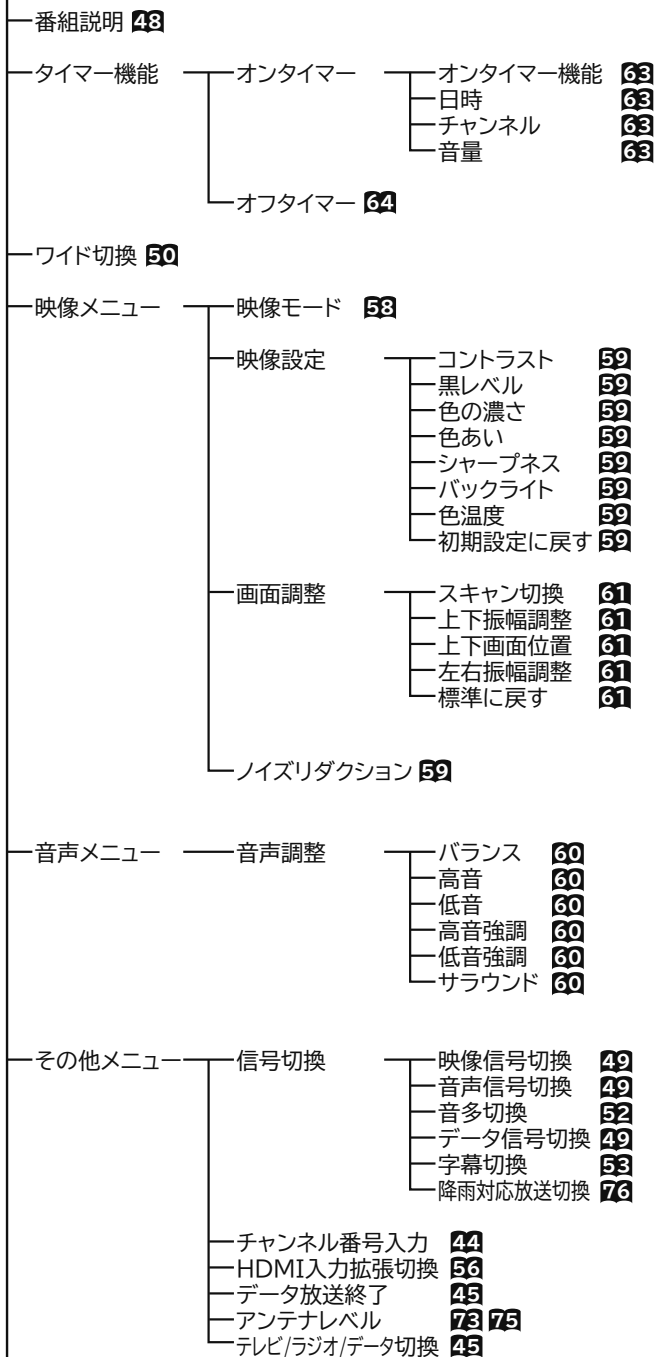
2013年7月現在の110度CS デジタル放送のカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

110度CS デジタル放送	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
スカパー！/ カスタマーセンター (総合窓口)	0570 - 039 - 888 PHS、IP 電話のお客様は 03-4334-7777 受付時間 10:00 ~ 20:00 (年中無休) http://www.skyperfectv.co.jp/

メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。
各機能の詳しい説明は、■内のページをご覧ください。
●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

メニュー



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

各種設定	お知らせ	放送局からのお知らせ	54
		本機に関するお知らせ	54
		ボード	54
	機能設定	低消費電力	消費電力 62
			番組情報取得設定 62
			無操作電源オフ 62
			無信号電源オフ 62
			ビデオパワーセーブ 62
			クイックスタート 62
		制限設定	視聴可能年齢 65
			暗証番号設定 65
			暗証番号削除 65
		外部機器接続設定	HDMI2音声入力設定 42
			外部入力スキップ設定 42
		ソフトウェア更新	放送からのダウンロード
			自動ダウンロード 80
			ダウンロードの予約 80
			ソフトウェアバージョン 80
	CEC設定	HDMI連動設定	HDMI連動制御 41
			接続機器を選択 41
			連動機器→テレビ入力切替 41
			TV連動オン設定 41
			システムオフ設定 41
	初期設定	はじめての設定	34
		アンテナ設定	地上デジタルアンテナレベル 73
			BS・110度CSアンテナレベル 75
			コンバーター電源 75
			BS中継器切替 76
			110度CS中継器切替 76
		CH設定	地上デジタル自動設定 69
			手動設定 72
			地デジ難視対策衛星放送 73
			CHスキップ設定 72 74
			初期設定に戻す 69
		文字スーパー表示	郵便番号と地域の設定 68
			文字スーパー表示設定 53
			ルート証明番号 68
		通信設定	通信接続設定
			LAN端子設定
			IPアドレス設定
			IPアドレス自動取得 77
			IPアドレス 77
			サブネットマスク 77
			デフォルトゲートウェイ 77
			DNS設定
			DNSアドレス自動取得 78
			DNSアドレス(プライマリ) 78
			DNSアドレス(セカンダリ) 78
			プロキシ設定 78
			MACアドレス 78
			サービス専用 78
		B-CASカード番号表示	54
		簡易確認テスト	79
		設定の初期化	80

仕 様

型 式		L32-C2
受信機型サイズ		32V
区分名		DN(FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし)
パネル	パネル	32V型LED液晶ディスプレイパネル (16:9)
	表示画素数	水平1366 × 垂直768
表 示 寸 法		幅69.8 × 高さ39.2 / 対角80.0 (cm)
音声実用最大出力(JEITA)		5W + 5W
電 源		AC100V 50/60Hz 共用
動作保証温度		5 ~ 40°C
消 費 電 力		75W
		待機時0.3W (クイックスタートが設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約10W)
年間消費電力量		52kWh/年(映像モード：標準時)
受信チャンネル		BS デジタル、110 度CS デジタル、地上デジタル(CATV パススルー対応、ワンセグ放送除く)
端 子	ビデオ映像入力端子 1 個 ヘッドホン端子 1 個	
	音声入力端子(右)(左) 1 個 地上デジタル入力端子 1 個	
端 子	PC映像入力端子 1 個 BS/CS-IF 入力端子 1 個	
	PC/DVI音声入力端子 1 個 LAN 入力端子	
端子		HDMI入力端子 2 個 (10BASE-T/100BASE-TX) 1 個
外形寸法 (突起部分含まず)	スタンド無し	幅74.2 × 高さ45.7 × 奥行10.2(cm)
	スタンド付き	幅74.2 × 高さ50.7 × 奥行19.6(cm)
質 量	スタンド無し	6.5kg
	スタンド付き	7.1kg
付 属 品		リモコン 1 個 取扱説明書 1 冊
		単4形乾電池 2 個 他詳細は 5 を参照してください。

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行っており、その区分名称を言います。
- テレビのV型(32V型)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
- 「年間消費電力量」とは、省エネ法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。
- テレビの省エネ法の改正(2010年4月)により、区分名、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。この取扱説明書では、新基準による「区分名」、「年間消費電力量」を掲載しています。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- 日本国外で本品を使用して有料放送サービスを受用することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictly prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
- 本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性—第3-2部：限度値—高調波電流発生限度値(1相当りの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

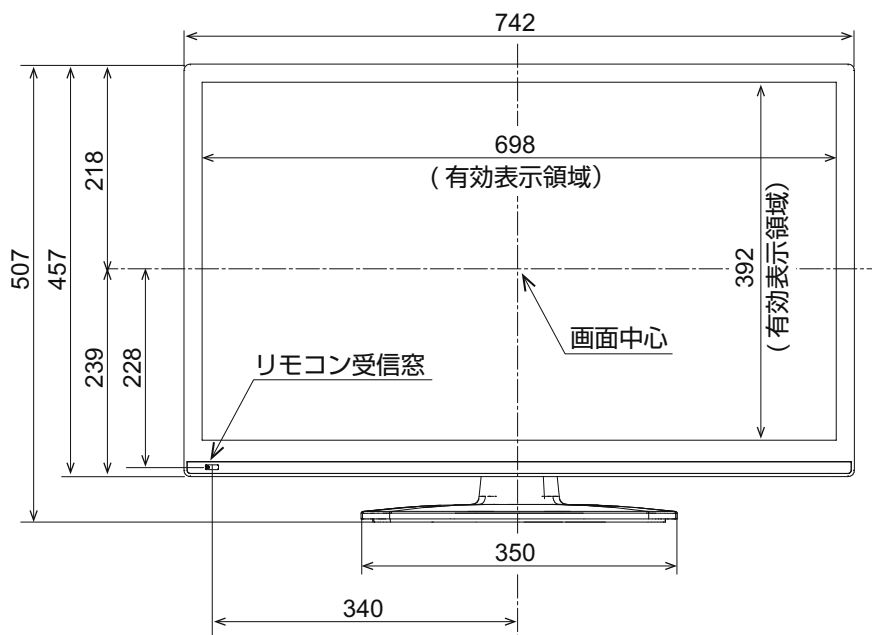
その他

外形寸法について

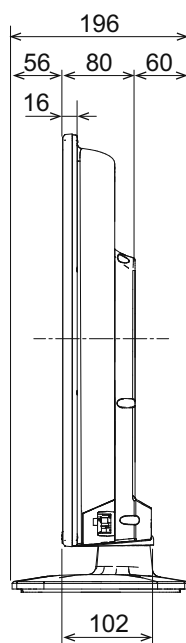
L32-C2

(単位：mm)

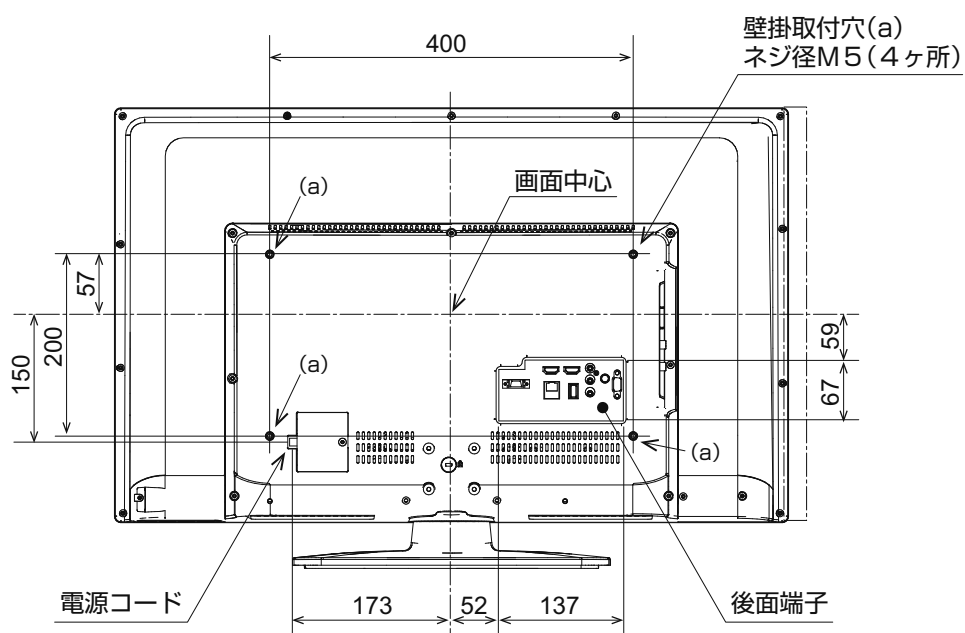
前面図



側面図



後面図



かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビ（L32-C2）で使われる ソフトウェアのライセンス情報

日立液晶テレビに組み込まれたソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成され、個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれに第三者の著作権が存在します。

日立液晶テレビは、第三者が規定したエンドユーザーライセンスアグリーメントあるいは著作権通知（以下、「EULA」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして配布されるソフトウェアコンポーネントを使用しております。

「EULA」の中には、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、当該コンポーネントのソースコードの入手を可能にするよう求めているものがあります。当該「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントに関するお問い合わせは、以下のホームページをご覧くださいようお願いいたします。

ホームページアドレス <http://www.hitachi-ls.co.jp/support/reference.html>

また、日立液晶テレビのソフトウェアコンポーネントには、第三者が自ら開発もしくは作成したソフトウェアも含まれており、これらソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント類には、第三者の所有権が存在し、著作権法、国際条約条項及び他の準拠法によって保護されています。「EULA」の適用を受けない第三者が自ら開発もしくは作成したソフトウェアコンポーネントは、ソースコード提供の対象とはなりませんのでご了承ください。

ご購入いただいた日立液晶テレビは、製品として、弊社所定の保証をいたします。ただし、「EULA」に基づいて配布されるソフトウェアコンポーネントには、著作権者または弊社を含む第三者の保証がないことを前提に、お客様がご自身でご利用になられることが認められるものがあります。この場合、当該ソフトウェアコンポーネントは無償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保証は一切ありません。著作権やその他の第三者の権利等については、一切の保証がなく、“as is”（現状）の状態で、かつ、明示か黙示であるかを問わず一切の保証をつけないで、当該ソフトウェアコンポーネントが提供されます。ここでいう保証とは、市場性や特定目的適合性についての黙示の保証も含まれますが、それに限定されるものではありません。当該ソフトウェアコンポーネントの品質や性能に関するすべてのリスクはお客様が負うものとします。また、当該ソフトウェアコンポーネントに欠陥があるとわかった場合、それに伴う一切の派生費用や修理・訂正に要する費用は、日立は一切の責任を負いません。適用法令の定め、又は書面による合意がある場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソフトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使用したこと、又は使用できないことに起因する一切の損害についてなんらの責任も負いません。著作権者や第三者が、そのような損害の発生する可能性について知らされていた場合でも同様です。なお、ここでいう損害には、通常損害、特別損害、偶発損害、間接損害が含まれます（データの消失、又はその正確さの喪失、お客様や第三者が被った損失、他のソフトウェアとのインタフェースの不適合化等も含まれますが、これに限定されるものではありません）。当該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や遵守いただかなければならない事項等の詳細は、各「EULA」をお読みください。

日立液晶テレビに組み込まれた「EULA」の対象となるソフトウェアコンポーネントは、以下のとおりです。これらソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利用いただく場合は、対応する「EULA」をよく読んでから、ご利用くださるようお願いいたします。なお、各「EULA」は日立以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を記載します。

日立液晶テレビで使われるフリーソフトウェアコンポーネントに関するエンドユーザーライセンスアグリーメント原文（英文）。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel Busybox	Exhibit A
Glibc Gcc	Exhibit B
Malloc	Exhibit C
YAMON	YAMON

日立液晶テレビ (L32-C2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

Exhibit A

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Copyright © 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.
2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:
 - a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
 - b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
 - c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:
 - a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b) above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.
5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて
設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

ソフトウェアのライセンス情報 (つづき)

日立液晶テレビ (L32-C2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<One line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © 19yy <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail. If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © 19yy name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than 'show w' and 'show c'; they could even be mouse-clicks or menu items - whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program; if necessary, here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989 Ty Coon, President of Vice.

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

Exhibit B

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

Copyright © 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc. 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software - to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages - typically libraries - of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries.

In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in nonfree programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

For example, the "Library" below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

日立液晶テレビ (L32-C2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange. If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License. However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications. You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

- b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

- c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

- d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

- e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

- a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

- b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein, but you are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE, EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>

Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: "Yoyodyne, Inc.", hereby disclaims all copyright interest in the library 'libfoo' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990

Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて
設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

ソフトウェアのライセンス情報 (つづき)

日立液晶テレビ (L32-C2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

Exhibit C

This is a version (aka dmalloc) of malloc / free / realloc written by Doug Lea and released to the public domain. Use, modify, and redistribute this code without permission or acknowledgement in any way you wish. Send questions, comments, complaints, performance data, etc to dl@cs.owego.edu
VERSION 2.7.2 Sat Aug 17 09:07:30 2002 Doug Lea (dl at gee)
Note: There may be an updated version of this malloc obtainable at <http://gee.cs.oswego.edu/pub/misc/malloc.c>
Check before installing!

YAMON;

SOFTWARE LICENSE AGREEMENT ("Agreement")

IMPORTANT- This Agreement legally binds you (either an individual or an entity), the end user ("Licensee"), and MIPS Technologies, Inc. ("MIPS") whose street address and fax information is 1225 Charleston Road, Mountain View, California 94043, Fax Number (650) 567-5154.

1. DEFINITIONS-

The following definitions apply to this Agreement: "Authorized Product" shall mean a product developed by MIPS or under a license that was granted by MIPS.

"Documentation" shall mean documents (including any updates provided or made available by MIPS solely at its discretion), and any information, whether in written, magnetic media, electronic or other format, provided to Licensee describing the Software, its operation and matters relating to its use.

"GPL Materials" shall mean any source or object code provided by MIPS to Licensee under the terms of the GNU General Public License, Version 2, June 1991 or later ("GNU GPL").

"IP Rights" shall mean intellectual property rights including, but not limited to, patent, copyright, trade secret and mask work rights.

"Licensee Code Modifications" shall mean any modifications to YAMON Code and/or other code provided to Licensee by MIPS, made by or on behalf of Licensee.

"MIPS Code Modifications" shall mean modifications to YAMON Code and/or other code provided to Licensee by MIPS or any third party licensed by MIPS, wherein such third party grants back to MIPS a license under such code modifications with the rights to sublicense and grant further sublicenses.

"MIPS Deliverables" shall mean the Software, Documentation and any other information or materials provided by MIPS to Licensee pursuant to this Agreement except for GPL Materials.

"Software" shall mean software containing YAMON Code, any other source and/or object code provided by MIPS at its sole discretion, and any Documentation contained in such software at MIPS' sole discretion.

"YAMON Code" shall mean source and/or object code for the YAMON monitor software, Ver. 1.01, or later (including any updates provided or made available by MIPS solely at its discretion).

2. MIPS LICENSE GRANTS

(a) Subject to Licensee's compliance with the terms and conditions of this Agreement and payment of any fees owed to MIPS, MIPS grants to Licensee a non-exclusive, worldwide, non-transferable, royalty-free, fully-paid limited right and license to:

(i) use the MIPS Deliverables at Licensee's facilities solely for Licensee's internal evaluation and development purposes (and to use, copy and reproduce and have reproduced Documentation solely to facilitate those uses of MIPS Deliverables that are allowed hereunder), and to sublicense Licensee's rights granted in this Subsection 2(a)(i) to Licensee's consultants for their use of the MIPS Deliverables at their facilities for their internal evaluation and development purposes;

(ii) make, use, import, copy, reproduce, have reproduced, modify, create derivative works from YAMON Code only in conjunction with making, using, importing, offering for sale and selling or otherwise distributing Authorized Product and only for use exclusively with such Authorized Product, and to sublicense its rights granted in this Subsection 2(a)(ii), including the right to grant further sublicenses, provided that with respect to any sublicensee, (A) any IP Rights arising in any modification or derivative work created by such sublicensee shall be licensed back to MIPS together with the right by MIPS to sublicense such rights and grant further sublicenses, and (B) the obligations of Subsection 2(c) below shall apply equally to any YAMON Code modified and/or sublicensed by such sublicensee. These obligations shall be deemed to have been satisfied by Licensee's delivery of a copy of this Agreement to its sublicensee(s).

(b) MIPS further grants to Licensee a non-exclusive, worldwide, non-transferable, royalty-free, fully-paid limited right and license under MIPS' IP Rights in any MIPS Code Modifications in existence now or at any time during the term of this Agreement (including those IP Rights assigned to MIPS or licensed to MIPS with sufficient sublicensing rights to satisfy the license grant in this Subsection 2(b)) to the limited extent that Licensee may make, use and import such MIPS

Code Modifications only in conjunction with making, using, importing, offering for sale and selling or otherwise distributing Authorized Product and only for use exclusively with such Authorized Product, and sublicense its rights granted in this Subsection 2(b), including the right to grant further sublicenses under the preconditions set forth in Subsection 2(a)(ii) above. Licensee acknowledges and agrees that MIPS (or any third party) is under no obligation to deliver MIPS Code Modifications; rather, this license right is intended solely to provide a freedom to use such modifications when created independently by Licensee or any sublicensee thereof.

(c) Any YAMON Code modified and/or sublicensed pursuant to this Agreement must (i) contain all copyright and other notices contained in the original YAMON Code provided by MIPS to Licensee, (ii) cause modified files to carry prominent notices stating that Licensee (or any sublicensee) changed the files and the date of any change, and (iii) be sublicensed under terms that disclaim all warranties from MIPS and limit all liability of MIPS pursuant to Sections 8, 9, 11 and 12 herein.

(d) All other rights to the MIPS Deliverables not stated in this Section 2 are reserved to MIPS. Except as set out in this Section 2, Licensee shall not rent, lease, sell, sublicense, assign, loan, or otherwise transfer or convey the MIPS Deliverables to any third party. These license grants are effective as of the Effective Date. No license is granted for any other purpose.

(e) To the extent MIPS provides any GPL Materials to Licensee, use of such materials shall, notwithstanding any provision of this Agreement to the contrary, be governed by the GNU GPL.

3. LICENSEE CODE MODIFICATIONS

In partial consideration for the rights and licenses granted under Section 2 herein, Licensee agrees to grant and does hereby grant to MIPS a perpetual, irrevocable, non-exclusive worldwide, royalty-free, fully-paid limited right and license under Licensee's IP Rights in any Licensee Code Modifications (including those IP Rights assigned to Licensee or licensed to Licensee with sufficient sublicensing right to satisfy the license grant in this Section 3) to the extent that MIPS may make, use and import such Licensee Code Modifications only in conjunction with making, using, importing, offering for sale and selling or otherwise distributing Authorized Product and only for use exclusively with such Authorized Product, and sublicense its rights granted in this Section 3, including the right to grant further sublicenses. MIPS acknowledges and agrees that Licensee (or any third party) is under no obligation to deliver Licensee Code Modifications; rather, this license right is intended solely to provide a freedom to use such modifications when created independently by MIPS or any sublicensee thereof.

4. OWNERSHIP AND PREVENTION OF MISUSE OF MIPS DELIVERABLES

(a) This Agreement does not confer any rights of ownership in or to the MIPS Deliverables to Licensee; Licensee does not acquire any rights, express or implied, in the MIPS Deliverables other than those specified in Section 2 above. Licensee agrees that all title and IP Rights in the MIPS Deliverables remain in MIPS (subject only, if and to the extent applicable, to the rights of a MIPS supplier with respect to a particular MIPS Deliverable(s)). Licensee agrees that it shall take all reasonable steps to prevent unauthorized copying of the MIPS Deliverables.

(b) MIPS owns all right, title and interest in the YAMON Code and other MIPS Deliverables (subject only, if and to the extent applicable, to the rights of a MIPS supplier with respect to a particular MIPS Deliverable(s)). Licensee shall own all right, title and interest in the modifications and derivative works of the YAMON Code created by Licensee, subject to MIPS' rights in the underlying original YAMON Code as provided under this Agreement.

(c) Licensee agrees to provide reasonable feedback to MIPS including, but not limited to, usability of the MIPS Deliverables. All feedback made by Licensee shall be the property of MIPS and may be used by MIPS for any purpose.

(d) Licensee shall make all reasonable efforts to discontinue distribution, copying and use of any MIPS Deliverables that are replaced by a new, upgraded or updated version of any such MIPS Deliverables, including distribution to any sublicensee of such new, upgraded or updated versions.

(e) Licensee shall not make any statement of any kind or in any format, that any MIPS Deliverable is certified, or that its performance in connection with any product is warranted, indemnified or guaranteed in any way by MIPS or any party on MIPS' behalf. (f) Neither YAMON, MIPS nor any other trademark owned or licensed in by MIPS may be used by Licensee, any sublicensee thereof or any party on their behalf without prior written consent by MIPS, including at MIPS' sole discretion a trademark license agreement preapproved by MIPS.

5. ASSIGNMENT

Licensee may not assign or otherwise transfer any of its rights or obligations under this Agreement to any third party without MIPS' prior written consent, and any attempt to do so will be null and void. This prohibition against Licensee's assignment shall apply even in the event of merger, re-organization, or when a third party purchases all or substantially

日立液晶テレビ (L32-C2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

all of Licensee's assets. Subject to the foregoing, this Agreement will be binding upon and will inure to the benefit of the parties and their respective permitted successors and assigns.

6. LIMITATIONS OF MIPS' SUPPORT-RELATED OBLIGATIONS

This Agreement does not entitle Licensee to hard-copy documentation or to support, training or maintenance of any kind from MIPS, including documentary, technical, or telephone assistance.

7. TERM AND TERMINATION

- (a) This Agreement shall commence on the Effective Date. If Licensee fails to perform or violates any obligation under this Agreement, then upon thirty (30) days written notice to Licensee specifying such default (the "Default Notice"), MIPS may terminate this Agreement without liability, unless the breach specified in the Default Notice has been cured within the thirty (30) day period. This 30-day period may be extended upon mutual, written consent between the parties.
- (b) Upon the termination of this Agreement due to Licensee's material breach hereof, Licensee shall (1) immediately discontinue use of the MIPS Deliverables, (2) promptly return all MIPS Deliverables to MIPS, (3) destroy all copies of MIPS Deliverables made by Licensee, and (4) destroy all copies of derivative works of MIPS Deliverables made by Licensee while in breach of this Agreement. All licenses granted hereunder shall terminate as of the effective date of termination.
- (c) The rights and obligations under this Agreement which by their nature should survive termination, including but not limited to Sections 3 - 16, will remain in effect after expiration or termination hereof. Subject to Licensee's compliance with the surviving sections of this Agreement identified herein, any sublicensees rightfully granted and derivative works rightfully developed pursuant to Section 2 shall survive the termination of this Agreement.

8. DISCLAIMER OF WARRANTIES

THE MIPS DELIVERABLES ARE PROVIDED "AS IS". MIPS MAKES NO WARRANTIES WITH REGARD TO ANY OF THE MIPS DELIVERABLES, AND EXPRESSLY DISCLAIMS ALL WARRANTIES, WHETHER EXPRESS, IMPLIED, STATUTORY OR OTHERWISE, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF TITLE, MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY RIGHTS.

9. LIMITATION OF LIABILITY AND REMEDY

- (a) Licensee acknowledges the MIPS Deliverables are provided to Licensee only for the purpose set forth in Section 2. Licensee shall hold harmless and indemnify MIPS from any and all actual or threatened liabilities, claims or defenses based on the sublicensing, use, copying, installation, demonstration and/or modification of any of the MIPS Deliverables by Licensee, any sublicensee of Licensee or any party on their behalf. Licensee shall have sole responsibility for adequate protection and backup of any data and/or equipment used with the MIPS Deliverables, and Licensee shall hold harmless and indemnify MIPS from any and all actual or threatened liabilities, claims and defenses for lost data, re-run time, inaccurate output, work delays or lost profits resulting from use and/or modification of the MIPS Deliverables, or any portion thereof, under this Agreement. Licensee expressly acknowledges and agrees that any research or development performed with respect to the MIPS Deliverables is done entirely at Licensee's own risk.
- (b) NEITHER PARTY SHALL BE LIABLE TO THE OTHER PARTY OR TO ANY THIRD PARTY FOR ANY DAMAGES INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, PUNITIVE, INDIRECT, EXEMPLARY OR INCIDENTAL DAMAGES, WHETHER SUCH DAMAGES ARISE UNDER A TORT, CONTRACT OR OTHER CLAIM, OR DAMAGES TO SYSTEMS, DATA OR SOFTWARE, EVEN IF SUCH PARTY HAS BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. THIS LIMITATION ON LIABILITY SHALL SURVIVE EVEN IF THE LIMITED REMEDY PROVIDED HEREIN FAILS OF ITS ESSENTIAL PURPOSE. IN NO CASE WILL MIPS' LIABILITY FOR DAMAGES UNDER THIS AGREEMENT EXCEED THE AMOUNTS RECEIVED BY MIPS AS FEES UNDER THIS AGREEMENT.

10. WAIVER; MODIFICATION

Any waiver of any right or default hereunder will be effective only in the instance given and will not operate as or imply a waiver of any other or similar right or default on any subsequent occasion. No waiver or modification of this Agreement or of any provision hereof will be effective unless in writing and signed by the party against whom such waiver or modification is sought to be enforced.

11. HAZARDOUS APPLICATIONS

The MIPS Deliverables are not intended for use in any nuclear, aviation, mass transit, medical, or other inherently dangerous application. MIPS EXPRESSLY DISCLAIMS ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY OF FITNESS FOR SUCH USE. LICENSEE REPRESENTS AND WARRANTS THAT IT WILL NOT USE THE MIPS DELIVERABLES FOR SUCH PURPOSES.

12. SEVERABILITY

In the event any provision of this Agreement (or portion thereof) is determined to be invalid, illegal or otherwise unenforceable, then such provision will, to the extent permitted, not be voided but will instead be construed to give effect to its intent to the maximum extent permissible under applicable law and the remainder of this Agreement will remain in full force and effect according to its terms. IN THE EVENT THAT ANY REMEDY HEREUNDER IS DETERMINED TO HAVE FAILED OF ITS ESSENTIAL PURPOSE, ALL LIMITATIONS OF LIABILITY AND EXCLUSIONS OF DAMAGES SHALL REMAIN IN EFFECT.

13. RIGHTS IN DATA

Licensee acknowledges that all software and software related items licensed by MIPS to Licensee pursuant to this Agreement are "Commercial Computer Software" or "Commercial Computer Software Documentation" as defined in FAR 12.212 for civilian agencies and DFARS 227.7202 for military agencies, and that in the event that Licensee is permitted under this Agreement to provide such items to the U.S. government, such items shall be provided under terms at least as restrictive as the terms of this Agreement.

14. MISCELLANEOUS

- (a) The MIPS Deliverables and GPL Materials may be subject to U.S. export or import control laws and export or import regulations of other countries. Licensee agrees to comply strictly with all such laws and regulations and acknowledges that it has the responsibility to obtain such licenses to export, re-export, or import as may be required after delivery to Licensee. Licensee shall indemnify, defend and hold MIPS harmless from any damages, fees, costs, fines, expenses, charges and any actual or threatened civil and/or criminal claims or defenses arising from any failure of Licensee and/or its customers to comply with any obligations arising under this Section 14(a).
- (b) Any notice required or permitted by this Agreement must be in writing and must be sent by email, by facsimile, by recognized commercial overnight courier, or mailed by United States registered mail, effective only upon receipt, to the legal departments of MIPS or Licensee (if Licensee has no legal department, then to an officer of Licensee, a contact person specified by Licensee or Licensee's place of business).
- (c) The headings contained herein are for the convenience of reference only and are not intended to define, limit, expand or describe the scope or intent of any clause or provision of this Agreement.
- (d) The parties hereto are independent contractors, and nothing herein shall be construed to create an agency, joint venture, partnership or other form of business association between the parties hereto.
- (e) Licensee acknowledges that, in providing Licensee with the MIPS Deliverables, MIPS has relied upon Licensee's agreement to be bound by the terms of this Agreement. Licensee further acknowledges that it has read, understood, and agreed to be bound by the terms of this Agreement, and hereby reaffirms its acceptance of those terms.

15. GOVERNING LAW AND JURISDICTION

This Agreement shall be governed by the laws of the State of California, excluding California's choice of law rules. With the exception of MIPS' rights to enforce its intellectual property rights in the MIPS Deliverables, all disputes arising out of this Agreement shall be subject to the exclusive jurisdiction and venue of the state and federal courts located in Santa Clara County, California, and the parties consent to the personal and exclusive jurisdiction and venue of these courts. The parties expressly disclaim the application of the United Nations Convention on the International Sale of Goods to this Agreement.

16. ENTIRE AGREEMENT

This Agreement and the GNU GPL constitute the entire agreement between MIPS and Licensee regarding the MIPS Deliverables and GPL Materials provided to Licensee hereunder, and shall supersede and control over any other prior or contemporaneous shrinkwrap and/or clickwrap agreements regarding the same. Any additions or modifications must be made in a subsequent, written agreement signed by both parties.

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

ソフトウェアのライセンス情報 (つづき)

日立液晶テレビ (L32-C2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

オープンソース・ソフトウェア

[オープンソース・ソフトウェアの使用条件が記載された URL]

(a)ijgjpeg	http://www.ijg.org/
(b)zlib	http://www.zlib.net/zlib_license.html
(c)libpng	http://www.libpng.org/pub/png/src/libpng-LICENSE.txt

[本契約締結時点でのオープンソース・ソフトウェアの使用条件]
<Image Decoder Modules>

(a) ijgjpeg
(b) zlib
(c) libpng

(a) ijgjpeg

ijgjpeg License Terms

The authors make NO WARRANTY or representation, either express or implied, with respect to this software, its quality, accuracy, merchantability, or fitness for a particular purpose. This software is provided "AS IS", and you, its user, assume the entire risk as to its quality and accuracy.

This software is copyright (C) 1991-1998, Thomas G. Lane.
All Rights Reserved except as specified below.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this software (or portions thereof) for any purpose, without fee, subject to these conditions:

- (1) If any part of the source code for this software is distributed, then this README file must be included, with this copyright and no-warranty notice unaltered; and any additions, deletions, or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation.
- (2) If only executable code is distributed, then the accompanying documentation must state that "this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group".
- (3) Permission for use of this software is granted only if the user accepts full responsibility for any undesirable consequences; the authors accept NO LIABILITY for damages of any kind.

These conditions apply to any software derived from or based on the IJG code, not just to the unmodified library. If you use our work, you ought to acknowledge us.

Permission is NOT granted for the use of any IJG author's name or company name in advertising or publicity relating to this software or products derived from it. This software may be referred to only as "the Independent JPEG Group's software".

We specifically permit and encourage the use of this software as the basis of commercial products, provided that all warranty or liability claims are assumed by the product vendor.

ansi2knr.c is included in this distribution by permission of L. Peter Deutsch, sole proprietor of its copyright holder, Aladdin Enterprises of Menlo Park, CA. ansi2knr.c is NOT covered by the above copyright and conditions, but instead by the usual distribution terms of the Free Software Foundation; principally, that you must include source code if you redistribute it. (See the file ansi2knr.c for full details.) However, since ansi2knr.c is not needed as part of any program generated from the IJG code, this does not limit you more than the foregoing paragraphs do.

The Unix configuration script "configure" was produced with GNU Autoconf. It is copyright by the Free Software Foundation but is freely distributable. The same holds for its supporting scripts (config.guess, config.sub, ltconfig, ltmain.sh). Another support script, install-sh, is copyright by M.I.T. but is also freely distributable.

It appears that the arithmetic coding option of the JPEG spec is covered by patents owned by IBM, AT&T, and Mitsubishi. Hence arithmetic coding cannot legally be used without obtaining one or more licenses. For this reason, support for arithmetic coding has been removed from the free JPEG software. (Since arithmetic coding provides only a marginal gain over the unpatented Huffman mode, it is unlikely that very many implementations will support it.) So far as we are aware, there are no patent restrictions on the remaining code.

The IJG distribution formerly included code to read and write GIF files.

To avoid entanglement with the Unisys LZW patent, GIF reading support has been removed altogether, and the GIF writer has been simplified to produce "uncompressed GIFs". This technique does not use the LZW algorithm; the resulting GIF files are larger than usual, but are readable by all standard GIF decoders.

We are required to state that "The Graphics Interchange Format(c) is the Copyright property of CompuServe Incorporated. GIF(sm) is a Service Mark property of CompuServe Incorporated."

(b) zlib

zlib License Terms

/* zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library version 1.2.3, July 18th, 2005

Copyright (C) 1995-2005 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided "as-is", without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented: you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly jloup@gzip.org
Mark Adler madler@alumni.caltech.edu

*/

(c)libpng

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:

If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence.

libpng versions 1.2.6, August 15, 2004, through 1.2.18, May 15, 2007, are Copyright (c) 2004, 2006-2007 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.2.5 with the following individual added to the list of Contributing Authors

Cosmin Truta

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.5 - October 3, 2002, are Copyright (c) 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6 with the following individuals added to the list of Contributing Authors

Simon-Pierre Cadieux
Eric S. Raymond
Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:

There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user.

libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are Copyright (c) 1998, 1999 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

Tom Lane
Glenn Randers-Pehrson
Willem van Schaik

libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are Copyright (c) 1996, 1997 Andreas Dilger Distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.88, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

日立液晶テレビ (L32-C2) で使われる フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

John Bowler
Kevin Brace
Sam Bushell
Magnus Holmgren
Greg Roelofs
Tom Tanner

libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are Copyright (c) 1995, 1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.

For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors" is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger
Dave Martindale
Guy Eric Schalnat
Paul Schmidt
Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc.

assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

1. The origin of this source code must not be misrepresented.
2. Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.
3. This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.

The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to supporting the PNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment is not required but would be appreciated.

A "png_get_copyright" function is available, for convenient use in "about" boxes and the like:

```
printf("%s",png_get_copyright(NULL));
```

Also, the PNG logo (in PNG format, of course) is supplied in the files "pngbar.png" and "pngbar.jpg" (88x31) and "pngnow.png" (98x31).

Libpng is OSI Certified Open Source Software. OSI Certified Open Source is a certification mark of the Open Source Initiative.

Glenn Randers-Pehrson
glennrp at users.sourceforge.net
May 15, 2007

ライセンスおよび商標などについて



本製品は、株式会社 ACCESS の NetFrontBrowser を搭載しています。ACCESS、NetFront は、日本国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。©2009 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.



HDMI、MDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標、または登録商標です。

- 本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- この製品に含まれているソフトウェアをリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆アセンブル、逆コンパイル、分解またはその他の方法で解析、及び変更することは禁止されています。CHECKED: K.

かんたん
操作
ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）

修理を依頼されるときは（出張修理）

82～86 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書 （別添）

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

尚、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。

（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。

（ハ）火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障及び損傷。

（ニ）一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障及び損傷。

（ホ）受信不能あるいは故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。

保証対象装置：本体

保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用 性能部品の 保有期間

テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や 修理に関する ご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

部品について 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

ご連絡していただきたい内容

品 名	日立液晶テレビ
型 式	本 体：L32-C2 リモコン：C-H24
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（ ）	年 月 日

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

長年ご使用のテレビの点検をぜひ！・・・・・・・・・・・・・・・・

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

愛情点検



このような症状はありませんか

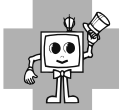
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全



お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますので、ご活用ください。

<http://av.hitachi-ls.co.jp/qa/>

修理などアフターサービスに関するご相談の前に、故障かな?と思ったら **82～86** をご覧ください。

商品情報やご購入後の取扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11

FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)
9:00～17:00(日・祝日)

年末年始は休ませていただきます。

携帯電話・PHS からもご利用できます。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコセンターへ

TEL 0120-3121-68

FAX 0120-3121-87


(受付時間) 9:00～19:00(月～土)
9:00～17:30(日・祝日)

携帯電話・PHS からもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html>

または

「お問い合わせ」ページの  出張修理の Web 受付 ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

<対象製品>

テレビ、ビデオ/レコーダー、冷蔵庫、ルームエアコン、洗濯機、衣類乾燥機
食器洗い乾燥機、ポンプ、電子レンジ、クッキングヒーター

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎている
ときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

保証期間

お買上げ日から本体 1 年です。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記エコセンターまたはお客様相談センターにて、各地区のサービスセンターをご紹介します。
- 本窓口等で取得しましたお客様の個人情報は、お客様のご相談及びサポート等への対応を目的として利用し、適切に管理します。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。
- 上記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。
- 次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。
お問い合わせの前にご確認ください。

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

お問い合わせ診断シート

本機の故障・不具合などのお問い合わせの際には、以下の情報が役に立ちます。
このシートにご記入の上、お客様相談センターへお問い合わせください。

●確認の基本事項	
(1) 機種名(型式)	<input type="checkbox"/> L32-C2
(2) ソフトウェアバージョン	80 ページの「ソフトウェアバージョン」の操作で表示される画面の数字を確認してください。 <div style="text-align: center;">_____ :</div> 
(3) 受信環境	<input type="checkbox"/> ① 自宅のアンテナ <input type="checkbox"/> ② 共聴アンテナ（共同受信） <input type="checkbox"/> ③ CATV（ケーブルテレビ）
(4) ブースターの有無	<input type="checkbox"/> ① 使用している <input type="checkbox"/> ② 使用していない <input type="checkbox"/> ③ 不明
(5) 受信放送	<input type="checkbox"/> ① 地上デジタル放送 <input type="checkbox"/> ② BS デジタル放送 <input type="checkbox"/> ③ CS デジタル放送 <input type="checkbox"/> ④ ケーブルテレビのホームターミナルで受信し、外部入力で視聴 <input type="checkbox"/> ⑤ その他機器（スカパーなど）を外部入力で視聴
●電源が入らない / 切れる	
(6) 本体ランプの状態	<input type="checkbox"/> ① 橙色 <input type="checkbox"/> ② 緑色 <input type="checkbox"/> ③ 赤色 <input type="checkbox"/> ④ 消灯 <input type="checkbox"/> ⑤ その他〔 _____ 〕 ランプ位置 
(7) メニュー表示は	<input type="checkbox"/> ① 表示する <input type="checkbox"/> ② 表示しない
(8) リモコンでオンしたときに本体内部からカチツという音が聞こえるか	<input type="checkbox"/> ① 聞こえる <input type="checkbox"/> ② 聞こえない
(9) 発生頻度	<input type="checkbox"/> ① 常時 <input type="checkbox"/> ② 2 ～ 3 回に 1 回の割合 <input type="checkbox"/> ③ 稀に <input type="checkbox"/> ④ その他〔 _____ 〕
●映像が映らない	
(10) 映らない映像は	<input type="checkbox"/> ① 地上デジタル放送 <input type="checkbox"/> ② BS デジタル放送 <input type="checkbox"/> ③ CS デジタル放送 <input type="checkbox"/> ④ 外部入力〔 _____ 〕
(11) 映らないチャンネルは	<input type="checkbox"/> ① 特定の放送のチャンネル全部 <input type="checkbox"/> ② 特定のチャンネルのみ
(12) チャンネル表示など、何か画面に表示は出ていますか	<input type="checkbox"/> ① 出ない <input type="checkbox"/> ② 出ている（表示内容： _____ ）
(13) 症状発生までの受信状況	<input type="checkbox"/> ① 視聴できた <input type="checkbox"/> ② 初めて視聴したら映らなかった
(14) 映らない放送（チャンネル）の受信レベルは	受信レベル数値（ _____ ） 73、75 ページの「アンテナレベルを確認する」の操作で確認してください。
(15) B-CAS カードは	<input type="checkbox"/> ① 入っている <input type="checkbox"/> ② 入っていない ※一度、B-CAS カードを抜き差しして映るようになるか確認してください。
●その他の症状	
(16) 詳細内容（症状を詳しく書いてください）	
(17) 発生頻度	<input type="checkbox"/> ① 常時 <input type="checkbox"/> ② _____ 回に 1 回の割合 <input type="checkbox"/> ③ 稀に <input type="checkbox"/> ④ その他〔 _____ 〕

かんたん
操作ガイド

はじめに

テレビを
設置する

外部機器を
接続する

テレビを
楽しむ

お好みや使用状態
に合わせて設定する

個別に設定
したいとき

困った
ときは

その他

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式、液晶式、プラズマ式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

 株式会社 日立リビングサプライ

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6-29（アクロポリス東京）
TEL 03-3260-9611 FAX 03-3260-9739

Printed in China